

大分県の国際交流・協力の現状

平成29年度版

大分県企画振興部
国際政策課

目 次

○県・市町村の国際化推進の取り組み	
1 大分県の国際化関連事業（平成29年度）	1
2 県内市町村の国際化関連事業（平成29年度）	18
○多文化共生社会づくりの状況	
3 在留外国人登録の状況	42
4 留学生の状況	43
5 大分県芸術文化スポーツ振興財団（国際交流プラザ）の事業	45
6 特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいたの事業	47
7 おおいた留学生ビジネスセンター概要	49
○国際交流の状況	
8 姉妹都市・友好都市提携、友好交流協定の状況	50
9 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況	52
10 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）の状況	53
11 海外の大分県人会の状況	55
12 大分県海外親善大使、めじろん海外特派員の状況	56
13 大分県の地域間交流の状況	
①アジア	57
②北米	70
③中南米	70
④欧州	72
⑤大洋州	74
⑥中東	75
⑦アフリカ	76
14 多様な分野での国際交流の状況	
①芸術・文化交流	78
②スポーツ交流	
・日独スポーツ少年団交流事業	80
・高校生日韓スポーツ活動交流事業	80
・大分国際車いすマラソン大会	80
③教育・学術交流等	
・高校生の海外留学等	81
・教職員の海外派遣	82
④青少年交流	
・学校交流	83
○国際協力・国際貢献の状況	
15 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況	85
○産業・経済交流の状況	
16 貿易の状況	
①輸入	87
②輸出	88
③国際見本市への参加	89
17 産業技術交流の状況	
①海外技術・文化研修員受入事業	90
②自治体職員協力交流事業	90
③海外派遣事業（農業関係）	91
18 観光の状況	
①外国人宿泊観光客の動向	92
②旅券発行・海外渡航	93
〔付属資料〕	
1 国際交流関係機関等	
①国等の国際交流関係機関	96
②県・市町村の国際交流担当課	97
2 大分県海外戦略	98

県・市町村の
国際化推進の取り組み

1 大分県の国際化関連事業（平成29年度）

●企画振興部

担当課 (事業主体)	事業名等	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
国際政策課	海外戦略推進事業	<p>今後も成長が見込まれるアジアの活力を取り込み、本県産業の活性化を図るため、「大分県海外戦略」に基づき、重点国・地域において部局連携のもと体系的に各種事業を実施した。</p> <p>《中国湖北省との人的交流の促進》 本県と湖北省との関係強化を図るため、湖北省政府から研修生を受入れ（1名）。 期 間：平成29年5月～平成29年11月（6か月） 目 的：・大分県の理解を深めることにより、本県と湖北省との交流の「キーマン」となる人材の育成・確保 受入先：県国際政策課、ツーリズムおおいた</p> <p>《海外プロモーション等》 ①台湾プロモーション 地理的にも近く非常に親日的である台湾において、立法院長、台中市長等を表敬訪問したほか、台中市において県産品の輸出や観光客誘致の拡大のため、台湾プロモーションを実施した。 日 程：11月8日～11日（4日間） 訪問団：副知事、県工業連合会等商工団体、農林水産関係団体、ツーリズムおおいた、関係企業等 計71名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立法院訪問 蘇嘉全院長を表敬訪問 ・台中市訪問 林佳龍市長を表敬訪問 ・三三企業交流会訪問 江丙坤会長を表敬訪問 ・企業訪問 <ul style="list-style-type: none"> ・ジャイアント 鄭秋菊社長 ・台湾キャノン 松田和也取締役 ・公式歓迎レセプション「大分県の夕べ」 <p>本プロモーションの主要行事として、現地の関係者（行政、観光、貿易・流通、ものづくり関係、マスコミ、県人会・留学生OB等）を招待し「大分県の夕べ」を台中市で開催（台湾側から140名参加）。観光や県産品の関係者がブースを出展したほか、県産食材を使用した料理を提供するなど「県産品」と「観光」の魅力を一体的にPR。16年ぶりに輸出が解禁された牛肉では本プロモーションの結果、豊後牛の輸出が開始された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商談会 台北市と台中市で、県内ものづくり企業、食品メーカー、農林水産業者が商談会を開催（商談件数48件）。 台中市 ものづくり企業商談会（県側8社、台湾側57社） 台北市 県産加工食品・酒類商談会（県側5社、台湾側13社） 台北市 L S I クラスター商談会（県側15社、台湾側32社） <p>《海外展開サポート事業》 ①アジアビジネス研究会 アジア各国への事業展開に意欲的な県内企業等の有益な情報交換の場を設け、県内企業等の連携を図った。 会員数167社</p>

- ・第1回（8月21日）
- ・第2回（12月8日）
- ・第3回（2月22日）
- ・第4回（3月16日）

《海外戦略の基盤づくり》

海外戦略を推進する上で必要な人脈を構築するため、現地事情に通じた海外大分県人会やOBも含めた留学生とのネットワークづくりに取り組んだ。

①海外大分県人会及び留学生OBとの関係強化

- ・海外で活躍する大分県関係者向けに情報誌「What's up, OITA!」を、日本語版に加え平成28年6月からは・英語・中国語・韓国語版をの4言語で月1回発行・送付し、ふるさと大分への愛着を喚起したほか、県の海外事業や担当職員の紹介、各地の県人会活動を掲載し、双方向のコミュニケーション活性化を図った。
- ・台湾プロモーション「大分県のタベ」に台湾大分県人会長や留学生OBが協力（11月）
- ・ベトナム天皇誕生日祝賀レセプションに留学生OBが協力（12月）

②平成29年度「めじろん海外特派員」任命

本県の「宝」である留学生等との連携と人的ネットワークの拡充のため、「めじろん海外特派員」に任命

- ・今年度任命者数：7名（中国2、タイ1、ベトナム1、アメリカ2、イギリス1）

【参考】任命者計55名（平成30年3月31日現在）

- ・留学生OB／21名（上海4、湖北省3、河北省1、広東省1、韓国6、ベトナム2、タイ4）
- ・国際交流員／9名（韓国1、上海1、湖北省5、オーストラリア1、イギリス1）
- ・外国語指導助手／12名（アメリカ9、カナダ1、オーストラリア1、イギリス1）
- ・その他／13名（湖北省5、ブラジル7、アメリカ1）

トビタテ！留学JAPAN

産業界を中心に社会で求められる人材、世界を視野に入れて地域で活躍できるグローバル人材を育成することを目的として、各関係機関と連携し官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学JAPAN」の地域人材コースを大分県で実施し、県内の大学生を海外留学に派遣した。

派遣分野：半導体、林業、観光

派遣人数：6名

派遣国：イタリア、アメリカ、オーストラリア、カンボジア等

外国人留学生支援事業

将来、母国と大分県との交流の懸け橋となる人材の育成を図る目的で、県内の大学等に在学する私費外国人留学生に対して、奨学金の交付を行うとともに、大分県への理解を深めるための講座やスタディツアーを実施した。

①私費外国留学生奨学金

支給額：月額30,000円

支給人数：79名

②大分県講座

座学（3回）

- ・大分県の基礎知識（講師：国際政策課）
- ・大分県での就職・起業（講師：大学コンソーシアムおおいた等）
- ・留学生へのメッセージ（講師：日本文理大学 高見助教）

スタディツアー（4回）

- ・第1回 大分（中心部まち歩き）

		<ul style="list-style-type: none"> ・第2回 竹田（久住町バスツアー） ・第3回 別府（鉄輪地区まち歩き）
芸術文化スポーツ振興課	別府アルゲリッチ音楽祭	<p>海外の優れた芸術家の招へい等により、国際的な事業を実施し、優れた芸術文化を享受する機会を県民に提供するとともに、大分から全国・世界に向けた文化の情報発信を行った。</p> <p>実施期間：平成29年5月6日（土）～5月26日（金）</p> <p>事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団</p> <p>内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招き音楽祭を開催した。</p>
	大分アジア彫刻展	<p>近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。ビエンナーレ（2年に1回）で開催しており、平成29年度は公募事業を実施した。</p> <p>公募期間：平成29年8月1日（土）～12月21日（日）</p> <p>事業主体：大分県、豊後大野市、大分アジア彫刻展実行委員会</p> <p>内 容：国内大学や美術館、海外美術館等の協力のもと、15カ国から318点（国内122点、国外196点）の応募があった。</p>
	国際スポーツ大会誘致推進事業	<p>東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、国際スポーツ大会に参加するチームの事前キャンプやスポーツ合宿の誘致を行い、地域住民との交流や情報発信により、地域活性化に貢献する。</p> <p>○協定書の締結</p> <p>(1) 日本フェンシング協会と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「フェンシングサブル競技合同事前キャンプに関する協定書」を締結（12月20日）</p> <p>(2) ラオスパラリンピック委員会と東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会における「パラリンピック・パワーリフティング・ラオス代表事前キャンプに関する協定書」を締結（3月26日）</p> <p>○プレキャンプの実施</p> <p>(1) HSBCワールドラグビー女子セブンスシリーズ北九州事前キャンプ（大分市：4月12日～18日） 参加国：フィジー</p> <p>(2) テコンドー競技キャンプ宇佐（宇佐市：7月17日～26日） 参加国：モンゴル、日本</p> <p>(3) フェンシング競技トレーニングキャンプ in ひた（日田市：9月8日～20日） 参加国：ウクライナ、ベネズエラ、ウズベキスタン、エストニア、アメリカ、日本</p> <p>(4) 世界選手権調整キャンプ（国東市：11月2日～17日） 参加国：韓国</p> <p>※どのプレキャンプも交流事業（歓迎セレモニー、歓迎レセプション、公開練習、教室など）を実施した。</p>
ラグビーワールドカップ2019推進室	国際理解講座	<p>ラグビーワールドカップ2019™日本大会において大分会場で試合を行う来県国の文化等の理解するとともに、ラグビーへの関心を高めるため、おおい国際交流プラザと共催で実施した。</p> <p>12月9日（土） フィジー編</p> <p>場所：iichiko 総合文化センター B1F 映像小ホール</p> <p>参加者数 30名</p> <p>講師 河村 眞實 氏（在別府フィジー共和国名誉領事） 堤 孝之 氏（JICA シニアボランティア経験者） Eric - Chad Alexander Suluaqalo Drodrolagi 氏（APU学生）</p>

	<p>SENIBULU Urupeni 氏 (APU 学生)</p> <p>2月24日 (土) ウェールズ編 場所: iichiko 総合文化センター 4F 会議室 参加者数 43名 講師 岡田 五郎 氏 (ウェールズ政府日本代表事務所上級外務担当官) Katie Pask 氏 (PACIFIC ENGLISH SCHOOL 英語教師)</p>
ICT 機器、英語を活用した外国人ラグビー選手と児童・生徒の国際交流事業	<p>外国人ラグビー選手と ICT 機器を活用した英語による交流を通じて、他国の文化や習慣などの理解を深めるとともに、ラグビーへの関心を高めることを目的に、県内の学校において授業を実施した。</p> <p>9月21日 (木) 学校・学年 大分市立戸次中学校3年生全員 交流選手 アゲック・ロス (NZL)、ブラッキン・カウリアヘリー (AUS) 所属チーム NTT コミュニケーションズシャイニングアークス</p> <p>10月27日 (金) 学校・学年 大分県立中津南高等学校3年Ⅲ型 交流選手 アナマキ・サヴィエティ (NZL) 所属チーム NEC グリーンロケッツ</p> <p>11月30日 (木) 学校・学年 大分県立佐伯鶴城高等学校1年 交流選手 スコット・ゲイル (AUS)、村田オスカロイド (AUS) 所属チーム 釜石シーウェイブス RFC</p> <p>12月4日 (月) 学校・学年 明豊中学校3年生 交流選手 ティム・ベイトマン (NZL) 所属チーム クルセイダーズ、マオリオールブラックス</p> <p>12月8日 (金) 学校・学年 日田市立日隈小学校6年生 交流選手 アイブス・ジャスティン (NZL) 所属チーム クボタスピアーズ</p>
ALL BLACKS COACHING CLINIC 事業	<p>ラグビー競技の普及発展のため、ニュージーランドラグビー協会のコーチによるクリニックを実施した。</p> <p>内 容: 小学生向けラグビークリニック、高校生向けラグビークリニック、県内コーチ向けクリニック 実施日: 9月29日 (金) ~ 10月8日 (日) 参加者: 794名 (小学校6校、高校10校、県内指導者、ラグビースクール、2年前イベントクリニック参加者)</p>
海外プロモーション	<p>ラグビーワールドカップに向けた情報発信、誘客を目的として海外プロモーションを実施した。</p> <p>(香港) 実施時期: 4月6日 (木) ~ 9日 (日) 内 容: 香港セブンズでのプロモーション、JETRO 香港、JNTO 香港、JTB 香港訪問等</p> <p>実施時期: 11月 内 容: 別府麵館で行われた大分フェアにおいて、店内を RWC のポスター等で装飾し、大分開催を PR (イギリス)</p>

		<p>実施時期：11月8日（木）～12日（日）</p> <p>内 容：OTA 向けワークショップでの大分開催の PR、現地関係機関に対するプロモーション等</p>
広報広聴課	海外メディアとの交流会	<p>【実施内容】</p> <p>○海外メディアとの交流会</p> <p>2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック開催を見据え、欧州・大洋州を中心とする海外メディアが興味を持つよう、本県の魅力を発信し、『大分』として海外に認知されることを期待して、坐来大分において大分をPRする交流会を開催。</p> <p>【実績】</p> <p>日程：10月17日(火)</p> <p>参加者：メディア9名(8カ国)、大使館13名(12カ国)</p> <p>米・独・仏・中・カナダ等</p>
	大分プレッスツアー	<p>【実施内容】</p> <p>○海外メディアの大分ツアー</p> <p>2019年のラグビーワールドカップ、2020年の東京オリンピック開催を見据え、欧州・大洋州を中心とする海外メディアが興味を持つよう、本県の魅力を発信し、『大分』として海外に認知されることを期待して、海外の記者が実際に大分県に来て、取材する機会を設けるプレス記者の招聘を行う。</p> <p>【実績】</p> <p>日程：11月13日(月)～14日(火)</p> <p>参加者：6名(4カ国、中国・韓国・香港・フランス)</p> <p>訪問先：大銀ドーム(RWC会場)、留学生ビジネスセンター、竹工芸訓練センター等</p> <p>報道件数：3カ国、99件</p>
観光・地域振興課	インバウンド推進事業	<p>訪日外国人旅行客が急速に増加するなか、インバウンド対策を推進するため、国、地域ごとのニーズに応じた情報発信や誘客を展開するとともに、ラグビーワールドカップ2019開催に向けた対応を強化した。</p> <p>また、国の地方連携事業や九州観光推進機構及び九州各県等とも連携を図り、効果的かつ効率的な誘致活動を実施した。</p> <p>1. 情報発信・誘客</p> <p>①台湾対策</p> <p>旅行博に出展したほか、台北・台中・高雄の3都市で県単独商談会を開催し、観光素材の売り込みを行った。</p> <p>②タイ対策</p> <p>タイ国際旅行博への出展や、本県の観光情報をWEBやSNSを活用してPRを行い、本県の魅力の浸透を図り、商品造成を促した。</p> <p>③ベトナム対策</p> <p>旅行博 FEEL JAPAN へ出展し、商品造成を行うとともに、在京ランドオペレーターを招請し、商談会を実施した。</p> <p>④韓国対策</p> <p>ソウル市での旅行会社主催旅行博に出展したほか、JNTO ソウル・釜山商談会に参加するなどセールス等に取り組んだ。</p> <p>国の地方連携事業によって、北九州市、宮崎県、と連携して、健康をテーマとする体験や観光スポットをブロッガー及び旅行会社を招請し紹介することで情報発信とレンタカーを利用する旅行商品造成を行った。</p> <p>⑤香港対策</p> <p>観光ガイドブックの編集者を招請し情報発信を図るとともに、現地旅行会社セールスをし、商品造成を働きかけた。</p> <p>⑥中国対策</p>

		<p>旅行雑誌等の招請やエージェントセールス、現地のフリーペーパーへの記事掲載等による観光客誘致に取り組んだ。</p> <p>国の地方連携事業によって、九州各県と連携して、教育旅行送客に影響のあるキーマンを招請した。</p> <p>2. 受入態勢整備</p> <p>①訪日教育旅行の推進 (公社) ツーリズムおおいたに訪日教育旅行コーディネーターを配置し、台湾を中心に教育旅行の誘致活動を行った。</p> <p>②国際クルーズ船の受入れ、誘致 大分県国際観光船誘致促進協議会と連携して、クルーズ船の誘致を図った。 ・平成29年度寄港実績 21回</p> <p>3. ラグビーW杯2019に向けた欧米・大洋州対策の強化 ミシュラングリーンガイドやSNSを活用した情報発信、ラグビーワールドカップ公式旅行代理店の招請及びセールスを行った。また、ホテルバンク事業を開始し、県内旅館ホテルと海外公式旅行代理店との調整を行った。</p>
交通政策課	国際航空路線拡充・定着化促進事業	<p>大分空港の唯一の国際定期便である大分ーソウル線の安定的な運航及び定着に向け航空会社等に対して支援を行うとともに、利用促進策に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：平成29年4月～平成30年3月 ・実施内容： <p>【ソウル線】</p> <p>①韓国人の利用者を増やす対策（インバウンド対策） 旅行商品を造成する韓国の旅行会社に対して送客人数に応じた奨励金の交付や広告費への補助を実施した。</p> <p>②日本人の利用者を増やす対策（アウトバウンド対策） 日本人、特に県民に対して、JR大分駅のデジタルサイネージで韓国線の就航情報について情報発信を行うことにより、路線の周知を図った。 また、旅行商品を造成する県内の旅行会社に対して送客人数に応じた奨励金の交付や広告費への補助を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用人数（平成29年度2月末現在） 日本人4,362人韓国人97,990人その他1,461人
芸術文化短期大学	中国・江漢大学との交流事業	<p>①江漢大学からの留学生受け入れ 江漢大学外国語学院日本語学科の学生を本学国際総合学科の特別聴講生として受け入れた。 受入人数：5人 受入期間：平成29年3月～30年2月</p> <p>②芸文短大教員の訪問 国際総合学科教員2人が9月に江漢大学を訪問し、平成30年度に本学に受け入れる留学生についての協議やガイダンスを行った。</p>
	韓国・釜山外国語大学との交流事業	<p>①釜山外国語大学への編入 本学卒業生2人が、4月からの語学研修留学を経て9月に編入した。</p> <p>②芸文短大教職員の訪問 国際総合学科教員等3人が12月に釜山外国語大学を訪問し、交流促進に向けた協議を行うとともに、編入生と留学生を激励した。</p> <p>③釜山外国語大学教職員の本学訪問 国際交流処長兼国際学部長ら3人が6月に本学を訪問し、交流促進に向けた協議や編入学の説明会を実施した。</p>
	海外語学実習事業	<p>本学学生が、語学実習のため、提携先の海外の大学に短期留学した。 (大学の単位として認定)</p>

		平成29年度海外語学実習先 <ul style="list-style-type: none"> ・イギリスエセックス大学 2人 ・アメリカカリフォルニア州立大学デイビス校 18人 ・ニューゼalandクライストチャーチ工科大学 1人 ・中国江漢大学 5人 ・韓国釜山外国語大学 25人
--	--	---

●福祉保健部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
医療政策課 (看護科学 大学)	蔚山(ウルサン) 大学との交流事業	平成29年7月17日～21日に韓国の蔚山大学の教員3名、学部生5名を受け入れた。 平成29年8月21日～25日に韓国の蔚山大学へ教員1名、学部生4名を派遣した。
	学術交流	①国際会議での講演、大学COC事業等研究にかかるコンサルテーション 期日：平成29年8月3日～11日 コロラド大学名誉教授1名を招喚 ②第19回看護国際フォーラム 大分県看護協会との共催で開催した。 期日：平成29年10月28日 参加者数：154名 韓国から1名、国内から2名の講師を招喚
地域福祉推進室	外国人介護福祉士候補者受入施設学習支援事業	経済連携協定に基づき入国する外国人介護福祉士候補者が円滑に就労・研修できるように、候補者を受入れた個々の施設における学習の支援を行うため、受入施設が実施する日本語学習や介護分野の専門学習に要する経費を助勢した。 (1) 助成対象 県内の介護施設及び介護福祉士養成施設 (2) 助成内容 ・日本語学校等利用時の受講料等 ・民間業者が実施する模擬試験や介護技術講習会への参加費用等 ・研修担当者の活動支援に係る諸手当等 (3) 補助率 10/10以内 (候補者1人当たり235千円、研修担当諸手当1施設当たり80千円を限度) (4) 助成実績 介護老人保健施設 1施設 (フィリピン人介護福祉士候補者1名の学習支援等、諸手当)
障害福祉課	第37回大分国際車いすマラソン大会	1981年の国際障害者年を記念し、日本国内及び外国・地域の身体に障がいのある方が車いすマラソンを通じて希望と勇気をもって社会に参加する意欲を喚起するとともに、広く県民が障がいのある方についての関心と理解を深めることを目的としている。 本大会は大分から世界に情報発信し、国際交流を深める絶好の機会となっており、世界に友情の輪が広がっている。 平成29年10月29日(日)に実施予定であった第37回大会は、海外15か国、国内31都道府県から計224名の選手がエントリーしていたが、台風の接近に伴うあいにくの天候不良により、やむを得ず大会史上初の中止となった。

●商工労働部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
商工労働企	米日カウンシル シ	日本の中小企業のシリコンバレーへの展開・現地技術の活用等の後押

画課	リコンバレー訪問事業	<p>しを目的に訪問事業を実施した。(6県合同)</p> <p>2017年(平成29年)10月29日(日)～11月3日(金)</p> <p>場所カリフォルニア州シリコンバレー</p> <p>○現地展示会(IoT EXPO)におけるブース出展及び参加企業によるプレゼン。</p> <p>○米国企業の訪問・商談(現地企業11社を訪問)</p> <p>○ダニエル・オキモト名誉教授を訪問(来年度の大分来県を招待)</p>
工業振興課 (大分県工業連合会)	ものづくり企業海外展開事業	<p>県内ものづくり企業の海外展開を促進するため、台湾との交流事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 台湾プロモーション <p>期間：平成29年11月9日(木)～11日(土)</p> <p>訪台者：大分県工業連合会7社 佐伯市工業連合会7社 計 14社 22名</p> <p>内容：三三企業交流会への表敬訪問や、台北市内での企業視察2社 台北市、台中市、高雄市で商談会、交流、個別商談を実施</p> <p>実績：商談件数 計24件 うち 成約1件</p>
工業振興課 (産業創造機構)	中小企業チャレンジ支援事業	<p>県内製造業関連企業の海外調達や販路開拓支援およびそれらに資する情報収集のため、ベトナムの工業団地等の視察ミッションを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年8月28日～9月1日 ホーチミン市 参加企業9社(金属製品加工・電子機器メーカー等)
	新商品開発スタートアップ事業	<p>地域資源を活用して開発された商品の販路開拓を行うため、海外バイヤーを対象とした国際食品商談会「沖縄大交易会」に参加し、アジアを中心とする世界各国との商談を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成29年11月27～28日 沖縄コンベンションセンター(沖縄県宜野湾市) 参加企業9社(食品関係企業)
産業集積推進室(大分県LSIクラスター形成推進会議)	おおいたLSIクラスター構想推進事業	<p>県内半導体関連企業の海外展開を促進するため、海外とのビジネス交流等を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> セミコン台湾出展 企業情報の発信 平成29年9月13日～15日 台北 九州内の3団体と合同で九州パビリオンとして出展。ブースには企業10社が展示。来場者400名以上。 台湾商談会 台湾企業のビジネスマッチング 平成29年9月14日 台北 台湾企業との商談を行った。本県からの10社に加え、九州内各地から26社、台湾33社が参加し、本県企業は51商談を実施。 熊本での商談会 台湾企業とのビジネスマッチング 平成29年4月25日 熊本 熊本県と連携して台湾企業との商談を行った。本県からは6社が参加し、本県企業は30商談を実施。 上海市集積回路産業協会(SICA)との交流 中国市場との関係作り 平成30年3月15日 上海 半導体関連産業へ巨額の投資が進む中国市場と関係を構築するため、SICAを訪問し情報収集。また、あわせてセミコンチャイナも視察。
産業集積推進室	東九州メディカルバレー構想拠点機能強化事業	<p>大分大学医学部に開設された臨床医工学センターへの運営支援によって海外医療人材の育成拠点を整備することにより、医療機器の海外展開化事業等の支援を行った。</p> <p>また、ジャイカやジェットロと連携して日本式医療システムと日本製の</p>

		<p>医療機器のパッケージでの展開を目指して、海外の医療関係者に対して、日本式医療システムの先進性、有用性をアピールした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業海外展開支援事業 普及・実証事業（ジャイカ） （株）エイビスが開発したICT技術を活用した福祉・介護機器（みまもりシステム）の現地での普及活動を支援 ・貿易投資促進事業（日本式血液浄化療法普及促進事業）（AOTS） 日本式のアフレシス治療の普及促進を目指して、旭化成メディカル（株）を中心にタイの医療従事者への現地セミナー・招聘研修を実施、タイでのアフレシス治療の保険収載に向けた取組を支援
産業集積推進室（大分県医療ロボット・機器産業協議会）	医療機器産業参入加速化事業	<p>世界最大の医療機器展示会「メディカ（ドイツ）」においてジェットロ・ジャパンプースでの共同出展（11月）を実施し、海外販路拡大を支援。 （県内から3企業が出展）</p> <p>HALFITツーリズム（大分ロボケアセンター（株））の海外展開を支援するため、4カ国語（日、英、中（繁・簡）、韓）のパンフレット・PR用動画を用いてPRを行った。</p>
商業・サービス業振興課	東アジアビジネス推進事業	<p>①大分県上海事務所 日中経済協会上海事務所内に大分県経済交流室を設置し、企業のビジネスクラス活動、中国人観光客誘致、青少年交流、文化・人的交流などを支援した。（平成18年度～ジェットロ上海事務所内、24年度～日中経済協会上海事務所内）</p> <p>②見本市等への出展支援 東アジア等における県産品の販路開拓・拡大を図るため、現地見本市等への出展を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾バイヤー招へい商談会 期 間：平成29年4月14日 場 所：大分県庁 出 品：菓子類、調味料等 ・香港 FOOD EXPO 2017 期 間：平成29年8月17日～19日 場 所：香港コンベンション&エキシビジョン・センター 出 品：4社20品目（椎茸加工品、飲料、酒類等） ・台湾 新光三越「日本商品展」 期 間：平成29年9月30日～12日17日 場 所：新光三越台北南西店等 出 品：6社24品目（酒類） ・ベトナム・ホーチミン現地商談会 期 間：平成29年10月17日 場 所：ホテルニッコーサイゴン 出 品：8社・団体（乾麺、酒類、飲料、調味料、菓子類等） ・FOOD JAPAN 2017 期 間：平成29年10月26日～10日28日 場 所：サンテック・シンガポール国際会議展示場 出 品：3社（蜂蜜製品、調味料等） ・ユニー香港「ジャパンフェア」 期 間：平成29年11月1日～11日7日 場 所：香港ユニー太古城店 出 品：11社31品目（椎茸加工品、酒類、菓子類等） ・台湾プロモーション（商談会、販促PR） 期 間：平成29年11月9日～11日11日 場 所：台北サンワールドダイナスティホテル（商談会） 出 品：酒類、飲料、乾麺、調味料等 ・九州貿易振興協議会 期 間：平成29年11月13日、15日

	場 所：ホテルエクアトリアル（ホーチミン）、 ロッテホテル（ハノイ） 出 品：菓子類等
貿易振興事業	海外への県産品の販路開拓・拡大を図るため、海外バイヤーや国内貿易商社を招聘した商談会への出展を支援した。 ・九州貿易振興協議会「九州産食品輸出商談会 in ベトナム 2017」国内事前商談会（個別コンサルティング） 期 間：平成29年8月3日、4日 場 所：長崎県、熊本県

●農林水産部

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
農林水産企画課（国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会）	第4回東アジア農業遺産学会	アジアにおける世界農業遺産システムの保全に関する科学的な研究や優良事例について、中国、日本、韓国からの研究者、専門家、政策立案者、地方政府職員、地域の関係者、国際連合食糧農業機関（FAO）の担当官及び国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）の研究者による議論並びに意見交換を行った。 ・事業主体 東アジア農業遺産学会 ・実施場所 中華人民共和国浙江省湖州市 ・参加者 約200名 ・実施日 平成29年7月12日～13日 ・内 容 国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会（林浩昭会長）や九州大学等から、当地域の取組を事例発表
	キューバ国立穀物研究所の視察	キューバ国立穀物研究所職員15名が、国東半島宇佐地域世界農業遺産の取組を学ぶため、田染荘や七島蘭学舎など国東半島地域を視察に訪れた。 ・実施日 平成29年9月7日 ・視察箇所 田染荘（豊後高田市）、七島蘭学舎（国東市）
	世界農業遺産「語り部」育成研修	国東半島宇佐地域のインバウンドに対応するため、立命館アジア太平洋大学の学生を対象に、国東半島宇佐地域世界農業遺産の研修を行った。 ・実施日 平成29年12月2日～3日 ・実施場所 七島蘭学舎（国東市）、田染荘（豊後高田市）、大分農業文化公園（杵築市） ・参加者 31名 ・内 容 国東半島宇佐地域世界農業遺産の概要、研修箇所における世界農業遺産に関連した取組、話し方講座
おおいたブランド推進課（ブランドおおいた輸出促進協議会）	農林水産物輸出需要開拓事業	（1）輸出入事業者等の招へい ①実施時期：平成29年4月21日 相手国：ドイツ 品目等：茶 ②実施時期：平成29年7月12日 相手国：香港（中国） 品目等：ぶどう ③実施時期：平成29年9月5日 相手国：台湾、ベトナム 品目等：日田梨 ④実施時期：平成29年9月11日 相手国：カナダ 品目等：日田梨 ⑤実施時期：平成29年10月6日 相手国：タイ 品目等：日田梨 ⑥実施時期：平成29年10月15日～17日

- 相手国：マカオ（中国）
品目等：おおいた豊後牛、養殖ブリ、牡蠣、青果物 等
- ⑦実施時期：平成29年10月30日
相手国：ベトナム
品目等：日田梨
- ⑧実施時期：平成29年11月1日、2日
相手国：シンガポール、マレーシア
品目等：甘太くん、日田梨、大葉、柑橘 等
- ⑨実施時期：平成29年11月22日～12月3日
相手国：マカオ（中国）
品目等：おおいた豊後牛
- ⑩実施時期：平成29年11月27日
相手国：台湾
品目等：おおいた豊後牛
- ⑪実施時期：平成30年1月15日、16日
相手国：タイ
品目等：養殖ブリ、牡蠣 等
- ⑫実施時期：平成30年3月5日、6日
相手国：シンガポール
品目等：養殖ブリ、牡蠣、青果物 等

(2) 販売促進活動

- ①活動内容：量販店における物産展
実施時期：平成29年4月20日～23日
相手国：香港
品目等：乾しいたけ
- ②活動内容：ホテルオークラプレステージバンコク県産食材PR
実施時期：平成29年4月26日～29日
相手国：タイ
品目等：おおいた豊後牛、養殖ブリ、牡蠣 等
- ③活動内容：日本産農水産物・食品輸出商談会出展
実施時期：平成29年7月25日～28日
相手国：ベトナム
品目等：おおいた豊後牛
- ④活動内容：ニューヤオハンジャパンフェア
実施時期：平成29年8月2日～15日
相手国：マカオ（中国）
品目等：おおいた豊後牛、米のみ
- ⑤活動内容：量販店における販売促進活動
実施時期：平成29年8月4日～6日
相手国：シンガポール
品目等：ハウスみかん
- ⑥活動内容：米国非日系輸入代理店との商談
実施時期：平成29年8月31日
相手国：米国
品目等：養殖ブリ
- ⑦活動内容：九州山口連携フェア
実施時期：平成29年9月7日～13日
相手国：香港
品目等：大分かぼす、ピーマン
- ⑧活動内容：ニューヤオハン中秋節フェア
実施時期：平成29年9月13日～18日
相手国：マカオ（中国）
品目等：日田梨、シャインマスカット、乾しいたけ
- ⑨活動内容：台湾中秋節販売促進

- 実施時期：平成29年9月22日～24日
相手国：台湾
品目等：日田梨
- ⑩活動内容：香港中秋節販売促進
実施時期：平成29年9月22日～24日
相手国：香港
品目等：日田梨
- ⑪活動内容：ベトナム日田梨フェア
実施時期：平成29年9月22日～24日
相手国：ベトナム
品目等：日田梨
- ⑫活動内容：香港国慶節販売促進
実施時期：平成29年9月29日～10月1日
相手国：香港
品目等：日田梨
- ⑬活動内容：ロシア極東地域農産物商談
実施時期：平成29年10月12日
相手国：ロシア
品目等：柑橘類
- ⑭活動内容：大分県台湾プロモーション
実施時期：平成29年11月9日～11日
相手国：台湾
品目等：おおいた豊後牛、乾しいたけ
- ⑮活動内容：伊勢丹うまいものフェア
実施時期：平成29年11月16日～28日
相手国：タイ
品目等：日田梨
- ⑯活動内容：ニューヤオハンおおいた豊後牛フェア
実施時期：平成29年11月21日～23日
相手国：マカオ（中国）
品目等：おおいた豊後牛
- ⑰活動内容：米国レストランフェア
実施時期：平成29年12月1日～10日
相手国：米国
品目等：おおいた豊後牛 等
- ⑱活動内容：シンガポール大分農産物フェア
実施時期：平成29年12月15日～16日
相手国：シンガポール
品目等：日田梨、甘太くん
- ⑲活動内容：ウラジオストック九州フェア
実施時期：平成29年12月22日～23日
相手国：ロシア
品目等：甘太くん
- ⑳活動内容：YATA かんしょ販売促進活動
実施時期：平成29年12月29日～31日
相手国：香港
品目等：甘太くん
- ㉑活動内容：おおいた豊後牛フェア
実施時期：平成30年1月1日～31日
相手国：香港
品目等：おおいた豊後牛
- ㉒活動内容：九州山口連携フェア
実施時期：平成30年1月19日～28日
相手国：香港

- 品目等：白ねぎ 等
- ②③活動内容：台湾春節フェア
 実施時期：平成30年1月25日～28日
 相手国：台湾
 品目等：日田梨
- ②④活動内容：LA マルカイ九州フェア
 実施時期：平成30年2月2日～9日
 相手国：米国
 品目等：乾しいたけ
- ②⑤活動内容：YATA 九州フェア
 実施時期：平成30年2月24日～3月2日
 相手国：香港
 品目等：いちご、柑橘
- ②⑥活動内容：九州山口連携フェア
 実施時期：平成30年2月24日～3月2日
 相手国：台湾
 品目等：日田梨、甘太くん、白ねぎ
- ②⑦活動内容：ハワイマルカイ九州フェア
 実施時期：平成30年2月26日～3月4日
 相手国：米国
 品目等：乾しいたけ
- ②⑧活動内容：九州山口連携フェア
 実施時期：平成30年2月28日～3月4日
 相手国：シンガポール
 品目等：甘太くん、いちご、白ねぎ、大葉 等
- ②⑨活動内容：おおいた豊後牛フェア
 実施時期：平成30年3月19日～3月25日
 相手国：米国
 品目等：おおいた豊後牛

(3) 商談会出展

- ①活動内容：香港 FOOD EXPO
 実施時期：平成29年8月17日～19日
 場 所：香港
 品目等：鶏卵
- ②活動内容：食品展示会 ANUGA 出展
 実施時期：平成29年10月7日
 場 所：ドイツ
 品目等：養殖ブリ
- ③活動内容：ベトナムホーチミン現地商談会
 実施時期：平成29年10月17日
 相手国：ベトナム
 品目等：日田梨
- ④活動内容：ベジフルスタジアム輸出商談会
 実施時期：平成29年10月31日
 相手国：ベトナム
 品目等：日田梨、甘太くん、大葉 等
- ⑤活動内容：沖縄大交易会
 実施時期：平成29年11月27日、28日
 相手国：沖縄県
 品目等：乾しいたけ、牡蠣
- ⑥活動内容：ジャパンフードプレミアムトレードフェア
 実施時期：平成30年1月23日、24日
 相手国：香港

		<p>品目等：鶏卵</p> <p>(4) 県産品 PR</p> <p>①活動内容：APPU 歓迎レセプションでの県産品 PR 実施時期：平成29年9月19日 品目等：大分かぼす、日田梨、パプリカ 等</p> <p>②活動内容：県産食材ラッピング広告 実施時期：平成30年3月10日 品目等：おおいた豊後牛 等</p> <p>③活動内容：イタリア おおいた豊後牛と盛田しょうゆのタペ 実施時期：平成30年3月16日 品目等：おおいた豊後牛</p> <p>(5) 県産品海外取扱店の認定</p> <p>①取扱店舗：食肉販売店（日和国際実業有限公司） 相手国：台湾 品目等：おおいた豊後牛</p> <p>(6) 検疫緩和交渉にかかる会議等</p> <p>①行事名：日米検疫緩和交渉 相手国：米国 品目等：日田梨</p>
県立農業大 学校	海外農業体験研修	<p>農業大学の学生が先進的な海外農業について研修することにより、先進技術や世界情勢などに関する見聞を広めるとともに、国際感覚を醸成し、農業者としての資質の向上を図る。</p> <p>研修先：オーストラリア 実施期間：平成29年6月1日～平成29年6月8日 8日間 事業内容：訪問国の農業視察研修、農業教育施設での研修 ファームステイによる農業体験や農業者との交流 参加者：県立農業大学校農学部2年生29名 指導職員2名</p>

●議会事務局

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
議会事務局	大分県議会海外調査 研究	<p>ラグビーワールドカップ2019における大分県への誘客、観光施策、農業施策等に関する調査を行うため、県議会議員8名を派遣。3月には調査研究の成果をとりまとめた報告書を作成のうえ報告会を開催し、広く成果を還元した。</p> <p>派遣場所：オーストラリア連邦、ニュージーランド、フィジー共和国 派遣期間：平成30年2月3日～平成30年2月10日（8日間）</p>

●教育庁

担当課 (事業主体)	事業名	事業内容 (目的・実施時期・事業実施主体・事業内容・受入又は派遣人数等)
高校教育課	グローバル人材育成 推進事業	<p>○イングリッシュキャンプ (中学生)</p> <p>目的：英語のみで活動する宿泊体験を通して、英語コミュニケーション能力を養うとともに、世界に挑戦し、多様な価値観をもった者と協働する人材の育成を目指す。</p> <p>時期：平成29年7月29日（土）～7月31日（月） 内容：英語体験活動等 場所：九重青少年の家 参加者数：67人</p>

		<p>(小学生)</p> <p>目 的：外国人講師との体験活動やコミュニケーション活動を通して、児童の国際人材としての基礎を培う。</p> <p>時 期：平成29年8月26日(土)～8月27日(日)</p> <p>内 容：英語による読み聞かせ、英語体験活動等</p> <p>場 所：九重青少年の家</p> <p>参加者数：75人</p> <p>○グローバルリーダー育成塾</p> <p>目 的：高校1、2年生を対象にしたグローバルリーダーを育成するためのセミナー等を実施。</p> <p>実施時期：全4回(5・6・8・12月)</p> <p>実施内容：各界リーダーによる講演、協議・発表等</p> <p>対 象：グローバルリーダーを目指す県内の高校1、2年生</p> <p>参加者数：699人</p>
	スーパーグローバルハイスクール推進事業	<p>将来国際社会で活躍できるグローバル人材の育成を進めるため、APUをはじめとした県内外の大学や企業などと連携し、英語を使う機会の増加や先進的な人文社会科学分野の教育の重点化を図り、自ら主体的に考え、発信できる生徒の育成を図る。</p> <p>実施時期：平成29年4月～平成30年3月</p> <p>実施内容：立命館アジア太平洋大学と連携した講義、授業の実施 地元グローバル企業と連携した講演会の実施 海外(オーストラリア)研修の実施</p> <p>対 象 校：大分上野丘高校</p> <p>参加者数：1年生全員(320人)及び2、3年生コース選択者(約50人)</p>
	語学指導外国青年招致事業	<p>高等学校等の外国語教育の充実を図るため、英語を母国語とする外国青年の外国語指導助手(ALT)を招致し、生徒、教職員の国際理解の推進とコミュニケーション能力、英語能力の向上に資する。</p> <p>実施時期：平成29年4月～平成30年3月</p> <p>実施内容：県内に26人配置(県教委2人+県立学校24人) 英語教員の授業補助、生徒へのリスニング指導等</p>
	ALTの「めじろん海外特派員」の募集・任命	<p>任期を満了する見込みの外国語指導助手のうち、帰国後も本県と出身国・地域との懸け橋となる者を「めじろん海外特派員」に任命し、本県の知名度向上や出身国・地域との交流を促進することを目的とする。</p> <p>実施内容：24年度から29年度まで合計13人を任命している。</p>
人権・同和教育課	外国人児童生徒受入支援事業	<p>「大分県在住外国人に対する学校教育指導方針」を踏まえ、受入体制や外国にルーツを持つ児童生徒への支援のあり方について、関係教職員の研修を実施し、児童生徒支援の向上に資する。</p> <p>・平成29年度 外国人児童生徒教育担当者等研修</p> <p>目 的：「大分県在住外国人に関する学校教育指導方針」を踏まえ、各学校の外国人児童生徒教育担当者等実践事例発表や討議等を行うことにより、外国人児童生徒等の受入体制の整備や指導推進のための資質向上を図る。</p> <p>実施内容：「外国人児童生徒受入れと指導における大分県の現状と課題について」の説明、「特別の教育課程を踏まえた指導・支援について」の講義</p> <p>実施時期：平成29年8月25日(金) 大分県教育センター</p> <p>対 象 者：公立小・中学校、県立学校及び私立学校の外国人児童生徒教育関係教職員、市町村教育委員会担当指導主事</p> <p>・平成29年度 外国人児童生徒支援ネットワーク会議</p> <p>目 的：外国にルーツを持つ児童生徒に関係する学校内外の有識者による会議を実施し、大分県の取組の現状と課題をもとにして、受入体制や支援のあり方について討議を行うとともに、支援ネットワークを構築する。</p>

		<p>実施内容：大分県の現状と課題の分析と今後の具体的取組方針の検討</p> <p>実施時期：第1回 平成29年 6月26日(月) 第2回 平成29年11月13日(月) 第3回 平成30年 2月19日(月)</p> <p>参加者：外国にルーツを持つ児童生徒に関係する学校内外の有識者</p> <p>・大分県版日本語能力チェックシートの作成</p> <p>目的：帰国・外国人児童生徒の日本語能力をチェックすることで、日本語指導の重要性の理解を促し、適切な特別の教育課程作成につなげるため。</p> <p>活用方法：各市町村教育委員会に通知するとともに、教育庁ホームページに掲載する。</p>
文化課	日韓文化活動交流事業	<p>「日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言」に基づき、本県の高校生と大韓民国忠清南道高校生との文化交流を通じて、日韓友好の心情を培い、相互理解を深め、両国の文化の振興に寄与するとともに、本県高校生の文化活動の充実・発展に資する。</p> <p>隔年毎に高校生を派遣、招聘する。平成29年度は招聘事業。</p> <p>実施時期：平成29年9月5日～8日 3泊4日</p> <p>事業内容：大韓民国忠清南道交流団を大分県へ招聘。 吹奏楽の合同練習・発表会のほか、学校施設や別府市内等の視察、ホームステイ等を実施。</p> <p>招聘校：大韓民国忠清南道 大山高等学校 生徒 15名、引率指導者等 5名</p> <p>交流校：大分県立大分南高等学校</p> <p>実施主体：大分県高等学校文化連盟</p>
体育保健課	高校生日韓スポーツ活動交流事業	<p>1 目的・趣旨 「日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との間で締結された教育・文化スポーツ等に関する友好交流宣言」に基づき、本県高校生と大韓民国忠清南道の高校生とのスポーツ交流活動を通じて、日韓友好の心情を培い、日韓両国の相互理解を深め、両国のスポーツの振興に寄与するとともに、本県高校生のスポーツ活動の充実・発展並びに競技力の向上に資する。</p> <p>2 概要 事業名：平成29年度 第17回高校生日韓スポーツ活動交流事業 交流校：日本 大分県立大分工業高等学校 韓国 天安(チョナン)高等学校 期間：2017. 8. 22(火) ～ 25(金) 4日間 交流種目：男子バレーボール 競技場：天安高等学校体育館 宿 舎：温陽観光ホテル</p> <p>3 交流内容 (1) 天安高等学校生徒とのバレーボールの親善試合によるスポーツ交流 (2) 学校訪問での交流会 (3) 文化施設等の視察による文化交流</p>
	日独スポーツ少年団同時交流事業	<p>県スポーツ少年団活動の活性化及びスポーツ少年団に対する理解や関心を高め、少年スポーツ活動の広がりや両国の親善を図るため、原則として、毎年日本とドイツ両国のスポーツ少年団の指導者・リーダーが相互に訪問し交流を行うもの。</p> <p>実施時期 派遣：平成29年7月31日～8月17日 16泊18日 受入：平成29年8月 1日～8月 5日 4泊 5日</p>

事業内容

派遣：派遣団は全国から 82 名の指導者と団員で編成
大分県派遣者 団員 2 名
大分県派遣者は、九州Ⅱグループ団員として、ドイツ（バイエルン州）
を訪問し、現地のスポーツ少年団との交流活動、ホームステイ等を実施

受入：訪日ドイツ団：団長 1 名、団員 8 名 合計 9 名
受入市：大分市
県教育委員会の表敬訪問
スポーツ活動見学・体験、スポーツ少年団との交流、
歴史遺産見学、文化体験、ホームステイ等

実施主体：(公財)大分県体育協会

2 市町村の国際化関連事業（平成29年度）

市町村	事業名	事業内容
大分市	外国語講座	より満足度の高い市民サービスの提供を目指し、職員の国際化対応力の向上を図るため、英会話講座（初級コース、中級コース、上級コース）を開講した。 <ul style="list-style-type: none"> ・英会話講座Ⅰ（初級コース） 平成29年10月3日～11月7日（計6回） 参加者数：13名 ・英会話講座Ⅱ（中級コース） 平成29年11月14日～12月19日（計6回） 参加者数：11名 ・英会話講座Ⅲ（上級コース） 平成29年8月1日～8月29日（計5回） 参加者数：14名（第1回） 平成30年1月9日～1月18日（計4回） 参加者数：12名（第2回） <p style="text-align: right;">（職員厚生課）</p>
	国際文化アカデミー（国際文化研修）	多様な文化や価値観への理解を深めるとともに、経済活動等のグローバル化を地域の活力へとつなげるため、実践的な業務遂行能力等の向上を図ることを目的に、2名の職員を派遣した。 <ul style="list-style-type: none"> ・アート（芸術文化）を活用した地域振興 平成29年6月26日～6月28日 1名 ・世界が注目するわがまちの資源から隠れた地域資源の発掘と海外展開 ・平成29年9月19日～9月20日 1名 ・多文化共生の地域づくりコース 平成29年1月30日～2月3日 1名 <p style="text-align: right;">（職員厚生課）</p>
	語学派遣研修（武漢市、オースチン市、一般財団法人自治体国際化協会）	語学の習得及び国際的な視野と感覚を身に付けることにより、国際化に対応できる人材の育成を図ることを目的に、武漢市、オースチン市、一般財団法人自治体国際化協会へ3名の職員を派遣した。 <ul style="list-style-type: none"> ・武漢市 平成29年9月～平成30年8月 1名 ・オースチン市 平成29年8月～平成30年7月 1名 ・一般財団法人自治体国際化協会 平成29年4月～平成31年3月（シンガポール事務所） <p style="text-align: right;">（職員厚生課）</p>
	大分市武漢事務所運営事業	「大分市国際化推進計画」に基づき、市民との連携を推進する中でグローバル時代の都市間競争に資するため、友好都市である中国武漢市に設置している事務所を市民の交流サポート等に活用した。 <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	地球市民・夢アクティブ21助成事業	「大分市国際化推進計画」に基づき、国際化・国際交流イベントに対する助成を行った。 <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	国際協力啓発月間事業	「大分市国際化推進計画」に基づき、国際協力・国際理解の啓発を目的に JICA 九州と国際協力啓発月間を共同開催し、市民活動団体等と協力して啓発事業を行った。 <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>
	おおいたワールドフェスタ2017	おおいた国際協力国際月間事業の核となるイベントとして、多くの市民に気軽に国際化を感じてもらうため、国際関係団体や大学等の参加のもと開催した。 <p style="text-align: right;">（文化国際課）</p>

大分市	おでかけ ENGLISH ～留学生と英語で遊ぼう～	留学生が市内幼稚園、保育園を訪問し、4～5歳の子どもに対し簡単な英語を使った遊びや絵本の読み聞かせを実施し、海外の文化、言葉に触れ合う機会を創出した。 (文化国際課)
	市内各大学留学生生活オリエンテーションへの参画	市内各大学で開催される留学生対象の生活オリエンテーションへ参画し、ごみの分別等について市担当職員が説明を行った。 (文化国際課)
	「国際交流ワンストップホームページ」運用事業	外国籍市民への生活情報や国際交流情報の提供を目的に、「大分市国際交流 web」を運用し、様々な情報を一か所で参照可能な環境整備を図った。 (文化国際課)
	青少年国際理解推進事業「リトル・オースチン村」	「大分市国際化推進計画」に基づく「国際化時代を担うひとづくり」の一環として、就学児童等に対し外国語によるコミュニケーション能力の向上や多文化理解を増進する機会を提供するもの。平成29年度は「リトル・オースチン村」を継続実施し、市内に居住する小学生を対象に、英会話による宿泊体験学習を実施した。 (文化国際課)
	第20次武漢市友好訪問団派遣事業	武漢市公式訪問団を受入れ、次年度の友好交流協議書の調印等を行った。 (文化国際課)
	大分国際車いすマラソン選手受入事業	「第37大分国際車いすマラソン大会」に武漢市からの選手を受け入れた。 (文化国際課)
	オースチン市・武漢市音楽交流事業	オースチン市・武漢市よりミュージシャンを受入れ、おおいた夢色音楽祭2017に参加していただくほか、市民交流を行った。 (文化国際課)
	琴台音楽祭ミュージシャン派遣事業	大分市よりミュージシャンを武漢市に派遣し、琴台音楽祭を盛り上げるとともに、武漢市民に姉妹都市交流をPRした。 (文化国際課)
	大分市・オースチン市マラソン交流事業	両市で開催されているマラソンに隔年で選手を相互派遣することにより、姉妹都市関係のより一層の進展を目的とする。また、マラソン参加の他、市民交流事業も実施。H29年度は大分市より派遣した。 (文化国際課)
	友好都市青少年サッカー交流事業	友好都市である武漢市との青少年交流の一環として、中学生サッカーチームを大分市へ受入れ、交流試合やホームステイ等を通し、青少年の国際理解を深めた。 (文化国際課)
	日中友好交流都市中学生卓球大会選手派遣事業	日中国交正常化45周年記念事業の一環として開催される日中友好交流都市中学生卓球大会に、武漢市とともに友好都市チームを編成し、交流試合を行うことにより、次代を担う両市の中学生が友情を深め、卓球技術の向上を図った。 (文化国際課)
	武漢国際友好都市青少年サマーキャンプ	武漢市の国際友好都市の高校生(35名)が参加し、江漢大学において、中国、武漢市の伝統文化や芸術、語学を学ぶ。大分県立爽風館高等学校より1名参加。 (文化国際課)
	国際化・多文化共生講座「おもてなしの	2019年にラグビーワールドカップ、2020年に東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、ま

ヒント」	<p>す ます大分を訪れる外国人が増えることが予想され、このような好機に、外国人旅行者を「おもてなし」し、おおいたのファンを増やそうということで講演会を開催した。</p> <p>講 師： 一般社団法人 別府インターナショナルプラザ 代表理事 稲積 京子 氏</p> <p>日 時： 平成30年3月6日（火）</p> <p>場 所： J:COM ホルトホール大分2階 201会議室 (文化国際課)</p>
「多言語コールセンター」を設置	<p>災害時に対応可能な「多言語コールセンター」を設置（委託）し、情報弱者になり得る外国籍を有する市民や観光客を対象に、フリーダイヤルによる24時間365日14言語（英語、中国語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、タガログ語、ネパール語、ポルトガル語、スペイン語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、ロシア語）での避難誘導や災害情報の案内を行った。</p> <p>(文化国際課)</p>
多言語対応防災ガイド	<p>災害時に必要となる情報や分かりやすい未然防止策、地域ごとの避難所マップ等を掲載した多言語対応防災ガイド（やさしい日本語、英語、中国語、韓国語）を3000部作成し、市内留学生の生活オリエンテーション等で配布するとともに、ホームページへの掲載により広く周知を図った。</p> <p>(文化国際課)</p>
多文化共生出張講座	<p>市職員および国際交流員（中国語・英語）が申込者の希望の場所に出向いて国際化・多文化共生に関する講座を行った。</p> <p>(文化国際課)</p>
市勢要覧	<p>英語を併記した市勢要覧を1000部作成し、窓口にて販売した。</p> <p>(広聴広報課)</p>
市長へひとこと（ホワイトボックス）の外国語表記	<p>市内在住等の外国人の意見が届きやすい環境をつくるため、英語を表記した「市長へひとこと」を設置。</p> <p>(広聴広報課)</p>
第67回別府大分毎日マラソン大会	<p>【実施時期】平成30年2月4日（日）</p> <p>【事業内容】 海外招待日マラソン大会選手及びペースメーカーとして、外国人選手を招き、レースはもちろん、表彰式やフェアウェルパーティー等において交流を深めた。</p> <p>【事業実施主体】 九州陸上競技協会、大分県、大分県教育委員会、大分市、大分市教育委員会、別府市、別府市教育委員会、毎日新聞社、RKB毎日放送、OBS大分放送</p> <p>【受入人数】 5カ国7名</p> <p>(スポーツ振興課)</p>
7人制ラグビーフィジー代表女子チームとの国際交流	<p>HSBCワールドラグビー女子セブンズシリーズ北九州大会の事前キャンプのため大分市を訪れた7人制ラグビーフィジー代表女子チームとの国際交流を通じて、ラグビーワールドカップ2019大分開催の機運醸成を図るとともに、国際理解の推進に寄与することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・《期間》平成29年4月12日(水)～18日(火) ・《場所》東明高校、かたん港園(西大分) ・《交流内容》 <p>子どもラグビー教室、大分東明高校でのフィジー文化講義、</p>

大分市

	<p>フィジー文化交流(フィジーラムナイト in 大分) (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)</p>
<p>フィジーラグビー強豪校高校生との国際交流</p>	<p>フィジーのラグビー強豪校の高校生との交流を通じて、ラグビーワールドカップ 2019 大分開催の機運醸成、ラグビーの普及、青少年グローバル人材育成に寄与することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・《期間》平成29年8月30日(水)～9月3日(日) ・《場所》市内小中学校、大分市営陸上競技場 ・《交流内容》 市内小中学校等と学校交流、ラグビー大分県中学生選抜との合同練習、ラグビー大分県高校生選抜との国際交流試合、ホームステイ (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)
<p>ラグビーワールドカップ「おもてなし英会話サロン」</p>	<p>ラグビーワールドカップ2019大分開催に向けた準備として、大会を契機に大分を訪れる外国人観光客の受け入れ態勢の構築を図るとともに、国際理解の推進に寄与することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・《期間》平成29年12月16日(土)～2月12日(月) ・《内容》 初級コース、中級コース/各コース全7回 各コース定員60名 (ラグビーワールドカップ・東京オリンピック・パラリンピック推進局)
<p>子ども国際交流教室 (前期) (大分西部公民館)</p>	<p>外国人講師の指導で、歌やゲーム等を通して、生きた英語を体験するとともに、仲間づくりを目指す。</p> <p>5月～7月 土曜日 10:00～12:00 小学1年生～3年生対象 7回講座 参加者計151人 (市民協働推進課)</p>
<p>国際交流教室(後期) (大分西部公民館)</p>	<p>県内の外国人を招き、外国料理や音楽等を通して、他国の文化に触れるとともに他国理解の機会をつくる。</p> <p>10月～1月 日曜日 10:00～12:00 成人対象 4回講座 参加者計42人 (市民協働推進課)</p>
<p>子ども国際交流クラブ (大南公民館)</p>	<p>外国人講師の指導によるレクリエーション・ゲーム等により、楽しく英語を学んだ。(小学校2年～6年対象)</p> <p>実施時期：平成29年5月～平成30年2月 実施回数：12回(第2・第4土曜日) 参加者数：延べ207名(教室生21名) 実施場所：大南公民館研修室 実施内容：数え方、時間、色、好きな物などを英語で楽しくゲームを交えて実施。 (市民協働推進課)</p>
<p>体験合宿 in 大南 (体験・楽習・すこやか講座)</p>	<p>1泊2日の事業の中で、別府大学留学生との国際交流の時間を設定し留学生の母国の文化や言葉を学んだ。(小学校4年～中学校1年対象)</p> <p>実施時期：平成29年10月14日～15日 参加者数：小学生12名・別府大学留学生9名 実施場所：判田校区公民館 実施内容：稲仕納め体験、国際交流、夕食作り等 (市民協働推進課)</p>
<p>武漢市との大気環境改善協力事業</p>	<p>環境省が実施する「中国大気環境改善のための都市間連携協力事業」より支援を受ける中、友好都市である中国武漢市の大気環境課題の解決を目的とした協議・研修・視察</p>

大分市

		<p>等を大分市環境部と武漢市環境保護局との間で実施した。あわせて、環境保全に関する協力事業を計画的に促進するため「大分市環境部と武漢市環境保護局との環境保全に関する交流覚書」を締結した。</p> <p>①課題整理のための訪中協議 日 時：7月3日（月） 場 所：中国湖北省武漢市 内 容：武漢市の大気環境課題に関する意見交換、今後の協力に関する協議を行った。あわせて、環境保全に関する交流覚書を両市の間で締結した。 参加者数：4名（大分市職員）</p> <p>②武漢市職員の訪日研修 日 時：11月6日（月）～8日（水） 場 所：大分市 内 容：大分市の環境行政の概要説明、工場視察及び意見交換を行った。 参加者数：6名（武漢市職員）</p> <p style="text-align: right;">（環境対策課）</p>
大分市	大分市環境ポスター展	<p>環境に関する理解と意識の高揚を図るため、市内や友好都市等の小中学生に環境に関するポスターを募集し、6月の環境月間中に環境ポスター展を開催している。</p> <p>平成29年度は武漢市から65点、広州市から30点、オースチン市から22点の児童生徒が描いた環境ポスター117作品をホルトホール大分に展示した。受賞作品については「大分市環境展」会場でも展示した。</p> <p style="text-align: right;">（環境対策課）</p>
	自治体国際交流促進事業（武漢市・ごみ減量・リサイクル促進事業）	<p>「2016日本国大分市・中国武漢市との友好交流協議書」、平成29年7月締結の「循環型社会形成に関する交流覚書」に基づく循環型社会形成に関する交流事業の一環として、平成28年に引き続き平成29年11月にクレア（自治体国際化協会）の支援を得るなか、「武漢市ごみ分別・減量促進事業」に係る視察団6名の受け入れ研修を実施した。研修では4日間にわたり本市のごみ分別・減量に関する講義や本市施設、産業廃棄物処理施設及び自治会等の視察研修を実施した。</p> <p>場所：市環境部施設、市内自治会、一般家庭、産業廃棄物処理施設、古紙業者施設</p> <p>・事前調査 平成29年7月11日（火）～15日（土）大分市職員4名（環境部職員3名、企画部職員（通訳業務）1名）を武漢市に派遣し、現況調査、研修の実施方法等の協議を行った。（担当課：環境部 清掃管理課（現ごみ減量推進課） 清掃業務課 清掃施設課 環境対策課 企画部 文化国際課 国際化推進室）</p>
	友好都市間交流ビジネスチャンス創出事業	<p>「おおいた産品等海外ビジネス促進協議会」が実施する事業への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定例会を実施し、会員間の情報交換を行った。（4月、6月、7月、9月、10月、1月、2月） ・ジェットロ新輸出大国エキスパートを講師に招き、「越境ECの基礎知識」というテーマで海外ビジネスセミ

大分市

	<p>ナーを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武漢市の貿易サポート会社の総経理を講師に招き、「中国・武漢市ビジネスの最新状況」というテーマで海外ビジネスセミナーを開催した ・武漢市で開催した「2017年武漢国際友好都市商品展」に会員企業4社が参加した。 ・武漢市にて「おおいた産品商談会」を開催し、会員企業5社が現地のバイヤーと商談を行った。 <p>(創業経営支援課)</p>
海外販路拡大サポート補助金	<p>海外需要を取り込み、商品を輸出拡大しようとする者に対して、商談会出展や需要調査に要する経費の一部を補助することにより、海外への販路開拓を促進し、企業の経営拡大を図る。(申請数：延べ18社)</p> <p>(創業経営支援課)</p>
豊の都市おおいた情報発信事業	<ul style="list-style-type: none"> ・上野エリアでコース設定した10カ所の観光スポットについて、英語対応した案内板を整備するとともに、翻訳(英・中簡・中繁・韓)機能やスタンプラリー機能を有するARアプリ「O i t a T r i p」を作成した。 ・多言語版の観光パンフレット類の作成 (総合パンフレット、まち歩きマップ、広域のパンフレット、OITA CITY MAP等) ・アジア圏のパワーブロガーを招請し、市内の観光スポットを紹介(台湾、中国、香港、シンガポール) ・ラグビー専門誌のライターを招請し、市内の観光情報を発信(アメリカ、イギリス、ニュージーランド) ・大分市観光協会へ旅行商品造成促進業務を委託し、外国人旅行客の誘客を実施した。 ・現地旅行会社へのセールス活動をした。(韓国、台湾、タイ) ・外国語対応(英語)ができるボランティアガイドを3名登録した。 <p>(観光課)</p>
市営住宅の入居	<p>外国人の市営住宅の入居</p> <ol style="list-style-type: none"> ①一般入居(市民と同一条件での申込み)で34戸に外国人が入居している。 ②留学生用の部屋(条件を満たす留学生について入居を許可する)を7戸確保しており、16人の留学生が入居している。 <p>(住宅課)</p>
外国人児童生徒の就学指導	<p>本市に居住し、小学校及び中学校並びに義務教育学校に入学を希望する外国人への就学指導を行った。入学前に新入学児童生徒の保護者を対象に「就学案内」を4か国語で作成して送付し、就学の意向等を把握した。</p> <p>(教育委員会学校教育課)</p>
一時帰国子女及び外国人の体験入学	<p>海外からの一時帰国で、本市に滞在している児童生徒及び短期滞在の外国人等41人の小学校及び中学校並びに義務教育学校における体験入学を実施した。</p> <p>(教育委員会学校教育課)</p>
外国指導助手招聘事業	<p>小学校第3～6学年の外国語活動及び中学校の英語科において21名のALTを活用している。</p> <p>国際化推進室実施の青少年国際理解推進事業にALTを派遣した。</p> <p>(教育委員会学校教育課)</p>
武漢市学校交流事業	<p>本市と中国武漢市との友好交流の諸事業の一つとして、武漢外国語学校の生徒5名が、大分市立城東中学校及び在</p>

		籍生徒の家庭で、体験入学とホームステイを実施するとともに、城東中学校の生徒3名が、武漢外国語学校及び在籍生徒の家庭で体験入学とホームステイを実施した。 (教育委員会学校教育課)
別府市	外国人青年招致事業	外国語指導助手(ALT)4名を採用し、中学校英語科授業及び小学校5・6年生の外国語活動の補助を行うとともに、幼稚園及び小学校1年生から4年生における国際理解教育を推進している。 実施時期：通年 派遣人数：4名 (教育委員会学校教育課)
	在外外国人及び一時帰国子女幼・小・中学校体験入学(園)の受入	日本に一時的に滞在する外国人で、子女に異文化を体験させたいという希望を持つ保護者や、日本人の国外移住者で、母国言語・習慣等を忘れさせないため、長期休暇を利用し日本に帰省させて、当該子女を一定期間日本の学校に通わせたいという保護者の希望にこたえる目的で学籍の在否とは関係なく便宜的に体験入学(園)を認めている。 実施時期：通年 平成29年度実績：9名 (教育委員会学校教育課)
	外国人子女等に対する教育相談員派遣	日本語指導が必要な園児・児童・生徒の母語を理解でき、かつ教育相談(授業のサポートや学校と保護者の連絡調整など)を行うことができる者を派遣し、当該園児・児童・生徒のスムーズな就学を促している。 実施時期：通年 平成29年度実績：25名 (教育委員会学校教育課)
	入学案内・就学援助制度案内の英語版配布	別府市に住民登録している外国籍の新入学児童の保護者に対し、「日本の小学校への入学案内」の英語版及び「就学援助のお知らせ」の英語・韓国語・中国語版を作成し送付する。外国籍の新入学児童が就学する機会を逸することを防ぐとともに、就学援助の要件を満たす保護者の就学に関する負担軽減を図っている。 発送時期：11月 平成29年度発送件数：9件 (対象：平成30年度新入学児童) (教育委員会学校教育課)
	グローバル人材育成事業	別府市内のインターナショナルスクール設置に向けての研究を進めている。 (教育委員会学校教育課)
	地域教育力活性化事業	<p>■公民館子ども教室 (目的：さまざまな体験活動や地域住民との交流活動によって、青少年の健全育成を図り、社会性を育む。)</p> <p>○事業内容：西部地区公民館子ども教室 「子ども英語学習教室」 内容：歌やゲームを通し、楽しく英語を学ぶ。 実施時期：月1回土曜、年6回 講師：立命館アジア太平洋大学公認団体学生N G O P R E N G O 対象：小学3年生～6年生(定員30名) 参加者： 6月24日 子ども26人、留学生3人 7月15日 子ども19人、留学生3人 10月14日 子ども20人、留学生4人 11月11日 子ども10人、留学生3人</p>

		<p>12月10日 子ども12人、留学生3人 1月21日 子ども14人、留学生3人</p> <p>○事業内容：朝日大平山地区公民館子ども教室 「APU学生とEIGOであそぼう」 内容：歌やゲームを通し、楽しく英語を学ぶ。 実施時期：年2回、土曜または日曜 講師：立命館アジア太平洋大学公認団体学生NGO PRENGO 対象：対象：小学3年生～6年生（定員30名） 参加者：7月9日 子ども10人（保護者8人） 留学生3人 1月20日 子ども16人（保護者7人） 留学生1人 (社会教育課)</p>
別府市	社会教育施設主催講座	<p>■少年自然の家「おじか」 (目的：留学生とチャレンジおじカラリー、グループナイトハイキング、星空観察等取り組み交流を深める。)</p> <p>○第28回おじかキッズクラブ（国際交流）part 1 実施期日：5月13日（土）～14日（日） 対象：小学校4年生～中学校3年生 参加者：小学生39人、中学生6人</p> <p>○第29回おじかキッズクラブ（国際交流）part 2 実施期日：11月11日（土）～12日（日） 対象：小学校4年生～中学校2年生 参加者：小学生10人、中学生4人</p> <p>■ふれあい広場サザンクロス (目的：外国人講師に、ぼこくの簡単な家庭料理を学びながら、食を通じた文化交流を行う。)</p> <p>○外国の料理と語らい 実施期間：6月～2月（年8回） 対象：成人一般 参加者：各回15人 外国人講師8人（APU学生7人、一般市民1人） (社会教育課)</p>
	「ごみと資源の分け方・出し方カレンダー作成」	<p>ごみの収集日程、分別や排出ルールなどの周知を目的として、英語・中国語・韓国語の3カ国版を作成し、随時配布。 ※ホームページからも閲覧可能 (生活環境部環境課)</p>
	留学生向け「ごみの分別講習」	<p>当市のごみ出しルールと粗大ごみ等の適正処分について学んでもらうことを目的として、別府大学の留学生を対象に、英語・中国語・韓国語版ごみカレンダーを用いた分別講習会を実施した。 実施時期：春秋入学式後1回 (生活環境部環境課)</p>
	ニュージーランド地熱ワークショップ参加事業	<p>ニュージーランド政府系研究機関（GNS Science International Limited）と日本の独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC）とで開催されたワークショップにおいて、本課職員1名が参加し講演を行った。 ・出張場所：ニュージーランド ロトルア市、タウポ市</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・出張期間：平成29年11月18日～22日 ・講演テーマ：別府市における地熱資源開発の現状及び取組 <p style="text-align: right;">(生活環境部環境課)</p>
外国人観光客満足度アップ事業	<p>外国人観光客が感じるストレスを軽減し、満足度をあげるため交通と観光施設、温泉入浴、食事がセットになったツアーチケット造成や外国人観光客向けの飲食店パンフ・温泉パンフ・ラーメンパンフを作成した。</p> <p>また、別府の既存ツアーの紹介のチラシや北部観光圏のツアーガイドを英語で作成した。</p> <p style="text-align: right;">(観光戦略部観光課)</p>
A P U 校友会との観光戦略会議	<p>海外での観光展や商談会等に参加した際、A P U 校友会に集まってもらって別府の観光についての意見交換を行った。中国・台湾・シンガポール・タイで実施。</p> <p style="text-align: right;">(観光戦略部観光課)</p>
子育て親子の交流の場の提供と交流の促進（南部子育て支援センターわらべ、西部子育て支援センターべるね、北部子育て支援センターどれみ）	<p>市内に居住するいろいろな国の子育て家庭と地域の子育て家庭の親子がいつでも自由に来て、子育ての楽しさや悩みを共感し、親睦を深めていけるよう職員がサポートした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：平成29年4月～平成30年3月 休館日（わらべ・べるねは月曜日と祝日の翌日、どれみは日曜日と祝日）を除く毎日 9：00～17：30 ・実施場所：各子育て支援センターの遊戯室 <p style="text-align: right;">(福祉保健部子育て支援課)</p>
(国際理解教室) 留学生派遣事業	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：児童が留学生と交流することで、様々な国に興味や関心を持つ ・実施時期： <ul style="list-style-type: none"> 平成30年2月24日（土）11：00～12：00 (南部児童館) 平成30年2月17日（土）13：00～14：00 (西部児童館) 平成30年3月11日（日）13：30～14：30 (北部児童館) ・事業内容：留学生がパネルや地球儀を使って自国の位置や貨幣価値等についてわかりやすく説明したり、ゲームや多言語での言葉あそびをして交流を持った。 ・事業実施主体：NPO 法人 大学コンソーシアムおおいた ・派遣人数：各児童館・・・留学生6名 (スリランカ、タイ、ウズベキスタン、中国、ベトナム) <p style="text-align: right;">(福祉保健部子育て支援課)</p>
笑って遊ぼう APU	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：留学生との交流（北部児童館） ・実施時期：平成29年11月18日（土）13：30～14：30 ・事業内容：APU 留学生（中国、ベトナム）からの要請があり、運動あそびをして交流を持った。 <p style="text-align: right;">(福祉保健部子育て支援課)</p>
国民健康保険事業	<ol style="list-style-type: none"> ① 4月及び9月、市内各大学にて外国人新入生の被保険者証交付時に説明文を3ヶ国語（英中韓）にて作成した。 ② 国民健康保険に関する通知（申告推奨・還付・納付奨励等）を3ヶ国語（英中韓）にて作成した。 <p style="text-align: right;">(保険年金課)</p>
	<p>外国語（英語版、中国語版、韓国語版）/日本語併記の母子健康手帳を対象者に交付した。</p>

	<p>平成29年度実績・・・19名</p> <p>妊娠届出書・乳幼児健診の問診票・子育て応援カレンダー（母子保健事業を紹介しているもの）等の英語版、中国語版、韓国語版を作成した。</p> <p style="text-align: right;">（健康づくり推進課）</p>
食育推進事業	<p>英語版の離乳食パンフレットを作成。4か月児健診や相談時、希望者に配布した。</p> <p style="text-align: right;">（健康づくり推進課）</p>
別府市男女共同参画センターあす・ベっぷ主催講座	<p>アットホームな雰囲気の中で、楽しみながら初級者むけの英語を学ぶ。</p> <p>日時：2月8日～3月15日の毎週木曜日（全6回）</p> <p>場所：別府市男女共同参画センター会議室</p> <p>講師：別府インターナショナルプラザ職員（1名）</p> <p>参加者：20名</p> <p style="text-align: right;">（自治振興課男女共同参画推進室）</p>
姉妹都市等交流事業	<p><姉妹都市大韓民国木浦市></p> <p>第30回別府湯けむり健康マラソン・ウォーク大会参加者別府市訪問</p> <p>日 程：平成29年10月7日（土）～9日（月）</p> <p>参加者：木浦市体育会事務局長等13名</p> <p>目 的：「別府湯けむり健康マラソン・ウォーク大会」への参加</p> <p>木浦市議会議員団別府市訪問</p> <p>日 程：平成29年10月17日（火）～18日（水）</p> <p>参加者：企画福祉委員会委員 5名、職員4名</p> <p>目 的：別府市議会運営の現況把握と比較、福祉施設、医療施設視察</p> <p>木浦商工会議所別府市訪問</p> <p>日 程：平成29年11月8日（火）～9日（水）</p> <p>参加者：木浦商工会議所会長他委員20名</p> <p>目 的：経済的な協力関係を探ること、企業人同士の相互交流を拡大すること</p> <p><姉妹都市米国ボーモント市></p> <p>第2回 ラマー大学&別府大学 アートコラボ展</p> <p>日 程：平成29年7月4日（火）～15日（土）</p> <p>参加者：ラマー大学及び別府大学の美術系学生</p> <p>目 的：交流作品展</p> <p><友好都市中国烟台市></p> <p>烟台市市民友好訪問団別府市訪問</p> <p>日 程：平成29年7月29日（土）～7月31日（月）</p> <p>参加者：市民22名</p> <p>目 的：烟台市と別府市の学生交流</p> <p>烟台市市民交流団別府市訪問</p> <p>目 的：平成30年2月23日（金）～24日（土）</p> <p>参加者：市民22名</p> <p>目 的：烟台市と別府市の学生交流</p> <p><姉妹都市ニュージーランド国ロトルア市></p>

ロトルア市公式訪問

日 程：平成29年6月15日（木）～19日（月）
訪問者：ニュージーランド友好協会会長、
九州大学病院別府病院準教授、
市関係者13名
目 的：姉妹都市提携30周年に伴う公式訪問

温泉姉妹都市高校生ラグビー等国際交流事業

日 程：平成30年2月10日（土）～18日（日）
訪問者：NZ ロトルア市 ジョンポールカレッジ、
関係者、
英国バース市 バース RFC、関係者
計 79名
目 的：RWC2019大会機運醸成及びラグビーの
普及、青少年グローバル人材の育成に寄与す
る事を目的に実施

ロトルア夏祭りへの物品送付

日 程：平成30年1月14日（日）
参加者：100名程度
目 的：ロトルア夏祭り開催に伴い、日本の伝統的な
おもちゃや竹製品など別府ならではの物品を
送付。

< 姉妹都市英国バース市 >

ONSEN アカデミアへバース別府友好協会長参加

日 程：平成29年11月24日（金）～29日（水）
参加者：バース別府友好協会
会長 ポール・クロッスリー氏
クロッスリー夫人 随員1名 計 3名
目 的：11月25日に開催された ONSEN アカデミ
アの講師として招待した

「絵巻物プロジェクト」完成披露会

日 程：平成29年11月27日（月）
対象校：別府青山中学校、別府南立石小学校
目 的：両市学生が作成した絵画をコラボさせた絵巻
物の完成披露会を開催した

JAPAN DAY への物品送付

日 程：平成29年6月18日（日）
参加者：100名程度
目 的：バース別府姉妹都市委員会が開催する
JAPANFESTA に別府市のブースを開設し、紹
介することを目的とする。

温泉姉妹都市高校生ラグビー等国際交流事業

日 程：参加者：目 的
上記、ロトルア市交流事業と同じ

SAKE FARE

日 程：平成29年9月23日（土）
参加者：バース別府友好協会会員及びバース市民
目 的：バース別府友好協会主催の交流事業をバース
市で開催。フェアにて提供する物品について

	て別府市から提供。 (観光戦略部文化国際課)
外国人受入体制整備事業	<p>◆市役所内に外国人専用窓口を開設し、各種行政サービス事業において担当課の通訳をしながら手続きを補助する。また、別府市在住外国人が受取った別府市で生活する上で必要な各種手紙、申請書類などの翻訳業務。 設置時期：毎週水曜日及び金曜日 10:30～17:00 設置場所：市役所4階文化国際課 相談回数：55件</p> <p>◆窓口対応をする市職員などを対象に、職務に必要な英会話を中心に英語教室を開催した。 開催時期：平成30年1月10日～3月28日 全11回 毎週水曜日 17:15～18:00 開催場所：市役所内会議室 登録者数：20名 (観光戦略部文化国際課)</p>
災害時の外国人支援事業	<p>◆災害時多言語支援ワークショップ 通訳・翻訳ボランティアの心構えや実際の災害情報から多言語への作成体験を行うワークショップと講義を実施 日時：平成29年7月8日(土) 13:30～ 参加者：災害時多言語支援ボランティア約50名</p> <p>◆防災まちあるきワークショップ開催 地域の方々や留学生と別府駅から市役所まで歩き、避難所の確認や防災に関連するクイズを行うことにより、災害時の情報は十分か、日本の避難所はどの様なところなのか、災害について考えるワークショップを開催。 日時：平成29年12月10日(日) 10:00～12:00 参加者：市民、災害時多言語支援ボランティア、市役所職員、留学生など約50名 (観光戦略部文化国際課)</p>
国際理解教室	<p>異文化理解を深め、国際交流の推進を図るため、市内小・中学校、高校を対象に、留学生を講師として派遣し国際理解教室を開催。 実施時期：平成29年4月～平成30年3月 実施回数：20回 派遣人数：延べ115名 (観光戦略部文化国際課)</p>
初級日本語講座「日本語楽々トーク」開催	<p>初級日本語講座を開催。日常的に役立つ日本語を学ぶ場のみならず、市民生活に関わる様々な情報や案内を提供することにより、コミュニケーションや生活相談の場としての重要な役割も果たしている。 実施時期：平成29年4月～平成30年3月 参加者等：17カ国(地域)の25名が登録 延べ41回開催 (観光戦略部文化国際課)</p>
別府市外国人留学生地域活動助成金交付事業	<p>留学生が市民との交流活動等を実施する際の助成金を予算の範囲内で交付し、地域社会の国際理解の増進によるグローバル化及び地域活性化を図ることを目的に実施。 申請団体：10団体</p>

別府市

別府市	別府市竹細工伝統産業会館リーフレット配布	(観光戦略部文化国際課) 外国語版リーフレットを作成し、別府市竹細工伝統産業会館及び観光案内所等に設置した。 英語、韓国語、中国語(簡体、繁体) (経済産業部産業政策課)
中津市	外国青年招致事業(CIR)	「語学指導等を行う外国青年招致事業」(JETプログラム)における国際交流員を引き続き設置した。 【設置人数】韓国人1名 【任用期間】平成29年4月1日～平成30年3月31日(1年間) (総合政策課)
	国際交流員派遣事業 異文化理解講座	市内の小学校等及び各種団体が実施する国際交流・国際理解促進事業等へ国際交流員を派遣し、国際化の推進を図った。 【派遣内容】韓国語講座(1年間)、韓国文化講座(1年間)、通訳、パネルディスカッションのパネラーなど (総合政策課) 国際交流員による異文化(韓国)への理解を深める市民向け講座。 【講座内容】韓国料理講座「トックク」 韓国料理講座「宮廷トッポッキ、パジョン」 (総合政策課)
	日本友好都市サイクリスト台湾一周イベント参加	平成29年2月9日に台湾台中市と締結した「サイクリストウーリズム及び観光友好交流の促進に関する協定書」に基づき相互の観光交流を深めるため、台中市主催の日本友好都市サイクリスト台湾一周イベントに参加、台湾島内をサイクリングにて一周した。 【実施時期】平成29年10月20日～10月30日 【実施主体】台湾台中市 (観光推進課)
	台中市訪問団受け入れ	平成30年11月3日より開催予定の「台中フローラ世界博覧会」のPRに台中市訪問団が中津市を訪問した。 【実施時期】平成29年9月11日 【受入主体】中津市(※台中市訪問団は総勢45名) (観光推進課)
	母子手帳交付	外国語(英語版、タガログ語版、中国語版など)/日本語併記の母子健康手帳を準備しており、対象者へ交付した。 (地域医療対策課)
	ELC事業協同組合が開催する料理講習会への講師派遣	市内企業に就労する中国からの技能実習生の研修として、ELC事業協同組合が開催する料理講習会への講師派遣依頼があり、管理栄養士1名を派遣した。 【日時・場所・参加人数】 平成29年4月26日(水)北部公民館 4名 平成29年7月12日(水)今津コミュニティセンター 2名 平成30年2月28日(水)北部公民館 8名 (地域医療対策課)
	外国語指導助手招致事業	JETプログラム(6名)及び市委託(6名)の外国語指導助手12名(アメリカ5名、ニュージーランド2名、オーストラリア1名、イギリス2名、トリニダードトバゴ1名、南アフリカ共和国1名)を招致し、小・中学校では毎週1回以上、外国語指導や文化交流を行った。英語絵本の読み聞かせ、ゲーム等、休み時間や学校行事でも積極的に児童・生徒と交流した。JETプログラムの外国語指導助手

	<p>については、市英語弁論大会の審査をはじめとし、様々な市の事業でも補助を積極的に行った。</p> <p>【実施時期】 授業日</p> <p>【実施場所】 小学校 22 校、中学校 10 校 (教育委員会学校教育課)</p>
ジュニア・グローバル・リーダー育成事業	<p>外国人講師等の引率により、8泊9日間グアムで自律的な協同生活を送りながら、セント・ジョンズ・スクールのサマープログラムに参加し、世界各国の子どもたちと交流を深めた。グアムでチャモロヴィレッジやデデドなど地元の人が集まる場所を訪問し、グアム独特の文化も知ることができた。また、研修後は各学校や海外留学生報告会で研修内容を還流するだけでなく、自校でリーダーとして活動することができた。</p> <p>【実施時期】 平成29年7月8日～7月16日</p> <p>【参加生徒】 10名</p> <p>【実施場所】 アメリカ合衆国領グアム (教育委員会学校教育課)</p>
中津わくわく英語ひろば	<p>外国語指導助手の指導により、小学生が英語を使ってゲームや活動などの体験活動を行った。また APU の学生や外国語指導助手の出身国についてのプレゼンテーションを聞くことにより、体験的に世界の国々について理解を深めた。</p> <p>【実施時期・場所等】</p> <p>①平成30年2月10日 大幡コミュニティセンター 小学5・6年生9名、APU学生5名、ALT6名参加 (教育委員会学校教育課)</p>
中津市中学生英語弁論大会	<p>大分県中学校英語弁論大会の予選を兼ねて、第2回中津市中学生英語弁論大会を行い、13名が出場した。うち、3名が第69回大分県中学校英語弁論大会に出場した。うち、1名が8位に入賞した。</p> <p>【実施時期】 平成29年9月9日</p> <p>【実施場所】 中津市庁舎大会議室 (教育委員会学校教育課)</p>
豊田の杜ほーかご子ども教室「チャレンジ英語教室・サマースクール」	<p>豊田の杜ほーかご子ども教室の1教室として、「チャレンジ英語教室・サマースクール」を開催し、楽しみながら英語活動をすすめた。</p> <p>【実施日時】 平成29年8月1日～8月3日</p> <p>【場 所】 豊田公民館、豊田小学校</p> <p>【学習者】 小学生延べ50人程度</p> <p>【内 容】 英語ゲームとものづくり (教育委員会社会教育課)</p>
中津市和田公民館講座「日本語教室"きらきら"」	<p>自動車関連企業の従業員の中には、インドネシアやベトナムからの技能実習生が就労している。また、近隣の市にも外国人が実習生として就労している。彼らは、将来、自国の日系企業等に就職するために日本語検定試験に合格することを望んでおり、日本にいる3年間で就労しながら日本語検定合格をめざしている。外国人が居住する地域において、日本語を本格的に学ぶ場を提供する公民館事業として実施した。</p> <p>【実施日時】 毎月第2, 4日曜日(1, 4の時有) 13:30～16:30</p> <p>【場 所】 如水コミュニティセンター</p> <p>【対 象】 日本語検定試験合格を目指す外国人</p> <p>【学習者】 30人～50人程度</p>

中津市

		<p>【支援者】日本語講師・ボランティアスタッフ 【内 容】日本語検定4級、3級、2級テキストによる学習 (教育委員会社会教育課)</p>
中津市	中津市豊田公民館講座「日本語教室・相談室『あい♥ことば』」	<p>市内に在住する外国人の子どもやその家族のために生活に困らない程度の日本語や漢字を教える日本語教室。また、子どもの学校生活や子育ての心配などの相談も行い日本での生活をサポートする公民館事業として実施した。 【実施日時】毎月第1日曜日(2, 3, 4の時) 14:00～16:00 【対 象】原則として中津市に住んでいる外国人及びその家族 【学習者】20人～25人程度 【支援者】NPO外国につながる子どものサポートネットなかつ 【内 容】漢字練習、会話練習、教育相談 (教育委員会社会教育課)</p>
	2017日韓親善水上スキー・ウェイクボード選手権大会	<p>【目 的】水上スポーツを通して、日韓両国の交流と親善を図る。 【開催日】平成29年8月18日(金)～20日(日)の3日間 【開催場所】耶馬溪アクアパーク 【主 催】耶馬溪ダムトーイングスポーツ全国大会現地実行委員会 【参加者】30名(各国選手団15名ずつ) (耶馬溪支所地域振興課)</p>
	やまくに異文化交流事業	<p>小学校で平成32年度から外国語の授業が本格導入されることを踏まえ、外国人とのコミュニケーションの場が必要であることから、入学時から取り組んでいる森林学習を柱に、自国の自然や環境等をテーマにAPUなどの留学生との交流を通して、異文化体験をするとともにコミュニケーション力やプレゼン力の育成を図った。 【開催日】平成29年12月18日(月) 【場 所】中津市立三郷小学校、コアやまくに 【参加者】APU留学生8人、 三郷小学校5・6年生20人 (山国支所地域振興課)</p>
日田市	世界のなかまづくり	<p>①「料理」で世界のなかまづくり 異国の料理を通じた異文化交流企画 実施日：平成29年12月17日 参加者：59名(外国人29名、日本人30名) ②「書き初め」で世界のなかまづくり 「書き初め」を通じた異文化交流企画 実施日：平成30年1月7日 参加者：32名(外国人17名、日本人15名) ③「折り紙」で世界のなかまづくり ・「折り紙」を通じた異文化交流企画 実施日：平成30年2月18日 参加者：50名(外国人24名、日本人26名) ※参加者国籍内訳 日本、タイ、ベトナム、ミャンマー、インドネシア、アメリカ、フランス (まちづくり推進課)</p>
	英語指導助手招致事業	<p>市内の小中学校における英語学習及び国際理解教育の充実のため、外国語指導助手を招致し市内小中学校に派遣し</p>

		<p>た。</p> <p>実施期間：通年 招致数（外国語指導助手）：6名 【内訳】5名（JETプログラム） 1名（市費雇用） (学校教育課)</p>
日田市	海外からの短期在留（一時帰国を含む）児童生徒の体験入学	<p>海外からの一時帰国で本市に滞在する児童生徒や、短期滞在する外国人等の小・中学校における体験入学を実施した。</p> <p>実施期間：通年 実施校：5校 参加者（外国人含む）：15名 (学校教育課)</p>
	小・中学校総合的な学習の時間推進事業	<p>総合的な学習の時間で、立命館アジア太平洋大学の学生を招致したり、キャンパスを訪問したりして、留学生との交流を通じた国際理解教育の推進を図った。</p> <p>実施期間：通年 実施校：小学校 4校（桂林小学校、津江小学校、大山小学校、東溪小学校） 中学校 2校（東有田中学校、津江中学校） (学校教育課)</p>
佐伯市	姉妹都市交流事業（オーストラリア／グラッドストーン市）	<p>①グラッドストーン・佐伯写真交流展 両市民の作品をそれぞれの市で展示し、写真をとおして文化の交流を図った。 ※佐伯市での展示 平成29年6月5日（月）～6月16日（金） 佐伯市役所1階展示ホール ※グラッドストーンでの展示 平成29年8月19日（土）～9月7日（木） グラッドストーン美術館</p> <p>②佐伯・グラッドストーン小中学校絵画交流展 両市の小中学校等の描いた絵画作品をそれぞれの市で展示し、異なる文化の相互理解を深めた。 ※佐伯市での展示 平成29年6月15日（月）～6月16日（金） 佐伯市役所1階展示ホール ※グラッドストーンでの展示 平成29年12月16日（土）～平成30年2月24日（土） グラッドストーン美術館</p> <p>③図書交流事業 両市のそれぞれの子供たちにお互いの文化に触れてもらうため、絵本を送りあうもの。 (文化・スポーツツーリズム推進課)</p> <p>④教育国際交流派遣事業 姉妹校からの学生訪問団を受け入れ、授業体験やホームステイを通じ、生徒間交流を行った。 実施時期：平成29年9月20日（水）～ 9月25日（月） 受入人数：生徒27人、引率者4人 (学校教育課)</p>
	外国語指導助手派遣	小中学校等に対して外国青年を外国語指導助手として派

佐伯市	事業	遣することにより、英語教育及び国際理解教育の充実と教育国際交流の進展を図った。 実施時期：通年 <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p>
	留学生との交流事業	国際交流支援アドバイザーの活用 国際的な視野を育むことを目的に、私立幼稚園及び小中学校の子どもたちが立命館アジア太平洋大学の国際学生と国際交流活動を行った。 実施時期：通年 <p style="text-align: right;">(学校教育課)</p>
臼杵市	臼杵市・キャンディ市姉妹都市提携50周年記念地域振興事業	<p>○キャンディ市訪問団歓迎レセプション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 平成29年5月22日(月) 18時00分～21時00分 ・場所 KIJOKAKU ・参加者 130名 (司会者、アトラクション出演者等含) ・キャンディ市訪問団に日本ならびに臼杵市を知ってもらうため地元伝統芸能の披露を行うことで、地域住民との親睦・交流を図ることが出来た。 <p>○臼杵市・キャンディ市姉妹都市提携50周年記念式典</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 平成29年5月23日(火) 9:30～10:30 ・場所 臼杵市民会館 小ホール ・参加者 約100名 ・臼杵市の地域活性化とキャンディ市とのつながりをより太くするため、キャンディ市代表団立ち合いのもと共同宣言書の署名を行い、発展的な交流促進をめざすことを共通認識することが出来た。 ・7/24臼杵石仏公園敷地内で記念植樹を行い、姉妹都市交流のシンボルを設置。 <p>○キャンディ市訪問団との交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 平成29年5月23日(火) 10:30～20:30 ・場所 別紙1参照 ・訪問団へ市内の施設(臼杵石仏、清掃センター等)の視察を行い臼杵の現状を知ってもらうとともに、地域振興協議会や市内小学校・高等学校を訪問したことで地域住民、市内小学生、高校生と交流を図ることが出来た。 ・夕食として、吉四六さん村グリーンツーリズムに臼杵市の食材を使用した料理を作ってもらい懇談会を実施。臼杵の食を知ってもらい、両市の食を通じた交流を図ることが出来た。 <p>○臼杵市・キャンディ市姉妹都市提携50周年記念講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日 平成29年5月22日(月)～23日(火) ・場所 別紙2参照 ・臼杵市内の全中学校に訪問し、講演会を実施。 ・スリランカキャンディ市の歴史、文化の講演を行い、今後を担う市内の子どもたちに50周年の周知と姉妹都市交流、国際交流を身近に感じてもらうことが出来た。 ・講師：にしやんた氏(キャンディ市出身・タレント)

白杵市	マレガ・プロジェクト調査研究相互協力業務	<p>国際研究プロジェクト（主幹機関；人間文化研究機構国文学研究資料館、バチカン図書館）である同プロジェクトが扱うキリシタン弾圧に関するマリオ・マレガ氏収集史料には、数多くの白杵藩関係の史料が含まれているため、県指定史跡下藤地区キリシタン墓地や関連するキリシタン遺跡群の歴史解明のため、国文学研究資料館との協力協定を結び、調査研究を行う。</p> <p>実施時期：平成31年度まで 実施主体：白杵市、マレガ・プロジェクト （主幹機関：人間文化研究機構国文学研究資料館） 内 容：白杵市内での調査研究、バチカン図書館での調査協力、調査データの共有及び成果公開 （文化・文化財課）</p>
	ハロウィン	<p>白杵市の ALT を中心とした外国人が、母国の文化を子どもたちに紹介する機会を作るとともに、子どもたちが外国人やその文化に触れることで国際的な感覚を身に付ける機会を提供する。</p> <p>実施時期：平成29年10月14日 場 所：野津中央公民館 事業内容：【外国人が子どもたちのころ実際に体験したもの】ゲーム・ダンス、ホーンデッドハウス（おかけ屋敷）等 参加人数：ボランティア11名 子ども（小学生）参加者75名 等 （野津中央公民館）</p>
竹田市	中学生ドイツ派遣事業	<p>日独の中学生交流を促進するとともに、相互の文化の理解を深める。本市と姉妹都市のドイツ・バートクロツインゲン市へ中学生を派遣した。</p> <p>日 時：平成29年12月7日（木）～15日（金） 派遣人数：竹田市中中学生12名 （教育委員会学校教育課）</p>
	ドイツ中学生受け入れ事業	<p>日独の中学生交流を促進するとともに、相互の文化の理解を深める。本市と姉妹都市のドイツ・バートクロツインゲン市から中学生を受入れ、前年中学生ドイツ派遣に参加した中学生宅でホームステイ交流を行なった。</p> <p>日 時：平成30年3月18日（日）～26（月） 受入人数：ドイツ中学生10名 （教育委員会学校教育課）</p>
	ドイツ語教室	<p>竹田市民を対象に初級向けのドイツ語講座を開き、ドイツ語及びドイツに関心を深める取り組みを実施。</p> <p>日 時：毎週 水曜日・木曜日 事業内容：初心者向けドイツ語教室 （商工観光課）</p>
	台湾高雄市田寮区交流事業	<p>竹田市と「観光文化友好交流都市覚書」を締結した台湾高雄市田寮区へ市民訪問団を派遣。現地では、長年通訳としてお世話になっている大学教授を「竹田市観光親善大使」に任命し今後も交流の橋渡しを約束する。</p> <p>日 時：平成30年1月11日（木）～13日（土） 派遣人数：21人 （商工観光課）</p>
豊後高田市	外国語指導助手招致事業	<p>JET プログラムによる外国語指導助手1名（アメリカ）を招致し、小・中学校での英語教育授業の助手、幼稚園での英会話授業のための活動を行った。</p> <p>実施時期：通年 派遣場所：中学校6校、小学校11校、幼稚園2園</p>

		(市内全校)	(学校教育課)
	学びの21世紀塾「いきいき寺子屋活動事業・英会話教室」	外国語に堪能な市民講師等を起用し、英語を使った遊びや身近な会話に慣れ親しむ講座を開設して、子供たちの国際感覚と英語でのコミュニケーション能力の向上を図った。 実施時期：平成29年4月～平成30年3月 会場：市内4会場 参加者：年長児・小学生 計246人	(学校教育課)
	訪日外国人誘客促進事業	○事業内容 国東半島の観光資源を生かしたインバウンドの戦略的な推進を図るため、主に実績と今後の展開が見込まれるアジア圏（韓国、台湾など）をターゲットにした訪日観光客を対象にしたツアー造成の促進とその嗜好に合わせた効果的なモデルルートの提案やプロモーションを行った。 事業完了予定日：平成30年3月31日 事業実施主体：豊の国千年ロマン観光圏	(商工観光課)
	昭和の町多言語周遊マップ製作事業	○事業内容 市内観光の発着主要拠点スポットである昭和の町において、新たなスポット（迷路）も含めた4カ国（韓国、台湾、中国、英語（各語を1万部ずつ））に対応した周遊マップを作成した。 事業完了予定日：平成30年3月31日 作成部数：10,000部×4種類＝40,000部 事業実施主体：豊後高田市観光まちづくり株式会社	(商工観光課)
杵築市	語学指導等を行う外国青年招致事業	英語指導助手（ALT）2名を招致し、ネイティブの英語を学ばせるとともに、国際感覚を育てるため、市内各小中学校に派遣した。 実施期間：通年 招致人数：2名	(学校教育課)
	小学生とAPU留学生との教育交流事業	市内の小学生が外国語活動及び総合的な学習の一環として、英会話の実践活動と国際交流を目的にAPUを訪問し、留学生との交流を行った。 実施期間：平成29年7月～12月 参加人数：小学生197人	(学校教育課)
	夏休み公民館学校大田（茶道教室）	夏休み公民館学校において、APUの学生3名と茶道を通じて交流を深めた。 実施時期：平成29年8月 参加者：大田小学校 1～6年 17名	(大田中央公民館)
	グローバル塾（土曜教室）	市内の基幹公民館（杵築中央公民館・山香中央公民館・大田中央公民館）においてALTや元ALT、留学生の指導のもと、ゲームなどを通して英会話やハンゲルなどを学び、理解と交流を深めた。 実施時期：平成29年6月～平成30年2月 受講者：（杵築）小学4～6年生 26名 （山香）小学1～6年生 19名 （大田）小学1～6年生 15名	(各中央公民館)
	外国語版観光パンフ	英語、中国語（繁体・簡体）、韓国語、ドイツ語、フラ	

杵築市	レット	ンス語、タイ語の観光パンフレットを、市内観光施設等で配布。 実施時期：通年 (商工観光課)
	杵築市観光用公衆無線LAN整備事業	外国人観光客がスマホ等を用いて、城下町杵築の情報収集やSNSによる情報発信ができる環境を整備することにより、外国人観光客の利便性を高めるとともに、城下町杵築の魅力を国内外にPRする 追加箇所：2カ所 (商工観光課)
宇佐市	高校生短期留学事業	【目的】次代を担う高校生を海外に派遣し、外国での生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成する。 【日時】平成30年1月4日～10日 【留学先】ハワイ州オアフ島ホノルル市 【事業内容】ハワイでの生活体験、ハワイ大学生とのワークショップ、ホームステイ、平和学習等 市は事業実施主体に対し、経費の2分の1を補助 【実施主体】宇佐市高校生短期留学実行委員会 【派遣人数】高校生：17、引率教員：2名 (企画財政課企画調整係)
	海外販路開拓事業	【目的】当市の加工品・農産物等食品の輸出促進のため。 【日時】平成29年11月9日から11日(3日間) 【事業内容】大分県台湾プロモーション内にて実施された商談会にて4社と商談を行った外、台北市内の市場調査やレセプションに参加し商品PRを行った。 (農政課6次産業創造推進係)
	宇佐市農林畜水産物・加工品海外販路開拓事業支援補助金	【目的】市内の農林畜水産業者、事業者等が、農林畜水産物及びそれらの加工品の輸出のため、展示会、商談会等に出展し、又は海外で販売促進活動を行うために必要な経費の一部を補助する。 【補助実績】1件 35千円 (農政課6次産業創造推進係)
	両合棚田再生協議会事業	【事業内容】本市の世界農業遺産シンボルスポットとして選定した両合地域の棚田再生に向けた取り組みの一環として、APUの学生に参加を呼びかけ農作業体験会やフィールドワーク等を実施した。 ○御田植祭 【日時】平成29年6月11日 【参加者】APU学生、教授19名、地元小学生21名、その他37名 ○両合地域ため池フィールドワーク 【日時】平成29年7月20日 【参加者】APU学生、教授14名 ○両合地域空き家改修ワークショップ 【日時】平成29年11月18日 【参加者】APU学生、教授13名 ○世界農業遺産コミュニティー交流会並びにシイタケの駒打ち体験会

		<p>【日 時】平成30年2月7日 【参加者】APU学生、教授16名 (農政課6次産業創造推進係)</p>
	協定大学交流事業	<p>【目 的】児童と大学生(留学生)との交流を通して、外国人に対する抵抗感を取り除き、英語学習に対する興味や意欲を引き出すため、佐田小学校の児童と立命館アジア太平洋大学(APU)で大学生との交流学習を行った。</p> <p>【日 時】平成30年1月26日 【場 所】立命館アジア太平洋大学(APU) 【事業内容】自己紹介、児童から質問、グループごとにゲーム、児童から歌のプレゼント 【参加者】1～6年生児童30名、教員10名、大学生4名 (観光まちづくり課)</p>
宇佐市	宇佐市中学生短期留学事業	<p>【目 的】次代を担う中学生を海外に派遣し、外国での学業生活体験を通して見聞を広め、国際化社会を担う豊かな国際感覚を身に付けた人材を育成するために本短期留学事業を実施します。</p> <p>【日 時】平成29年8月1日(火)～平成29年8月9日(水) 【留 学 先】ハワイ州・オアフ島ミニラニ周辺 【事業内容】(1) ホームステイによる現地での生活体験 (2) 現地中学校への体験入学 (3) 太平洋航空博物館や戦争体験談による平和学習 (4) ミニラニ周辺の視察研修 【留 学 生】中学生20名 【実施主体】宇佐市教育委員会 (学校教育課指導係)</p>
	A L Tと過ごす夏休み1日キャンプ	<p>【目 的】児童にA L Tとの文化交流を目的とした活動、英語によるコミュニケーションを通じた相互理解活動等に取り組みさせることにより、英語を身近に感じ英語に親しむ気持ちを培う。</p> <p>【日 時】平成29年7月24日(月)・25日(火) 9時00分～15時30分 【場 所】宇佐市立南院内小学校 羽馬礼分校 【事業内容】テーマ「英語っておもしろいぞ！」 ① Ice Breaking (自己紹介、母国紹介) ② 文化交流活動 (英語で遊ぼうゲーム、びっくりカレーづくり等) ③ 野外活動 【参加者】宇佐市の小学校3年生・4年生 40名 (20名×2日) 宇佐市A L T 4名 教職員5名程度 (1日につき) (学校教育課指導係)</p>
豊後大野市	韓国機張郡交流事業 (一般・訪問)	<p>内 容：韓国機張郡訪日団の受入(ホームステイ・市内視察研修) 実施時期：平成29年10月26日～29日 実施主体：豊後大野市・豊後大野市国際交流協会・清川町日韓国際交流協会</p>

		訪問人数：24名（清川町日韓国際交流協会・行政関係者・議会関係者） (まちづくり推進課)
	国際キャンプ事業	内 容：APUの学生を講師に小学生対象のキャンプを実施。料理やプレゼンテーションの発表を通して子どもたちの視野を広げ、国際感覚を養う。 実施時期：平成29年10月15日～16日 参加者：APU学生6名・小学生16名 (まちづくり推進課)
由布市	外国語指導助手派遣事業	外国語指導助手6名を市内の小中学校に派遣し小学校外国語活動・中学校英語授業における指導助手や総合学習の中で国際理解の推進を図った。 実施時期：通年 (学校教育課)
	インバウンド受入環境事業	増加する外国人観光客に対してのパンフレット作成・商談会への参加を実施 実施時期：通年 (商工観光課)
	放課後チャレンジ教室	小学生（1・2年生）を対象に英会話と国際感覚を身につける取組 実施時期：22回/年 (社会教育課)
	韓国水原市との相互交流事業	中学生による、相互間のホームステイやおもてなしを中心に親善を深め国際感覚の醸成と子どもたちの育成を図る。 実施時期：(受入) H29年7月31日～8月3日 (訪問) H29年3月31日～4月3日 (公益財団法人人材育成ゆふいん財団)
	APU留学生との教育交流事業	市内の小・中学生（基本6年生・小規模校は全校児童）が総合的な学習の一環として、国際交流と英会話の実践活動を目的としてAPUを訪問し交流を行った。 実施時期：2学期から3学期にかけて ※東庄内小学校のみ、APU留学生の訪問あり ※中学校は、庄内・湯布院中学のみ (市内各小学校)
国東市	大分大学留学生国際交流事業	国東の地域資源発掘および醸成のために、大分大学国際教育研究センターの研修旅行の一環で、国東の様々な文化に触れる機会を提供し、留学生目線でご国東に関する情報をまとめてもらい、各方面に発信していただく。 第一回目（大分大学参加人数 27人） 平成29年7月15日（土）10:00～16:00 (1)国東の食材を利用したピザ作り (2)国東市民との試食会および国際交流 (3)夜市での国際交流 第二回目（大分大学参加人数 27人） 平成29年11月11日（土）10:00～16:00 (1)地元ガイドによる歩いて感じる国東トレッキング（旧千燈寺、ゴームリー） (2)アートと音楽コラボ（岐部コンサート） (3)手仕事見学および抹茶体験（湊音寮） 第三回目（大分大学参加人数 28人） 平成29年12月23日（土）9:30～16:00

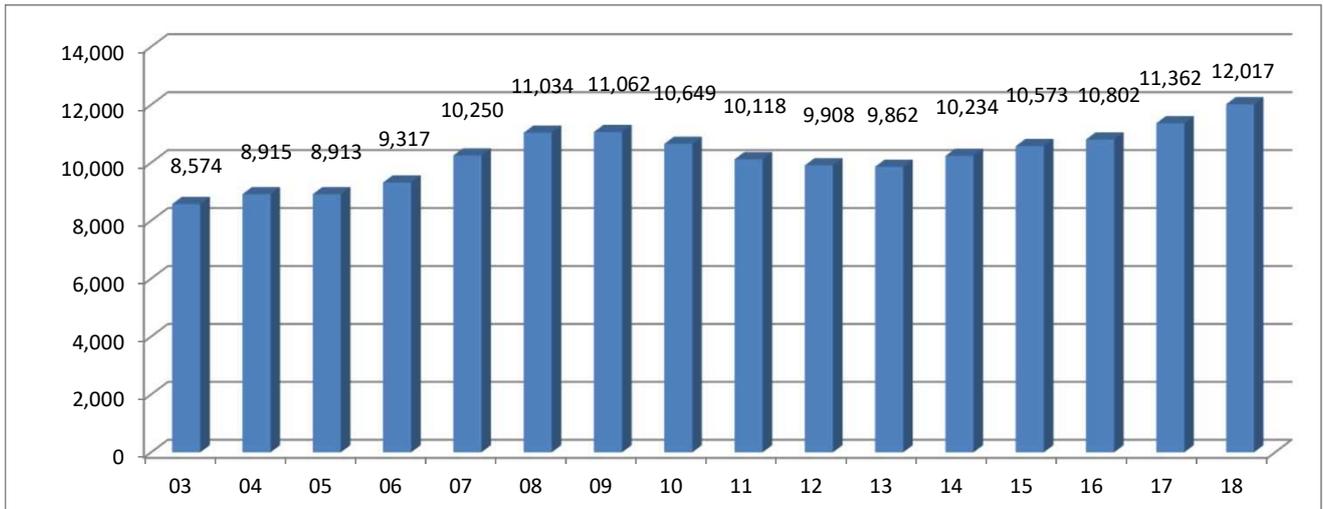
		<p>(1)七島イを使用したクリスマスオブジェ作り、地元住民交流会</p> <p>(2)郷土料理のだんご汁、おにぎり作り体験および小学生等との交流会</p> <p>(3)武蔵町での手野神楽文化体験および交流会 (活力創生課)</p>
姫島村	姫島村青少年健全育成村民会議事業	<p>【夏休み学習チューター】</p> <p>国際理解を深める事や英語学習を目的に、APU立命館アジア太平洋大学の学生4名を学習チューターとして招き、中学校を対象に学習を行った。</p> <p>期 日 平成29年7月31日～8月4日</p> <p>学習期間 3年生 9名…10:30～11:40 2年生 9名…13:00～14:10 1年生 14名…14:25～15:35 (教育委員会社会教育課)</p>
	A L T 来校授業国際交流事業	<p>ネイティブの発音や対話に触れ、外国語学習や国際理解の向上を目的に国東高校のA L Tを招き、小学生・中学生を対象とした英語の授業を行った。</p> <p>中学校</p> <p>実施回数 1学期ごとに1回(年3回)</p> <p>人 数 3年生 9名 2年生 9名 (1名特別支援学校生徒は未実施) 1年生 14名</p> <p>小学校</p> <p>実施回数 8月を除く月に2回 (平成29年実施回数17回)</p> <p>人 数 1年生から6年生まで全校生徒 69名 (教育委員会学校教育課)</p>
日出町	小学生の国際交流事業	<p>【目的】</p> <p>小学生に異文化の楽しさを知ってもらい、多文化共生について関心をもつきっかけとすること。</p> <p>【事業内容】</p> <p>●第1回目：世界のお祭りで遊ぼう！ 参加人数：小学校3,4年生 33名、APU学生 14名</p> <p>●第2回目：世界のお正月を楽しもう！ 参加人数：小学校5,6年生 14名、APU学生 12名</p> <p>【事業実施主体】</p> <p>日出町役場政策推進課、SAS (APUの学生団体) (政策推進課)</p>
	ホームステイ事業	<p>【目的】</p> <p>参加者に異文化を肌で感じてもらい、多文化共生について理解・関心を深めてもらうこと。</p> <p>【実施時期】</p> <p>平成29年9月29日(金)～9月30日(土)</p> <p>【事業内容】</p> <p>県内に住む留学生在が日出町民の家庭にて1泊2日のホームステイをする。 1日目には、留学生在が日出中学校で学校生活の体験をした。</p> <p>【事業実施主体】</p> <p>日出町役場 政策推進課</p> <p>【参加人数】</p> <p>留学生 7名 ホストファミリー 7組(日出中学校生徒の家庭)</p>

九重町	ホームステイ事業	<p style="text-align: right;">(政策推進課)</p> <p>九重町公民館主催事業。町内出身の大学講師をコーディネーターとしてA P U留学生を募集して平成26年度から実施している。</p> <p>平成29年度は9月実施で企画、告知を行った。昨年度のアンケートをもとに2泊3日を3泊4日に延長して町内のホストファミリーを募集したところ、応募が1件に留まったことから未実施となった。</p> <p style="text-align: right;">(社会教育課)</p>
-----	----------	--

多文化共生社会づくりの状況

3 在留外国人登録の状況

平成30年6月末現在の外国人登録者数は、12,017人となり、平成29年6月末より655人増えた。登録者を国籍別に見ると、中国が2,848人で最も多く、次いで韓国2,100人、ベトナム1,941人、フィリピン1,436人、インドネシア640人、タイ346人、米国324人の順になっている。



(法務省在留外国人統計)

大分県在留外国人登録者数 12,017人

在留外国人登録国籍別人員

(平成30年6月30日現在)

アジア		ヨーロッパ		アフリカ		中南米	
アフガニスタン	33	オーストリア	2	ボツワナ	3	コスタリカ	2
アラブ首長国連邦	1	ベルギー	1	カメルーン	6	キューバ	1
ミャンマー	161	ブルガリア	3	コンゴ民主共和国	3	ドミニカ共和国	1
ブータン	3	チェコ	2	エチオピア	3	エルサルバドル	1
バングラデシュ	134	デンマーク	1	ガーナ	4	グアテマラ	2
カンボジア	128	エストニア	1	コートジボワール	1	ホンジュラス	1
スリランカ	208	フィンランド	9	ケニア	22	ジャマイカ	3
中国	2,848	フランス	29	リベリア	2	メキシコ	27
台湾	184	ドイツ	16	モロッコ	2	トリニダード・トバゴ	2
インド	127	ハンガリー	5	モザンビーク	2	アルゼンチン	7
インドネシア	640	アイルランド	3	ナイジェリア	17	ボリビア	1
イラン	15	イタリア	18	ルワンダ	2	ブラジル	56
イラク	1	キルギス	5	セネガル	5	コロンビア	3
朝鮮	142	カザフスタン	2	ソマリア	4	エクアドル	2
韓国	2,100	リトアニア	3	スーダン	1	ガイアナ	3
ラオス	8	モルドバ	1	サントメ・プリンシペ	1	パラグアイ	1
レバノン	1	オランダ	8	タンザニア	2	ペルー	23
マレーシア	53	ノルウェー	12	チュニジア	1	ウルグアイ	1
モンゴル	70	ポーランド	6	ウガンダ	7	ベネズエラ	1
モルディブ	1	ポルトガル	2	南アフリカ共和国	7	計(19ヶ国・地域)	138
ネパール	288	ルーマニア	7	ブルキナファソ	1	オセアニア	
パキスタン	36	ロシア	26	ジンバブエ	1	オーストラリア	53
フィリピン	1,436	スペイン	7	アンゴラ	2	フィジー	16
シリア	5	スウェーデン	5	南スーダン共和国	3	キリバス	1
シンガポール	16	スイス	4	計(24ヶ国・地域)	102	マーシャル	1
タイ	346	タジキスタン	27	北米		ミクロネシア	2
トルコ	5	英国	64	カナダ	47	ニュージーランド	23
ベトナム	1,941	ウクライナ	1	米国	324	バブアニューギニア	4
イエメン	3	ウズベキスタン	66	計(2ヶ国・地域)	371	ソロモン	2
計(29ヶ国・地域)	10,934	アゼルバイジャン	5			トンガ	15
		ジョージア	1			バヌアツ	1
		スロバキア	1			サモア	11
		計(32ヶ国・地域)	343			計(11ヶ国・地域)	129

合計(117ヶ国・地域) 12,017

4 留学生の状況

大分県には平成29年5月1日現在で89ヵ国・地域から3,504人の外国人留学生が在籍している。都道府県別の人口10万人当たり留学生数は、京都府に次いで第2位となった。

※使用データ

留学生数：日本学生支援機構外国人留学生在籍状況調査（平成29年5月1日現在）

人口：総務省統計局推計人口（平成29年10月1日現在）

（国際政策課）

a. 大分県の留学生数の推移 (人)

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29
大学・高専	3,535	3,385	3,209	3,380	3,516	3,504
専修学校	27	32	36	40	45	48
計	3,562	3,417	3,245	3,420	3,561	3,552

b. 上位10カ国・地域の前年比較 (人、%)

順位	国・地域	留学生数			
		H29	H28	増減	増減率
1	中国	783	830	△ 47	△ 5.7
2	韓国	619	630	△ 11	△ 1.7
3	ベトナム	495	505	△ 10	△ 2.0
4	インドネシア	367	339	28	8.3
5	タイ	275	290	△ 15	△ 5.2
6	スリランカ	123	113	10	8.8
7	バングラデシュ	108	87	21	24.1
8	ウズベキスタン	82	93	△ 11	△ 11.8
9	台湾	80	77	3	3.9
10	ネパール	63	60	3	5.0

c. 人口10万人当たりの留学生数(都道府県別)

(大学・大学院・短期大学・高等専門学校)

(人、%)

	平成29年度		平成28年度		増減数	増減率
1	京都	327.2	1	307.5	19.7	6.4
2	大分	304.2	2	303.1	1.1	0.4
3	東京	269.2	3	246.3	22.9	9.3
4	群馬	228.8	4	189.4	39.4	20.8
5	福岡	160.5	5	153.1	7.4	4.8
6	茨城	158.4	6	146.7	11.7	8.0
7	山口	143.2	8	126.7	16.5	13.0
8	石川	141.6	7	136.9	4.7	3.4
9	長崎	109.5	9	102.9	6.6	6.4
10	岡山	106.4	10	101.3	5.1	5.0
	全国平均	99.8		92.7	7.1	7.7

d. 大分県の国・地域別留学生数

(人)

順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数	順位	国・地域	留学生数
1	中国	783	27	タジキスタン	8	56	アラブ首長国連邦	1
2	韓国	619	32	オランダ	7	56	エジプト	1
3	ベトナム	495	33	ラオス	6	56	コンゴ民主共和国	1
4	インドネシア	367	33	フランス	6	56	ガーナ	1
5	タイ	275	35	アフガニスタン	5	56	リベリア	1
6	スリランカ	123	35	ナイジェリア	5	56	カメルーン	1
7	バングラデシュ	108	35	ニュージーランド	5	56	ブルキナファソ	1
8	ウズベキスタン	82	35	オーストリア	5	56	ソマリア	1
9	台湾	80	39	モロッコ	4	56	モザンビーク	1
10	ネパール	63	39	エチオピア	4	56	南スーダン	1
10	アメリカ合衆国	63	39	ウガンダ	4	56	マーシャル	1
12	インド	61	39	ボツワナ	4	56	ミクロネシア	1
13	モンゴル	36	39	スイス	4	56	ソロモン諸島	1
14	マレーシア	27	39	ハンガリー	4	56	バヌアツ	1
15	ミャンマー	25	45	ブータン	3	56	エルサルバドル	1
16	英国	22	45	デンマーク	3	56	アルゼンチン	1
17	フィリピン	14	45	スペイン	3	56	エクアドル	1
18	メキシコ	13	45	キルギス	3	56	コロンビア	1
19	カンボジア	12	49	イエメン	2	56	ガイアナ	1
19	フィジー	12	49	タンザニア	2	56	ベルギー	1
21	サモア独立国	11	49	セネガル	2	56	イタリア	1
21	ドイツ	11	49	スウェーデン	2	56	ルーマニア	1
23	パキスタン	10	49	ポーランド	2	56	ブルガリア	1
23	ケニア	10	49	ロシア	2	56	エストニア	1
23	オーストラリア	10	49	アゼルバイジャン	2	56	ラトビア	1
26	ノルウェー	9	56	ブルネイ	1	56	リトアニア	1
27	シンガポール	8	56	モルディブ	1	56	ジョージア	1
27	トンガ	8	56	イラン	1	56	モンテネグロ	1
27	カナダ	8	56	レバノン	1	56	モルドバ	1
27	フィンランド	8	56	サウジアラビア	1			
						計	89ヶ国・地域	3,504

※この調査でいう「留学生」とは、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校において教育を受ける外国人学生をいう。

e. 留学生の県内就職者数(法務省)

(人)

24年	25年	26年	27年	28年	29年
46	40	64	95	52	68

留学生の「就職先企業等所在地別許可人数」(法務省)

5 大分県芸術文化スポーツ振興財団(おおい国際交流プラザ)の事業

事業名	事業内容
コミュニケーション支援事業	<p>○FREE TALK CLASS (平成30年1月スタート) 大分県国際交流員と県民との交流 (英語2・中国語・韓国語) 毎週金曜日午後120分・計12回・参加者102人 *平成29年10月28日コンパルホール(大分市国際交流月間事業)でトライアル実施</p> <p>○HP「おおい国際交流プラザ」の運営(日・英・中) 大分県民・外国人住民への情報提供</p> <p>○多言語携帯メールの配信(日・英・中・やさしい日本語) 主として外国人住民への情報提供 (31本)</p> <p>○英語情報誌「THE TOMBO」発行 発行部数:900部・発行回数:年4回 (4・7・10・1月) 配布先:外国人住民、通訳・翻訳ボランティア登録者、県内の大学、公共施設等</p> <p>○中国語情報誌「大分情報」発行 発行部数:300部・発行回数:年4回 (4・7・10・1月) 配布先:外国人住民、公共機関等</p> <p>○財団機関誌「IT0」(いと) 発行部数:10,000部・発行回数:年4回 (4・7・10・1月) 配布先:外国人住民、国際交流団体等</p>
在住外国人の生活支援事業	<p>○在住外国人無料生活相談 開催日:毎月第3水曜日午後・場所:おおい国際交流プラザ 相談員:伊藤精(行政書士)・相談件数:17件</p> <p>○タガログ語無料生活相談 開催日:毎月第1土曜日午後・第3火曜日午後・場所:おおい国際交流プラザ 相談員:吉武ロドリ(大分県フィリピン友好協会 会長)・相談件数:88件</p> <p>○中国語無料生活相談 開催日:毎週木曜日午前・場所:おおい国際交流プラザ 相談員:兒玉文玉・相談件数:129件</p> <p>○登録ボランティアの手配・派遣 通訳:15件・翻訳:2件・日本語:8件</p> <p>○通訳・翻訳ボランティアスキルアップ講座 ・おもてなし編「観光案内における基本と実践」 開催日:平成29年7月8日 場所:iichiko総合文化センター 中会議室1 講師:別府インターナショナルプラザ稲積代表他 参加者:30名 ・日本語教育支援編「日本語教育・教室の運営」 開催日:平成30年2月10日 場所:iichiko総合文化センター 中会議室1 講師:佐賀県多文化共生コーディネーター北御門織絵さん 参加者:35名</p>
多文化共生の地域づくり事業	<p>○国際理解講座</p> <p>①カメルーン編 (カメルーン集中イベント協賛) 開催日:平成29年8月4日 場所:iichiko総合文化センター 映像小ホール 講師等:カメルーン大使館カムガ臨時大使(ご挨拶)・元中津江村坂本村長他 参加者:50名</p> <p>②フィリピン編 (現地活動報告) 開催日:平成29年9月9日 場所:iichiko総合文化センター 映像小ホール 講師:現地NGO原田代表・大分県フィリピン友好協会吉武会長他 参加者:30名</p> <p>③インドネシア編 (県人権・同和対策課共同事業) 開催日:平成29年10月22日 場所:iichiko総合文化センター 中会議室 講師:APU講師アラマンダさん・APU学部生アイシャさん 参加者:40名</p> <p>④フィジー編 (県ラグビーワールドカップ推進室共同事業) 開催日:平成29年12月9日 場所:iichiko総合文化センター 中会議室 講師:在別府市フィジー名誉領事河村さん、APU学部生エリックさん・セニブルさん他 参加者:40名</p> <p>⑤ウェールズ編 (県ラグビーワールドカップ推進室共同事業) 開催日:平成30年2月24日 場所:iichiko総合文化センター 中会議室 講師:ウェールズ政府日本事務所岡田担当官・大分市在住ケイティさん 参加者:40名</p> <p>○日本文化体験事業</p> <p>①大分市国際交流月間協賛 開催日:平成29年10月28日 場所:府内5番街 種目:着付け体験・抹茶体験、参加者50名(月間行事参加外国人対象)</p> <p>②JETプログラム採用外国人(CIR・ALT)対象事業 開催日:平成29年12月15日 場所:iichiko総合文化センター 中会議室 種目:着付け体験・抹茶体験・書道体験、参加者20名</p>

事業名	事業内容
基本的な情報の収集と提供	<ul style="list-style-type: none"> ○おおいた国際交流プラザ交流スペースの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・多文化共生・国際交流・国際協力にかかわる情報の収集・提供、来館者の相談対応 ・外国語図書の収集・貸出管理、情報交換用の掲示板の管理等 ○県内の国際交流団体情報の更新・HP掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・掲載団体数：98団体 ○外国語図書無料配布 <ul style="list-style-type: none"> 期 間：平成30年3月11日 場 所：おおいた国際交流プラザ 交流スペース 配布数：約435冊 ○おおいた国際交流プラザギャラリー展(常設) <ul style="list-style-type: none"> 期 間：平成29年4月～平成30年3月 出展者：県内各国際交流団体等 場 所：おおいた国際交流プラザ ギャラリー
多文化共生意識の醸成事業	<ul style="list-style-type: none"> ○国際七夕フェスタ2017 <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成28年8月5日 場 所：ガレリア竹町ほか 参加者：6団体、83名 ○大分ワールドフェスタ2017(大分市国際交流月間事業) <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成29年10月28日コンパルホール 場 所：コンパルホール3階多目的会議室・ホール 事 業：FREE TALK CLASSトライアル・プラザブース広報 ○外国人の人権啓発事業(大分県と共催) <ul style="list-style-type: none"> ①パネル展示(世界の食文化) <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成29年10月16日～22日 場 所：大分県立美術館アトリウムプラザ 観覧者：15,614人
他機関との連携・支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○カメルーンイベントを集中開催 <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成29年8月4日～6日 場 所：iichiko総合文化センター映像小ホール・アトリウム広場、市内中心地商店街 事 業：カメルーン大使館カムカ臨時大使をお迎えして、大分ーカメルーン友好協会を設立・七夕フェスタパレードに参加・2002ワールドカップサッカー中津江村メモリアル展を開催 ○国際協力推進員の配置 <ul style="list-style-type: none"> 青年海外協力隊等JICA事業の窓口として、国際協力推進員1名を配置 ○日本国際連合協会大分県本部機能 <ul style="list-style-type: none"> 同協会の県本部事務 ○国際交流研修会の開催(県国際政策課共同事業) <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成30年2月23日 場 所：大分県庁本庁舎 議 題：市町村における国際交流の推進 参加者：市町村担当者等20名 ○講師派遣の実施 <ul style="list-style-type: none"> 開催日：平成29年6月9日 場 所：大分県立芸術文化短期大学 講座名：国際ボランティア論 講 師：橋本靖彦(おおいた国際交流プラザ次長兼課長) 参加者：約130名 ○地方都市多文化共生活動支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・日田地区(ワールドフェスタinひた) 開催日：平成29年10月7日 場 所：日田市総合体育館 内 容：APU留学生10人を引率して小中学生の交流事業・参加者約500名 ○国際交流団体等活動活性化事業補助金の交付 <ul style="list-style-type: none"> 多文化共生推進のために活動する県内の6団体に総額116万円を助成 ○入国・在留国籍手続無料相談(主催：外国人Life Support) <ul style="list-style-type: none"> 開催日：毎月第1日曜日午後(但し、5月及び1月は除く) 場 所：おおいた国際交流プラザ

特定非営利活動法人 大学コンソーシアムおおいたの平成29年度事業

		事業概要	平成29年度実績
生活支援	住宅保証人制度	留学生が借りる賃貸物件の保証人（機関保証）	・新規案件 63件 ・保証中案件 70件
	生活資金貸付制度	留学生への生活資金の貸付	・新規貸付0件。残債0件。 (H28年度から回収中の2件は全て回収済み)
	リユース物品紹介	一般の方から寄せられる家具や家電を留学生へ紹介	・取扱い物品数13件、引き渡し7件
地域活動支援	人材情報バンク アクティブネット(AN)	アクティブネットシステムの管理運営	・留学生登録 1,533人、活ユーザー登録 640件 (H29年3月31日現在) ・ANを通じて活動した件数 延べ340件
地域交流支援	大分市おでかけイングリッシュ派遣事業 (大分市委託事業)	大分市内の幼保こども園で英語活動を実施	・18園へ、延べ73人を派遣 ・英語よみきかせや歌、ダンス等
	別府市国際理解教室派遣事業 (別府市委託事業)	別府市内の市立小学校、中学校へ留学生講師を派遣	・別府市内の小中学校・児童クラブ等へ延べ17回、 115人を派遣
	大分県日米草の根交流推進事業 (大分县委託事業)	大分県内のホストファミリーと留学生をマッチング	・日田地区にて留学生の受入れ、12家族へ12人の留学生をマッチング ・12月9日-10日の1泊2日で実施。
	留学生が教える語学教室	留学生が講師となる語学教室を開講	・別府会場 前期・後期3言語8クラス、後期9クラス ・大分会場 前期・後期5言語10クラスを開講 ・受講生は延べ340人
	国際文化交流 (食文化交流)	留学生が母国料理を照会する料理交流会を開催	・年9回実施、毎回違う国の料理を実習。 一般参加者は延べ147人。 留学生参加者 49人。
	中学生むけ英語サマースクール	夏休みに2日間の英語サマースクールを実施	・講師留学生 5人 + 日本人学生 1人 参加中学生 16人
	OITA学生提言フェスタ	留学生と地域住民との交流、留学生理解・相互交流会	・10月28日 開催 日本語スピーチコンテストを実施

		事業概要	平成29年度実績
留学生の就職支援	BJTビジネス日本語能力テスト受験料助成	ビジネス場面での日本語能力をはかるBJT受験の費用を一部助成	・年2回実施。2,099円を計22人に補助
	大分県留学生就職・起業支援施設設置・運営及び管理業務委託事業（大分県委託事業）	就職・起業支援の施設を開設し運営する。就職・起業支援事業を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・就職相談、雇用相談 ・インターンシップ支援（16社） ・県内スタディツアー・企業見学の実施（4回） ・企業と留学生の交流会開催（7回） ・企業&地域活性化見学会の実施（2回） ・留学生生活用事例集の作成 ・外国籍社員合同研修会（2回） ・行政書士による相談会の実施（月1回） ・先輩起業家との交流会（4回） ・連続起業基礎講座の開催（12回） ・IM相談・起業相談 ・起業マニュアルの作成
その他事業	大分県「おおいた留学フェアinベトナム」開催事業（大分県委託事業）	留学誘致のため、ベトナムでの留学フェアに「大分県ブース」として参加。	・JASSOの日本留学フェア（ベトナム・ホーチミン9月30日、ハノイ10月1日）にて、大分への留学誘致のためのブースを出展し、大分及び大分にある大学のPRを実施。
	大分県地域グローバル人材育成・定着協議会事務局	トビタテ留学ジャパンの地域人材コースを実施する事務局を運営	<ul style="list-style-type: none"> ・大分の特色ある留学コースで、海外へ留学する日本人学生に対し、トビタテ留学ジャパンの事務手続きを実施。 ・米国へ1人、イタリアへ3人、オーストラリア1人、カンボジア1人、計6人が留学。

7 おおいた留学生ビジネスセンター概要

愛称 SPARKLE (スパークル)

○開設日 平成28年10月15日

○所在地 別府市京町11-8 APU PLAZA OITA 2階

○窓口時間 11:00～21:00 火曜日～土曜日 (日・月・祝日休み)

○目的

(1) 留学生等の県内における起業・就職支援

(2) 留学生等と県内企業等との協働を推進

○施設概要

(1) 起業支援室 (個室2室、ブース席10席)

(2) 交流スペース

(3) 和室 (1室)

(4) 料理室 (1室)

(5) セミナールーム (2室)

○サービス内容

(1) 設備インフラ 無料Wi-Fi、複合機、プロジェクター、PC、タブレット等

(2) 相談対応 スタッフによる相談受付

アドバイザーによる個別指導・その他支援

専門家による定期無料相談会

・ 起業相談 (毎週1回)

・ 在留資格 (ビザ) 相談 (毎月1回)

・ 就職相談 (毎月1回)

○利用実績

	平成28年度	平成29年度
(1) 延べ利用者数	2,087人 (月平均約400人)	5,961人 (月平均約495人)
(2) 相談対応件数	62件 (起業相談32件、就職相談30件)	75件 (起業相談26件、就職相談49件)
(3) 主催、共催事業		
・ 先輩起業家との交流会	5回実施、参加者数60人	4回実施、参加者数98人
・ 企業と留学生の交流会	3回実施、参加者数115人	7回実施、参加者数185人
・ 留学生の県内企業見学会	2回実施、参加者数19人	2回実施、参加者数39人

国際交流の状況

8 姉妹都市・友好都市提携交流、友好交流提携の状況

市町村名	国名	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	湖北省武漢市	1979年 9月 7日
	ポルトガル共和国	アベイロ市	1978年10月10日
	アメリカ合衆国	テキサス州オースチン市	1990年10月30日
別府市	大韓民国	全羅南道木浦市	1984年10月 1日
	アメリカ合衆国	テキサス州ボーモント市	1985年 5月20日
	中華人民共和国	山東省烟台市	1985年 7月26日
	ニュージーランド	ロトルア市	1987年 7月10日
	英国	バース市	1994年10月31日
日田市	中華人民共和国	江蘇省蘇州市吳県	1992年 6月 1日
	イスラエル国	メギド市	1970年 2月11日
	カメルーン共和国	メヨメサラ市	2003年 5月25日
	ドイツ連邦共和国	ルプツ町	2003年 2月 1日
佐伯市	中華人民共和国	河北省邯鄲市	1994年 4月 3日
	オーストラリア連邦	グラッドストーン市	1996年 9月 4日
臼杵市	スリランカ民主社会主義共和国	キャンディー市	1967年 2月27日
	中華人民共和国	甘肅省敦煌市	1994年 9月27日
竹田市	パラグアイ共和国	サンロレンソ市	1973年10月28日
	ドイツ連邦共和国	バート・クロツィンゲン市	1989年11月23日
	ドイツ連邦共和国	バートナウハイム市	1989年11月23日
	台湾	高雄市田寮区	2017年1月13日
宇佐市	大韓民国	慶尚北道慶州市	1992年 7月 3日

交流協定

市町村名	国・地域	都市名	提携年月日
大分市	中華人民共和国	広東省広州市	1997年10月 9日
別府市	大韓民国	済州特別自治道済州市	2003年 1月17日
中津市	台湾	台中市	2017年 2月 9日
佐伯市	アメリカ合衆国	ホノルル市	2003年12月 8日
豊後大野市	中華人民共和国	湖北省武漢市花山鎮	1980年 9月 7日
	〃	湖北省荊州市荊州区	1994年 9月26日
	大韓民国	釜山広域市機張郡長安邑	2003年 9月19日
	〃	全羅北道益山市	2005年 8月22日

(県関係) 友好交流協定一覧

大分県

知事と林佳龍市長との友好交流に関する覚書	2016年9月8日	台湾台中市
----------------------	-----------	-------

大分県企画振興部

大分県観光・地域振興局長と中華人民共和国江蘇省無錫市、宜興市、江陰市の各旅游局長との観光交流に関する協定	2005年4月29日	中華人民共和国江蘇省無錫市
大分県企画振興部長と中華人民共和国江蘇省蘇州市旅游局長との観光交流に関する協定	2006年7月15日	中華人民共和国江蘇省蘇州市
大分県企画振興部長と中華人民共和国上海市外事弁公室副主任との友好交流に関する覚書	2008年11月11日	中華人民共和国上海市
大分県企画振興部長と台湾台中市観光旅遊局長との観光友好交流連携に関する協定	2015年11月27日	台湾台中市

大分県教育委員会

日本国大分県教育委員会と大韓民国忠清南道教育庁との教育・文化・スポーツ等に関する友好交流宣言	1997年 6月 9日	
--	-------------	--

その他

・公立大学法人 大分県立看護科学大学

蔚山（ウルサン）大学との交流の推進に係る覚書（MOU）	2017年7月18日	大分市
-----------------------------	------------	-----

・大分県L S Iクラスター形成推進会議（顧問：知事、理事：商工労働部長）

韓国オチャン半導体クラスターとのビジネス交流推進に係る覚書	2010年8月23日	大分市
（社）台湾電子設備協会とのビジネス交流推進に係る覚書	2011年11月7日	大分市
（社）亀尾中小企業協議会（韓国）との産業交流の推進に向けた覚書（MOU）	2013年10月17日	大分市

・（一社）大分県工業連合会

金属工業研究発展中心（台湾）とのビジネス交流覚書（ものづくり分野）	2013年10月1日	大分市
日韓ビジネス交流及びグローバル人材育成に関する覚書	2016年9月30日	大分市、韓国

・（公財）ハイパーネットワーク社会研究所（評議員：商工労働部長、理事：情報政策課長）

韓国（財）慶南テクノパークとの相互交流の覚書	2013年 2月27日	大分市
------------------------	-------------	-----

9 教育機関の姉妹校・協定校提携の状況

●教育機関

教育機関名	姉妹提携先	所在地	提携年月日
大分県教育委員会	韓国忠清南道教育庁	韓国忠清南道	平成9年6月9日

●小学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立碩田学園 (旧 大分市立住吉小学校)	武昌実験小学校	中国湖北省武漢市	昭和54年11月16日
大分市立西の台小学校	一元路小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日
大分市立森岡小学校	育才第二小学校	中国湖北省武漢市	平成4年12月4日

●中学校

学校名	姉妹校名	所在地	提携年月日
大分市立明野中学校	武漢市外国語学校	中国湖北省武漢市	昭和55年
大分市立大分西中学校	武漢市第六中学校	中国湖北省武漢市	平成7年9月25日
大分市立植田中学校	武漢市第二寄宿学校	中国湖北省武漢市	平成12年10月17日
国東市(安岐町)立安岐中学校	彦州中学校	韓国ソウル市	平成12年1月7日
佐伯市立佐伯城南中学校	ツルーアハイスクール	オーストラリアクイーンズランド州	平成12年8月13日
大分大学教育福祉科学部附属中学校	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランドロトルア市	平成8年9月27日

●高等学校

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
別府羽室台高等学校	ウエスタンハイツハイスクール	ニュージーランドロトルア市	平成14年6月11日
明豊高等学校 (明豊中学校含む)	鶴山女子高等学校	韓国釜山市	平成12年4月5日
	馬山第一女子中学校	韓国馬山市	平成13年2月15日
	論山大建高等学校	韓国論山市	平成13年7月10日
	昌信高等学校	韓国馬山市	平成15年7月23日
	ルネ・ゴス高等学校	フランスクレルモン・レロー町	平成15年2月27日
	海雲台観光高等学校	韓国釜山市	平成15年12月2日
	ジョン・ポール・カレッジ	ニュージーランド・ロトルア市	平成16年2月10日
	又松高等学校	韓国大田市	平成17年4月4日
	稲江高級商業職業学校	台湾台北市	平成17年6月6日
	権英学塾	韓国大邱廣城市	平成17年9月8日
大分舞鶴高等学校	治平高級中学	台湾桃園市	平成18年5月17日
	新氏高級中学	台湾台中市	平成19年7月25日
大分商業高等学校	ロップリー科学高校	タイロップリー県	平成27年12月23日
	ラグビー校	イギリスウォリックシャー群	平成29年3月22日
竹田高等学校	木浦女子商業高校	韓国木浦市	平成28年10月28日
	ニューージーランドフライバーグ高等学校	ニュージーランドパーマーストノース市	平成12年7月31日
由布高等学校	ディケイタ高等学校	アメリカジョージア州アトランタ市	平成13年4月4日
	嶺西高等学校	韓国江原道	平成18年11月21日
楊志館高等学校	小港高級中学	台湾高雄市	平成29年3月2日
	富平高等学校	韓国仁川直轄市	昭和63年11月2日
福德学院高等学校	台湾開南高級商工職業学校	台湾台北市	平成3年11月6日
	北京月壇中学校	中国北京市	平成10年9月30日
別府溝部学園高等学校	武漢商業服務学院	中国武漢市	平成3年5月24日
	弘明高等学校	韓国蔚山郡	平成2年7月28日
大分高等学校	大明女子高等学校	韓国釜山市	平成2年11月9日
	烟台市业余体育学校	中国烟台市	平成7年5月19日
	孝星女子情報産業高校	韓国慶尚北道	平成8年10月25日
	カウンティアップパースクール	イギリスサフォーク州	平成元年3月1日
岩田高等学校	プロヴニオプリベネールアルネーギムナジウム	チェコプラハ市	平成19年9月14日
	忠州高校	韓国忠清北道	平成20年4月3日
	信男教育学園上海文来高級中学国際部	中国上海市	平成27年12月14日

●県立大学

学校名	姉妹校・協定校名	所在地	提携年月日
大分県立看護科学大学	ソウル国立大大学院看護大学	韓国ソウル市	平成11年9月13日
	ケース・ウエスタン・リザーブ大学	アメリカ オハイオ州	平成10年7月14日
	ベース大学	アメリカ ニューヨーク州	平成10年9月16日
大分県立芸術文化短期大学	ソウル市立大大学院	韓国ソウル市	平成19年3月22日
	江漢大学	中国・武漢市	平成21年2月20日
	クライストチャーチ・ポリテクニク工科大学	ニュージーランド・クライストチャーチ市	平成21年12月15日
	東国大大学院	韓国ソウル市	平成25年11月19日
	釜山外国語大学	韓国プサン市	平成26年10月8日
	クワンタン大学	マレーシア クワンタン州	平成28年10月19日

10 語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)の状況

「語学指導等を行う外国青年招致事業」(JETプログラム: The Japan Exchange and Teaching Programme)昭和62年に始まり、総務省、文部科学省、外務省と財団法人自治体国際化協会(CLAIR)の協力の下、地方自治体によって運営されており、地方公共団体等が外国青年を招致することによって、外国語教育の充実と地域レベルの草の根の国際交流の進展を図ることを目的としている。

県内では、県庁及び市町村で国際交流員(CIR)が国際交流活動等に従事し、小・中学校や高等学校で外国語指導助手(ALT)が語学指導を行っている。

(国際政策課)

* 国別JET青年数の推移

(単位:人)

年度		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
国名												
中国	CIR	1	2	3	2	2	1	1	1	1	1	1
	ALT											
韓国	CIR	2	2	1	1	2	2	2	3	3	3	3
	ALT											
アメリカ	CIR	2	2	1	1	-	-	-	-	-	1	1
	ALT	43	49	41	46	49	48	39	39	39	43	56
イギリス	CIR	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1
	ALT	12	7	9	5	4	7	7	7	9	7	3
カナダ	CIR	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	ALT	9	7	10	11	10	10	14	14	12	10	9
オーストラリア	CIR	1	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-
	ALT	6	4	6	4	4	4	6	6	7	8	6
ニュージーランド	CIR	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	ALT	4	6	4	5	6	4	3	3	4	5	5
アイルランド	ALT	1	2	6	4	3	3	3	3	2	2	1
フランス	CIR	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-
ドイツ	CIR	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ポルトガル	ALT	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
シンガポール	ALT	-	1	1	3	2	2	1	1	1	1	1
トリニダード・トバゴ	ALT	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-
ジャマイカ	ALT	2	2	1	-	-	-	-	-	-	1	2
南アフリカ	ALT	3	1	1	2	2	1	2	2	2	-	-
インド	ALT	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
フィジー	ALT	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合計	CIR	9	9	8	7	8	6	5	6	6	7	7
	ALT	83	81	80	81	81	80	75	75	76	77	84
計		92	90	88	88	89	86	80	81	82	84	91

全国計	5,508	5,119	4,682	4,436	4,330	4,360	4,372	4,476	4,786	4,952	5,163
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

* J E T プログラム参加者配置状況

① 国際交流員

(単位：人)

年度		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
県	国際政策課	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4
	芸術文化短期大学	1	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—
県計		4	4	4	4	4	4	3	3	4	4	4
市 町 村	中津市	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	1
	日田市	—	2	2	2	2	—	—	—	—	—	—
	佐伯市	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	竹田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	豊後大野市	2	1	—	—	1	1	1	1	1	1	1
	国東市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	姫島村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	市町村計	4	4	4	3	4	2	2	3	3	3	3
国際交流プラザ		1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国際交流員 計		9	9	8	7	8	6	5	6	6	7	7

(※組織名は平成28年度の名称)

② 語学指導助手

(単位：人)

年度		19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
県 教育 庁	高校教育課 (県立高校)	34	34	33	32	31	30	26	26	27	26	26
	教育事務所	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
県計		39	34	33	32	31	30	26	26	27	26	26
市 町 村	大分市	12	12	14	14	15	15	15	15	15	16	21
	別府市	1	2	2	4	4	4	4	4	4	4	4
	中津市	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6
	日田市	3	3	4	5	5	5	4	4	4	4	4
	佐伯市	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	臼杵市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	津久見市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	竹田市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	豊後高田市	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	杵築市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	宇佐市	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4
	豊後大野市	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	由布市	2	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—
	国東市	—	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	日出町	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—
	九重町	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	玖珠町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
市町村計	41	44	45	47	48	48	47	47	47	47	47	55
私 立 学 校	大分高校	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	大分東明高校	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
	藤蔭高校	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私立学校計		3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3
語学指導助手 計		83	81	80	81	81	80	75	75	76	77	84

11 海外の大分県人会の状況

平成30年3月31日現在、26団体(17か国1地域)の海外大分県人会が活動しており、現地での親睦を深めています。各県人会の連絡先は、県国際政策課までお問い合わせください。

地域	国・地域名	設立年	会員数
東アジア (7団体)	1 中国(北京)	2013年 (平成25年)	33
	2 中国(上海)	2000年 (平成12年)	140
	3 中国(大連)	2012年 (平成24年)	30
	4 中国(香港)	1991年 (平成3年)	40
	5 台湾(台北)	1997年 (平成9年)	18
	6 台湾(台中)	2015年 (平成27年)	10
	7 韓国	2000年 (平成12年)	55
東南アジア (8団体)	8 マレーシア	1997年 (平成9年)	30
	9 タイ	2006年 (平成18年)	20
	10 インドネシア	2010年 (平成22年)	33
	11 シンガポール	1985年 (昭和60年)	30
	12 ミャンマー	1996年 (平成8年)	12
	13 ベトナム(ハノイ)	2014年 (平成26年)	30
	14 ベトナム(ホーチミン)	2014年 (平成26年)	12
	15 フィリピン	2015年 (平成27年)	7

地域	国・地域名	設立年	会員数
北米 (5団体)	16 ニューヨーク	2011年 (平成23年)	20
	17 ロサンゼルス	1917年 (大正6年)	40
	18 ハワイ	1968年 (昭和43年)	15
	19 カナダ (バンクーバー)	(不明)	30
	20 カナダ (オンタリオ)	2013年 (平成25年)	15
欧州 (1団体)	21 英国	2006年 (平成18年)	20
南米 (5団体)	22 ブラジル	1952年 (昭和27年)	400
	23 パラグアイ	1973年 (昭和48年)	10
	24 ペルー	1919年 (大正8年)	80
	25 アルゼンチン	1966年 (昭和41年)	42
	26 ボリビア	1974年 (昭和49年)	6

「海外大分県人会・APU海外校友会マップ」

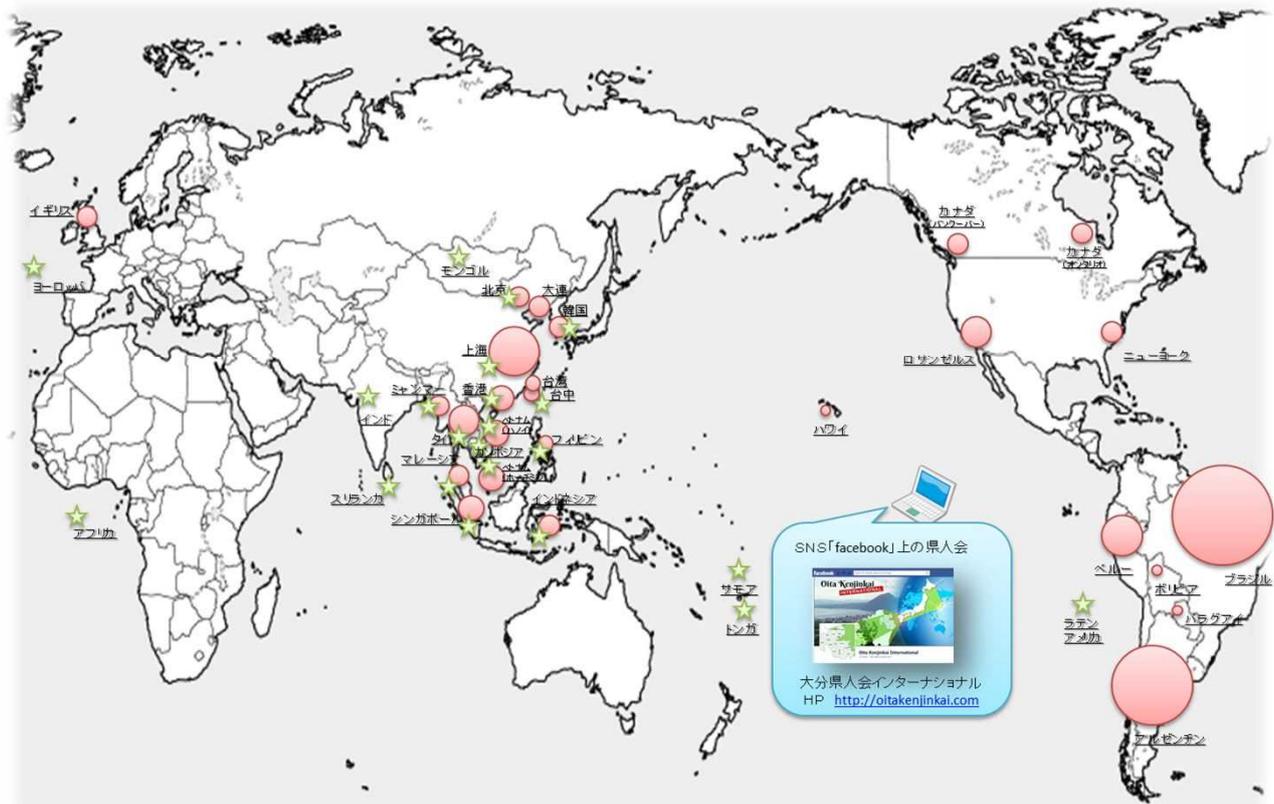
(2017年3月31日時点)



＝大分県人会
(26団体／17か国1地域)
※円の大きさは人数比



＝APU海外校友会
(22チャプター)



12 大分県海外親善大使、めじろん海外特派員の状況

【大分県海外親善大使】

海外において、本県の知名度向上等に尽力している企業経営者等を「大分県海外親善大使」に委嘱し、本県の海外戦略や相手国・地域との交流を促進しています。

- 張 浩帆（ちょう こうはん）氏・・・ 中華人民共和国（湖北省） 平成23年10月任命
- 呂 恵光（ろ けいこう）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成23年11月任命
- 袁 文英（えん ぶんえい）氏・・・ 中華人民共和国（香港） 平成28年3月任命

【めじろん海外特派員】

本県の知名度向上や各国・地域との交流を促進するため、平成23年度から、県内の大学等を卒業予定の留学生並びに本県が受け入れた国際交流員や外国語指導助手等で、離県後も本県との懸け橋となる方を「めじろん海外特派員」に任命しています。平成29年度は、新たに7名（留学生2名、ALT1名、CIR2名、その他研修員2名）を海外特派員に任命しました。

(人)

	中国 (湖北省)	中国 (上海市)	中国 (河北省)	中国 (広東省)	韓国	タイ	ベトナム	アメリカ	イギリス	カナダ	オーストラリア	ブラジル	対象計
留学生OB	3	4	1	1	6	4	2						21
ALT								9	1	1	1		12
CIR	5	1			1				1		1		9
その他	5							1				7	13
地域計	13	5	1	1	7	4	2	10	2	1	2	7	55

(平成30年3月末現在)

1 3 大分県の地域間交流の状況

世界に開かれた大分県をつくり、地域に活力や競争力を生み出すため、地理的、歴史的、経済的に関係の深い東アジアを中心に、多くの分野で連携を強化し、地域間交流を深めている。

ア 国際大会による交流

● 第1回アジア・太平洋水サミット（2007年12月開催）

世界56カ国・地域から各国首脳を含む371名が本県を訪れ、アジア・太平洋地域が直面する水問題について広範で具体的な議論が行われた。

● A P E C 成長戦略ハイレベル会合（2010年8月開催）

海外から5名の閣僚級を含む国・地域の代表と国際機関や学会、産業界から約200名が参加し、A P E C 成長戦略の理念と実行について共有した。

● 2012大分日本語サミット（2012年7月開催）

世界12カ国から日本語を学ぶ青少年を招へいし、平和のためにできることは何かについて、日本語で発表・討論を行った。

● アジア・太平洋国会議員連合（A P P U）総会（2017年9月開催）

世界9カ国から各国議員等74名が本県を訪れ、自由と民主主義に基づくアジアの平和と安定を目的とした議員外交の場である「アジア・太平洋国会議員連合」総会を開催した。

イ 地域別交流

【アジア】

● 中華人民共和国との交流

2003年 4月	上海市人民対外友好協会協議団来県。 上海市サッカー競技会競技場視察団が来県。
7月	北京大分県人会発足。
8月	中国西安市経済視察団が知事を表敬するとともに、県内を視察。
9月	中日平和友好条約締結25周年及び中国国慶節祝賀会が中華人民共和国駐福岡総領事館の主催で行われる。 上海高級管理幹部培訓考察団（団長 上海市人民政府人事局 局長 孫路一）が副知事を表敬訪問し、県内を視察。
10月	第13次武漢市友好訪問団（団長 程 康彦（武漢市人民政府高級顧問・武漢市党委員会副書記））15名が来県、副知事を表敬訪問。 広瀬知事を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市を訪問。
12月	上海市幹部教育中心日本研修視察団来県、県内視察。
2004年 4月	広瀬知事を団長とする大分県上海訪問団が、上海を訪問、中国東方航空曹建雄副総裁を訪問し、大分ー上海便の運航再開について協議。
6月	中国甘肅省文化交流団が観光・地域振興局長を表敬訪問。
7月	上海線が運航再開。安倍省佑副議長を団長とする大分県中国友好訪問団が上海市及び西安市を訪問。王培生上海市人民代表大会副主任、劉興臣中国東方航空公司総経理、陳宝根西安市常務副市長、宋昌斌陝西省人民政府副秘書長らを表敬訪問。
8月	プロサッカーチーム上海申花と大分トリニータとの国際親善試合が開催される（主催・J F L・大分県スポーツ交流促進協議会）。

	大分県上海ビジネスミッション（団長：角野商工労働部長）が上海市においてビジネス視察と市場調査を行い、中国企業、日本企業、外事弁公室、人民対外友好協会を訪問。
10月	中国駐福岡総領事・武亜朋が知事、企画振興部長に着任あいさつ。
11月	第13次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県からは企画振興部長が同行。 大分県議会上海経済事情調査団が上海を訪問。
2005年 1月	中国国務院発展研究センター訪問団（団長謝副瞻副主任）が知事表敬訪問。
3月	陝西省人民対外友好協会代表団が副知事表敬。中国実地調査研修を実施。
4月	中国交流サポートセンターを開設。 杭州世界レジャー博組織委員会訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 知事が訪中。李建国陝西省共産党委員会書記、劉興臣東方航空西北公司総経理、王春正国家発展改革委員会副主任等と会見。 中国青年代表団（団長：張学軍全国少年工作委員会副主任）が知事表敬訪問。 観光・地域振興局と無錫市・宜興市・江陰市旅游局間で観光交流協定を締結。
6月	湖北省総工会友好訪日団（団長：何忠埼）一行が来県、知事表敬訪問。
7月	中国環黄海圏地方経済ミッション（団長呂克儉商務部亜州司副司長）が副知事表敬訪問。 大分県上海ビジネスミッション団が上海市でマーケット調査、商談等を実施。
8月	企画振興部長を団長とする大分県陝西省交流促進調査団が陝西省外事弁公室を表敬訪問、各分野での交流の可能性を調査、意見交換。
9月	丹東市文化交流訪問団（団長王振綱丹東市政治協商会議副主任）が企画振興部長を表敬訪問するとともに書道、絵画等の文化交流を行う。
10月	上海時代名人女子バレーボール訪日団が来県、出納長を表敬。 無錫市、宜興市、江陰市大分県教育旅行視察団が企画振興部長を表敬訪問するとともに教育施設、観光資源を視察。 上海市で修学旅行誘致説明会を開催。 陝西省交通庁（陳武漢職業技術学院副学長）一行が企画振興部長を表敬訪問するとともに高速道路技術、高速道路状況の視察を行う。 中国江蘇省溧陽市視察団（団長：袁再保溧陽市党委員会副書記）が来県、企画振興部長を表敬。
11月	中国青年国際人材中心副理事長一行が来県、知事を表敬。 上海市でのアジアフード&トラベルフェアに参加し、観光プロモーションを実施。 中国浙江省嘉興経済開発区訪日団が来県、企画振興部長を表敬。 中国雲南省地域開発・人材育成研修団来県、観光地域振興局長表敬。
2006年 1月	陝西省人民対外友好協会代表団（団長劉先蓮副会長）が出納長表敬。
2月	別府大分毎日マラソン大会参加の友好選手が企画振興部長を表敬、友好大使に委嘱。 呂淑雲駐日中国大使館 公使参事官が知事表敬。 江蘇省無錫市で無錫市、宜興市、江陰市教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 上海市で「観光プロモーション」、旅行代理店、マスコミ等を対象に「大分県観光のタベ」を開催。
3月	中国上海市人民対外友好協会代表団が来県、知事を表敬。
4月	上海市にジェットロとの共同事務所を開設。 江蘇省蘇州市 沈文絹旅游局長一行が来県、企画振興部を訪問。 宜興市洪雅副市長一行が来県、企画振興部長を訪問。 貴州省中小企業局龍局長一行が商工労働部を訪問、経済施策などを調査。
5月	中国省長代表団（団長：陝西省趙正永常務副省長）が来県、知事を表敬訪問。

	中国国家發展改革委員会 姜偉新副主任一行が来県、知事と懇談後、県内企業を視察。
7月	大分県蘇州市友好訪問団が蘇州市を訪問、企画振興部長と蘇州市旅游局長間で観光交流協定を締結。 ----- 中国国家發展改革委員会王春正副主任一行が来県、知事と懇談後県内を視察。
8月	大分県教職員中国研修訪問団が江陰市、宜興市の教育局、旅游局等を訪問。
9月	上海市人民対外友好協会創立50周年記念イベントの招請を受け、職員を派遣。
10月	日中友好親善小学生卓球大会訪問団が来県、出納長を表敬訪問。 ----- 蘇州市で教育局、学校長等に対し修学旅行説明会を開催。 ----- 蘇州市交流訪問団が来県。県内視察及び県内旅行代理店等を対象に蘇州市観光説明会を開催。 ----- 中日経済貿易観光文化交流及び「無錫旅情」20周年事業参加の無錫市からの招請を受け、大分県訪問団を派遣。
11月	第14次大分市友好訪問団が武漢を訪問。県から国際交流室長が同行。
2007年 1月	無錫市友好交流訪問団（団長：王潔平旅遊局長）が来県、県内を視察。
4月	上海市人民対外友好協会代表団（団長：袁公俠副会長）が来県、県内を視察。 ----- 北京大学叶文虎教授、宋豫秦教授が来県、知事を表敬訪問。
6月	陝西省咸陽市共産党委員会張立勇書記が来県、県内の温泉施設を視察するとともに、知事を表敬訪問。
9月	松滋市鄧応軍副書記一行4名が来県し、農林水産部長を表敬、県内畜産関係施設を視察。 ----- 河南省訪日視察団河南省外国専門家局長他20名が来県し、農林水産部長を表敬、北部振興局管内の施設野菜、肥育等を視察。
10月	「21世紀東アジア青少年大交流計画」の一環として、四川省の高校生20名が来県し、企画振興部長を表敬訪問、大分南高校で学校交流とホームステイを実施。 ----- 中国農業部牛盾副部長他6名が来県し、知事との夕食会及び「日田なし」「グリーンツアーリズム」を視察。
11月	国家外国専門家局季允石局長が来県し、知事表敬及び県内視察。 ----- 大分県フェア及び中国国際食品見本市視察のため、商工労働部長を団長とするミッション団が、蘇州市及び上海市の会場を視察するとともに、上海市人民対外友好協会等の関係機関を表敬訪問。 ----- 立命館アジア太平洋大学上海校友聯誼会・父母聯誼会（於：上海市）に企画振興部長、国際交流室長を派遣。
12月	武樹民駐福岡中国総領事が着任あいさつのため来県し、知事を表敬訪問。
2008年 2月	江陰市屠湘如教育局長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
4月	宜興市華学分副市長一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
8月	山東省魯東大学孫長征応用技術学院書記一行が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。
10月	江陰市呉崇翟人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。 ----- 丹東市郭広栄人大常委会主任一行が来県、企画振興部長を表敬訪問。
11月	企画振興部長を代表とする訪問団が上海市外事弁公室呉金蘭副主任を表敬訪問、「大分県・上海市友好交流覚書」を締結。
12月	知事がFHC（国際食品見本市）の出展企業激励のため上海を視察、唐登傑上海副市長を表敬訪問。
2009年 2月	上海市外事弁公室呉金蘭副主任が来県し、知事を表敬訪問。
4月	江陰市共産党委員会朱民陽書記一行が来県し、知事を表敬訪問。
5月	上海市嘉定区政治協商会議周関東主席一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
6月	湖北省総工会張中偉副主席一行が来県し、平野副知事を表敬訪問。

8月	上海教育国際交流協会馮旭秘書長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。 上海城市超市有限公司（CITY SHOP）崔軼雄総裁一行が来県し、知事を表敬訪問。
9月	第8次日中知事交流に二日市副知事が参加し、北京市、広東省等を訪問。
10月	青海省共産党委員会強衛書記一行が来県し、知事を表敬訪問。 上海交通大学国際公共事務学院胡偉院長一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
12月	上海市浦東新区審計局傅紅岩局長一行が来県し、監査事務局長を表敬訪問。 農業部規画設計研究院朱明院長一行が来県し、平野副知事を表敬訪問。
2010年 1月	知事が「石川・大分合同フェア」を視察のため上海市を訪問、唐登傑上海副市長を表敬。 日中友好協会大分支部の仲介で、中国福建省福建農林大学教授ほか1名が農業大学校で研修。農林水産部長を表敬訪問。
3月	中国安徽省農業一村一品研修団一行(16名)が来庁し、農業振興のための政策及び農業者への融資制度について研修。
4月	青海省扶貧開発局羅局長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	北京大學現代日本研究センターで学ぶ27名の学生が来県し、大分県庁で県政の概要を学ぶ。 福德学院高等学校の姉妹校である武漢市商業服務学院一行が来県し、生活環境部長を表敬訪問。
6月	中国・江漢大学代表団6名が芸術文化短期大学を訪問し、今後の具体的な提携について意見交換。
7月	青海省草原総局趙局長他21名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。
8月	パン・セン外交部国際機構局次長（A P E C高級実務者）がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 海南省林方略副省长一行が来県し、平野副知事を表敬訪問。
9月	湖北省人民政府張通副省长視察団が来県し、知事と懇談。 上海万博での九州・沖縄ウィーク開幕式及び「大分県の日」に知事が出席。併せて開催した上海プロモーションの「大分県の夕べ」に知事が出席し、政府関係者や企業関係者と交流を深める。 芸文短大代表団4名が中国・江漢大学を表敬訪問し、日本語学科の学生に「日本文化」の講義、江漢大学合唱団に合唱指導。 上海逍龍信息有限貿易有限公司 王社長一行が大分県産品取引商談のため来県し、知事を表敬訪問。 上海城市超市有限公司 張総経理一行が大分県産品取引商談のため来県し、副知事を表敬訪問。
11月	青海省農・牧畜庁党処長他18名の研修団が来県し、企画振興部審議監を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。 中国山西省雲城市及び中国江蘇省徐州市の一行(44名)が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、施設を視察。
12月	青海省海南州政府普副州長他7名の研修団が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。 武漢市で農林水産物等の販路開拓・市場調査のため武漢フェアを実施。 中国大連市訪日団の一行(15名)が県南柑橘選果場を訪問し、柑橘生産の概要について研修、施設を視察。 中国昆明市新エネルギー・再生エネルギー研修団一行(17名)が、農林水産研究指導セ

	ンター農業研究部花きグループにて施設を視察。
2011年 1月	新疆ウイグル自治区新農村建設研修団12名が来県し、企画振興部長を表敬。その後、県農林水産部による講義を受ける。 ----- 上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。副知事が出席。
2月	ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉淄楠中国区総経理が来県、知事を表敬訪問。 ----- 上海市で農林水産物等の販路開拓のため大分県フェアを実施。商工労働部長が出席。
3月	湖北省武漢市帰国華僑連絡会秦主席が来県し、企画振興部長を表敬。
5月	武樹民駐福岡中国総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。 ----- 衛生部衛生監督センター書記一行がふぐ市場を視察するため来県、知事を表敬訪問。 ----- 広西自治区百色市農業研修団一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。 ----- ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社の劉盾中国北方区業務開発総監が来県し、知事を表敬訪問。
6月	九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、大分県副知事など7県の知事・副知事が中国政府機関への働きかけ、メディア・大手旅行会社へのプレゼンテーションなどの中国観光プロモーションを上海で実施。 ----- 陳為民福建省福州市人民政府副市長一行が、県内温泉施設視察のため来県し、副知事と懇談。
8月	上海逍龍信息有限貿易有限公司の王社長一行が大分県産品取引商談のため来県、副知事を表敬訪問。
9月	中国・江漢大学代表団（張副学長ほか4名）が芸術文化短期大学の創立50周年記念式典に出席。
10月	芸術文化短期大学代表団（学長ほか2名）が江漢大学4校合併10周年記念式典に出席。 ----- 知事及び経済団体等の代表者一行が中国湖北省を訪問し、王国生湖北省人民政府省長、范鋭平襄陽市党委員会書記、黄楚平咸寧市党委員会書記など省内要人との会見を行ったほか、経済開発区や歴史遺産・温泉施設を視察。また、併せて「大分県経済・観光セミナー」を武漢市で開催。 ----- 武樹民駐福岡中国総領事が、離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
11月	上海市金山区外事弁公室吳珺副主任一行が来県、企画振興部長を表敬。
2012年 1月	李天然駐福岡中国総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2月	程永華駐日中国大使が来県、知事を表敬訪問したほか、県内企業等を視察。 ----- 王立群遼寧省営口市開発区委員会主任一行が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
3月	邵慧翔上海市外事弁公室副主任一行が来県し、副知事を表敬訪問。
4月	中華全国婦女連合会書記処書記が、知事を表敬訪問。
5月	武漢商業服務学院院長が、生活環境部長を表敬訪問。
6月	楊松湖北省政治協商会議主席等湖北省代表団が、知事を表敬訪問し、歓迎レセプションや企業視察等を実施。
7月	駐日中国大使館呂克儉公使が、副知事を表敬訪問。
2013年 7月	中国浙江省博物館訪問団が来県、知事を表敬訪問。
2014年 9月	九州各県が行う北京交流訪問に企画振興部長が参加し政府関係機関を訪問。 ----- 李天然駐福岡中国総領事が来県し、知事を表敬訪問。 ----- 副知事が湖北省を訪問し、甘榮坤副省長や咸寧市丁小強市長と会見。
2016年 4月	湖北省咸寧市党委書記等党委代表団が来県、知事を表敬訪問。
7月	海南省王路副省長一行が来県、知事を表敬訪問。

9月	何振良駐福岡総領事が来県、知事を表敬訪問。
10月	柳州市鄭俊康書記一行が来県、副知事を表敬訪問
2017年 9月	海南省人民代表大会常務委員会賈東軍副主任一行が来県、副知事及び議長を表敬訪問。

●台湾との交流

2003年 5月	黄諸侯・台北駐大阪経済文化弁事処福岡分処長が知事を表敬訪問。
2004年 2月	台湾福祉関係者（呉麗雪高雄縣社会局長外29名）が福祉施設視察のための来県、県庁を表敬訪問。
2005年 1月	台北駐日経済文化代表処 許世楷代表が知事を表敬訪問。
2月	副知事が高雄市副市長を表敬訪問。
11月	范巽緑国際修学旅行連盟名誉会長（教育部政務次長）一行来県、副知事を表敬訪問。
2006年 6月	周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事、県議会議長を表敬訪問。
2008年 2月	陳鴻基亜東関係協会会長、周碩穎台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	サン・ジー経済建設委員会副主任委員がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
9月	曾念祖駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2011年 2月	金属加工製品等の調達に係る商談ミッションを実施。
11月	行政院尹啓銘政務委員ら台日産業交流訪問団が来県、知事を表敬したほか、台湾電子設備協会と大分県LSIクラスター形成推進会議がビジネス交流推進の覚書を締結。
2012年 7月	台北駐日経済文化代表処の羅坤燦副代表が県東京事務所を訪れ、九州北部豪雨への義援金として50万円を寄付。
10月	金属工業研究発展中心と県工業団体連合会が交流覚書を締結。
2013年 2月	台北駐福岡経済文化弁事処 曾念祖処長が離任挨拶のため知事を表敬訪問。台日産業技術合作促進会秘書長（林梭暉）が商工労働部長を表敬訪問。
7月	戎義俊台北駐福岡経済文化弁事処長が来県、知事を表敬訪問。
2014年 10月	亜東関係協会李嘉進会長が来県し、知事を表敬訪問。
11月	三三企業交流会江丙坤会長一行（約50名）が来県し、知事や県内経済団体と交流会を実施。
2015年 3月	経済国体、県内企業関係者一行がチャーター便により台北を訪問し、県産品や観光のPRを実施。
10月	台中-大分のチャーター便運航
11月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県台湾プロモーションを台北で開催。
11月	大分県企画振興部と台中市観光旅遊局が観光友好交流連携に関する協定締結。
2016年 7月	謝長廷台北駐日経済文化代表処代表が来県し、知事を表敬訪問。
9月	知事及び県内企業等一行が訪問し、台中市と友好交流に関する覚書を締結したほか、台北で台湾プロモーションを開催。
2017年 4月	議長、副議長が台北駐福岡経済文化弁事処を表敬訪問。
2017年 6月	副知事が台中市を訪問し、林副市長を表敬訪問。
11月	副知事及び県内企業一行が訪問し、台北市と台中市で台湾プロモーションを開催。
2018年 3月	議長が台北駐福岡経済文化弁事処を訪問し、台湾東部地震被害への見舞金を贈呈。

●香港との交流

2010年 8月	リタ・ラウ・ワイラン商務・経済発展局長官がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年11月	知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2012年10月	香港特別行政区駐東京経済貿易代表部 サリー・ウォン首席が、香港ビジネスセミナー実施のため来県し、知事を表敬訪問。
11月	2011年度に引き続き、知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府麵館」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、海外初輸出となる豊後牛をはじめとした本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2013年9月	「別府集団」(旧「別府麵館」)の呂副主席一行が来県し、知事を表敬訪問。
2013年11月	副知事及び経済団体・県内企業の代表者一行が香港を訪問し、アンドリュー・ウォン商務・経済発展局事務次官を表敬訪問したほか、現地の高級居酒屋チェーン「別府集団」とタイアップした「大分フェア」を実施。また、政府関係者、マスコミ、旅行社や貿易商社等を招待して「大分県の夕べ」を開催し、本県の特産品や観光の一体的PRを実施。
2014年2月	香港中華総商会会長ジョナサン・チョイ氏が来県し、知事を表敬訪問。
8月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。 ----- 別府集団とタイアップして香港にて大分食材試食商談会を実施。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2015年9月	別府集団の呂副主席一行が大分フェアで使用する食材調査のため来県し、知事と懇談。
11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。
2016年3月	EGLツアーズの袁文英代表取締役社長が来県し、知事を表敬訪問。海外親善大使に任命。
2017年11月	別府集団とタイアップして香港にて「大分フェア」を実施。

●大韓民国との交流

2003年 5月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県。
6月	ワールドカップ1周年記念事業「日韓ワールドカップ蹴球人形展」をビッグアイ、ソウル市美術館で開催。
10月	慶尚北道南孝彩副知事一行が、副知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	韓国政府財政税チーム長一行が来県、地方税制の実態を聴取。
2004年 2月	韓国教職員招へいプログラムによる小・中・高校の教職員が来県、教育長を表敬訪問するとともに県内視察、ホームビジットを行う。
4月	趙誠勇・駐福岡大韓民国総領事が来県、知事表敬。 大韓民国駐福岡総領事・金榮昭が知事に着任あいさつ。
7月	ゆふいんアジアふれあい交流子ども使節団が副知事に出発挨拶。
2005年 5月	羅鍾一駐日大韓民国大使が来県、知事表敬。
6月	張性元ロッテL&L常任理事、慎重睦KOTFA代表理事、東亜日報社を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
7月	皇甫官大分トリニータ監督を日韓友情年2005記念大分韓国ツーリズム大使に委嘱。
8月	大韓民国益山市訪問団(団長:蔡奎晶益山市長)が、豊後大野市と友好交流協定の締

	結後、副知事を表敬。
10月	大韓民国蔚山広域市韓日親善協会訪問団(団長：イ・ビョンジク会長)が、大分県日韓親善協会との交流のため来県し、出納長を表敬。
11月	韓国国際通商実務者研修訪問団が通商施策の研修のため来県。
2006年 2月	韓国大学関係者一行が来県、県内の保健福祉行政を視察。 韓国水原市職員が来県、廃棄物リサイクル施設を視察。 韓国行政自治省実務研修訪問団が県民相談システム等の研修のため来県。 韓国自治政策研究室長が電子県庁の推進体制、運用状況等調査のため来県。
3月	韓国有力ジャーナリスト一行が来県、知事を表敬訪問、日本における地方経済の重要性について意見交換した 韓国唐津郡環境視察団が環境施策の研修のため来県。 (社)韓国テクノマート金鉄佑会長が来県、企画振興部を訪問。
4月	韓国自治体国際化財団主催の韓国自治体職員研修団が来県、本県の経済施策等を調査。
8月	韓国慶尚南道金知事が来県、大分トリニータVS慶南FCの国際親善試合を観戦。
12月	韓国精神看護担当大学教員が来県、看護科学大学において保健・医療システムを研修。
2007年 1月	韓国ソウル大学校教員が保健・医療システムと看護職の役割等を研修のため来県、看護科学大学教員と意見交換、病院施設の視察。
2月	春季キャンプで来県した韓国プロ野球斗山ベアーズの金団長以下3名が津久見警察署長を表敬訪問。 金榮昭 駐福岡韓国総領事が離任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
5月	金賢明 駐福岡韓国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。
7月	ソウル市観光マーケティング本部一行が来県、修学旅行説明会を開催。
12月	忠南洪城郡葛山面村長団体(韓国)44名が「水田農業研究所」を視察。
2008年 10月	蔚山市韓日親善協会イ・ビョンジク会長が大分県日韓親善協会との交流のため来県し、企画振興部長を表敬訪問。
11月	韓国テクノマート金鐵佑会長、太田市朴城孝市長が来県、知事を表敬訪問。
2010年 1月	大分県訪問団(福岡大学友景教授団長ほか8名)が、ソウル市、清州市、清原郡オチャン等の企業、関係機関、忠北大学、忠清北道庁等を訪問し、韓国の半導体産業を調査。 韓国沃川郷愁アカデミー日本九州地域圏集団一行(26名)が来県し、グリーン・ツーリズムについて研修。 日中友好協会大分支部の仲介で、中国福建省福建農林大学教授ほか1名が農業大学校で研修。農林水産部長を表敬訪問。
2月	韓国中央大学大学院一行15名(学生・教員)が看護科学大学を視察。
4月	趙延元駐福岡大韓民国総領事が新任挨拶のため来県、知事を表敬訪問。 韓国忠清北道経済交流協力団(忠清北道庁戦略産業課長団長ほか8名)が来県し、LSIクラスター、企業、大学等を訪問。商工労働部産業集積推進室長と意見交換。
6月	韓国大田大学校看護学科学学生(30名)が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。 大分県訪問団((株)ジェイデバイス仲谷社長団長ほか9名)が清州市で、韓国企業20社及び関係機関と交流。
7月	大分県日韓親善協会と姉妹交流をしている蔚山広域市韓日親善協会が企画振興部長を表敬。
8月	チョ・ソク知識経済部長官補がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 韓国農林水産食品部主催きのこ農業研修団一行(32名)が大分県椎茸農業協同組合で研

	修。 ----- 韓国訪問団（韓国産業団地公団清州支社長団長ほか9名）が来県し、知事立会のもと交流推進のための覚書を関係機関4者で締結。韓国企業5社と交流。
9月	韓国プヨ農協農業大学の一行(64名)が農林水産研究指導センター農業研究部花きグループを訪問し、観賞温室を視察。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。 ----- 大分県ビジネスミッション（10社18名）が清州市での第1回商談会に参加。韓国企業20社と商談。 ----- 韓国慶尚南道視察団一行(18名)が来庁(農林水産企画課、水産振興課)し、水産業の施策について研修。
11月	慶尚北道星州郡セマウル会が来県、企画振興部審議監を表敬訪問。 ----- Chodang Universityの学生40名及びKyungin Women's Collegeの学生20名が来県し、看護科学大学及び県内の医療保健施設を視察。
12月	韓国ビジネスミッション（7社15名）が来県し、第2回商談会で大分の企業19社と商談。
2011年 1月	大分県（5名）と韓国（5名）の関係者がソウル市で来年度の事業について協議。企業のビジネス支援を積極的に継続することで合意。
5月	九州地方知事会、九州運輸局、九州観光推進機構が連携し、知事など7県の知事・副知事が政府機関への働きかけ、マスコミ向けプレス発表、街頭P R活動、旅行会社訪問などの韓国観光プロモーションをソウルで実施。
11月	韓国半導体関連企業（6社2団体14名）が来県し、大分市で県内半導体関連企業13社と商談を行うと共に、韓国関係機関（韓国産業団地公団、忠北テクノパーク、ジェットロソウル）が知事を表敬訪問。 ----- 申珥秀駐日大韓民国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年11月	韓国蔚山広域市韓日親善協会一行（李秉稷会長以下6名）が、二日市副知事を表敬訪問。
2013年 2月	農林水産部長らが韓国の住宅建材フェアを訪問し、トップセールスを実施。
7月	朴鎮雄駐福岡大韓民国総領事が来県、知事を表敬訪問。
2014年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2015年8月	韓国観光プロモーションをソウルで実施。
2017年1月	金玉彩駐福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年10月	第19回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者1名を招聘。

●インドとの交流

2004年 9月	駐日インド大使が来県、知事を表敬訪問。
2005年 4月	在大阪神戸インド総領事が来県、副知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 8月	国際協力銀行からの「インド・トリプラ州森林環境改善・貧困削減事業」に係る協力要請により、県職員2名をインド・トリプラ州に派遣し、現地調査と大分県の竹工芸・竹利用技術の紹介及びトリプラ州森林局と意見交換。
2017年 3月	T. アムストロング・チャングサン在大阪神戸インド総領事が来県、知事を表敬訪問。

●インドネシア共和国との交流

2004年 4月	西スマトラ州パダン・パリアマン県ムスリム・カシム知事一行が来県、県内視察。
----------	---------------------------------------

7月	インドネシア共和国バリ州ジェンブラナ県知事が来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	ルキト・ディナルシャトオオ国家開発企画庁副長官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	インドネシア商業省の一行(4名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2015年10月	インドネシア中小企業組合省(団長:タウフィック大臣特別アドバイザー)一校9名が来県、副知事表敬訪問、工科短期大学校ほかを視察。

●カンボジア王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2007年 2月	政府統計局職員が地方統計の状況調査のため来県。

●シンガポール共和国との交流

2005年10月	T V・ラジオ会社「メディアコープ社」オン・レイ・ホン編集長が来県、企画振興部長を訪問、大分県の現状についてインタビューを行う。
2006年 7月	タン・チン・ティオン大使一行が来県、知事を表敬。
2010年 8月	ホー・メン・キット外務省副次官(A P E C高級実務者)がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ヌール・ヤコブA P E C事務局長が、知事を表敬し、おもてなしや運営支援について感謝の意を伝える。
2012年 9月	シンガポールポリテクニクが、副知事を表敬訪問。

●スリランカ民主社会主義共和国との交流

2005年 6月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	---

●タイ王国との交流

2003年 9月	タイ王国政府ソムキット副首相及びタイ王国全国県知事研修団一行が来県、知事を表敬訪問するとともに県内を視察。
10月	J I C Aタイ王国国別特設「地方自治体強化による持続的農業農村開発」研修コース研修生8名が来県。
2005年 3月	タイ王国内務省幹部が部長を表敬訪問。
5月	アンパワン・タイ国貿易センター福岡所長が来県。
8月	「北タイ及び東北タイにおける持続的農業開発のための地方自治体職員能力向上コース」団一行が来県、地域振興、市町村合併等を調査。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年 7月	タイ首相顧問一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 3月	カセサート大学の一行(6名)が農林水産研究センター水産試験場で水産試験施設及び魚病対策施設を視察。
8月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が来県、知事を表敬訪問。 アンボン・キッティアンボン国家経済社会開発庁長官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2012年 7月	ウィーラサック・フートラクーン駐日大使が「平成24年7月九州北部豪雨」被害に対する義援金贈呈のため来県し、同大使より義援金400万円を知事へ贈呈。
2013年 6月	バムルンロード病院等の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視

	察のため来県し、知事を表敬訪問。
8月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2014年 6月	国立ラチャウティ病院等医療技術者が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県し、知事を表敬訪問。
7月	タナティップ・ウパティシン駐日タイ王国大使が来県し、知事を表敬訪問。
8月	アナン・スワンナラット農業・協同組合省養蚕局長や11県の知事からなるタイ王国政府訪問団が来県し、知事を表敬訪問し懇談。
10月	副知事及び県内企業等一行が訪問し、大分県タイプロモーションをバンコクで開催。
2016年 2月	在京タイ王国大使館サリン公使が東九州メディカルバレー構想の取組をヒアリングするために来庁。 バンコク病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、副知事を表敬訪問。
12月	ジャイカ中小企業海外展開支援事業の採択を受けた大分市のシステム開発会社である(株)エイビスが製造販売している福祉機器「見まもりシステム」のタイでの福祉・保険医療向上に向けた導入実証と介護現場の実態調査のため、サムットサコーン県ベラポン公衆衛生局長ほか10名が太田副知事を表敬訪問し、県福祉保健部職員や大分大学医学部教授等との意見交換を行った。

●ネパール王国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2015年 7月	マダン・クマール・バッターライ在日ネパール特命全権大使が来県し、副知事を表敬訪問。

●パキスタン・イスラム共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2014年 7月	ファルーク・アーミル駐日パキスタン・イスラム共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。

●バングラデシュ人民共和国との交流

2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2017年11月	ラバブ・ファティマ駐日バングラデシュ大使が来県、知事を表敬訪問。

●フィリピン共和国との交流

2005年 2月	フィリピン共和国ムスリム・ミンダナオ自治区政府幹部等が来県、副知事を表敬訪問。
2005年11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。

2010年 8月	マリア・ルーメン・イスレタ外務省国際経済関係担当次官上級特別補佐官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	--

●ブルネイ・ダルサラーム国との交流

2004年 2月	モハメッド・ノール・ジャルディーン特命全権大使一行来県、知事表敬訪問するとともに県内視察。
2010年 8月	モハマド・ナズミ外務貿易省副次官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ベトナム社会主義共和国との交流

2005年 2月	トップマネジメントセミナー(総務省主催)により内務大臣一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2009年 6月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グエン・カム・トゥー商工副大臣がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2011年 4月	グエン・フー・ビン駐日ベトナム特命全権大使、ブー・フィ・ムン駐福岡ベトナム総領事が、知事表敬訪問及び県内視察のため来県。
2012年 9月	ドアン・スアン・フン駐日ベトナム特命全権大使が着任のあいさつのため来県、知事を表敬訪問。
12月	ブー・フィ・ムン在福岡ベトナム総領事が、帰任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2013年 4月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が来県、知事を表敬訪問。
2016年 1月	ブイ・クオック・タイン在福岡ベトナム総領事が離任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
6月	グエン・フォン・ホン 在福岡総領事が来県し、知事を表敬訪問。
7月	グエン・クオック・クオン駐日ベトナム大使が来県し、知事を表敬訪問。
10月	トゥエンクアン省ファン・ミン・ヒュアン主席一行が知事を表敬訪問し、県内を視察。
11月	クアンニン省人民評議会グエン・スアン・キー副議長一行が来県し、副知事を表敬訪問。
12月	ジェットロの招聘により、ベトナム、トルコのキーパーソン(ベトナム保健省国際協力局副局長ほか4名)が来県し、太田副知事を表敬訪問したほか、大分大学医学部や大分ロボケアセンターを訪問し、意見交換を行った。

●マレーシアとの交流

2006年10月	サスム・バハル・ハジ・アブドゥル・ラーマン マレーシア起業家・共同開発政務官が来県、副知事 を表敬。
2007年12月	モハメッド・ラジ・ビン・アブドゥル・ラーマン駐日大使が来県、知事を表敬。
2010年 5月	マレーシア政府畜産庁一行(10名)が来県し、畜産研究施設を視察。
8月	サスシ・アブド・カリム駐日経済参事官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2014年6月	国立クアラルンプール病院の医師が東九州メディカルバレー構想に係る日本式の透析医療視察のため来県、知事を表敬訪問。

●ミャンマーとの交流

2014年10月	ヤンゴン経済大学のキンナインウー学長が同校と立命館アジア太平洋大学との協力協定締結を受け来県、副知事を表敬訪問。
----------	--

●モンゴル国との交流

2004年 4月	バヤンホンゴル県内首長等が来県、副知事を表敬。
2005年 1月	バヤンホンゴル県議会議員一行が来県、副知事を表敬訪問。
4月	フレルバートルモンゴル国外務省アジア局長一行が来県、知事を表敬訪問。
11月	アジア経済研究所開発スクール「フォローアップ研修」視察団の一員として来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2006年12月	アジア（パキスタン・バングラデシュ・ネパール・フィリピン・モンゴル）の若手労働組合指導者一行が来県、知事を表敬訪問。
2007年 1月	バヤンホンゴル県部長一行が副知事を表敬訪問。
2009年12月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル大使が来県、知事を表敬訪問。
2010年 2月	モンゴル研修生一行(4名)が農林水産研究センター畜産試験場で畜産技術について研修。
4月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他14名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 3月	ビャンバスレン・ラグヴァ地域開発国家委員会事務局長他9名の議会・行政関係者が地域開発を学ぶために来県、副知事を表敬訪問。
2011年 4月	レンツェンドー・ジグジッド駐日モンゴル国大使が来県し、副知事を表敬。NPO法人大分県ベンチャー協議会主催の経済セミナーで講演。
6月	バヤンホンゴル総合生協学校民族舞踊チームが県内小学校等との交流のため来県、副知事を表敬訪問。
2012年 2月	フレルバートル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。
2012年10月	在大阪モンゴル国総領事が、知事を表敬訪問。
2013年 4月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪日団が来県、副知事を表敬訪問。
5月	フレルバートル駐日モンゴル国大使とドグミド・ソソルバラム大統領顧問が来県、知事を表敬訪問。
7月	ロブサンワンダン・ボルド モンゴル国外務大臣が来県、知事を表敬訪問。
8月	知事がモンゴル国を訪問し、アルタンホヤグ首相やソドノム モンゴル日本関係促進協会長（元首相）と会談したほか、大分・モンゴル交流フォーラムで記念講演を実施。
11月	ソノンピル モンゴル国エネルギー大臣が来県、知事を表敬訪問。
2015年 3月	ジャルガルサイハン政治・経済評論家が外務省の招聘にともない来日。県内で視察を行い、副知事を表敬訪問。
2016年11月	モンゴル・バヤンホンゴル「総合生協学校」訪問団が来県、副知事を表敬訪問。
2017年6月	フレルバートル駐日モンゴル国大使が来県、知事を表敬訪問。

●ラオス人民民主共和国との交流

2004年12月	ラオス人民民主共和国経済・投資委員会副委員長らが来県、副知事を表敬訪問。
2005年 4月	ラオス「参加型森林管理」コース研修員が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2013年 1月	おおいたシティハーフマラソン出場のラオス出身選手が、副知事を表敬訪問。

●ASEANとの交流

2005年10月	フィリピンほか6カ国の地域振興行政セミナー研修団一行が来県。産業科学技術センターを視察。
2006年12月	カンボジアほか3カ国の行政官一行が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。

【北米】

●アメリカ合衆国との交流

2004年 7月	海軍第7艦隊駆逐艦マリン艦長が副知事を表敬訪問。
2005年 2月	在福岡アメリカ領事館主席領事が知事を表敬訪問
2006年 3月	マンスフィールド研修第10期研修員一行が企画振興部審議監を表敬訪問。
2007年 2月	マンスフィールド研修第11期研修員一行が知事を表敬訪問。
6月	海軍第7艦隊イーゼス駆逐艦マーシャル・ブラウン艦長が副知事を表敬訪問。
10月	マルゴ・J・キャリントン在福岡領事館首席領事が知事を表敬訪問
2010年 8月	カート・トン 国務省経済調整官（東アジア・太平洋担当）(APEC担当大使) がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
10月	第12回看護国際フォーラムの開催に当たり、看護職関係者2名を招聘。
11月	ジェイソン・R・クーバス在福岡総領事館首席領事が着任挨拶のため、知事を表敬訪問。
2012年 1月	ジョン・V・ルース駐日大使一行が来県、知事を表敬訪問。
2013年10月	ユーリー・フェッジキフ在福岡米国領事館首席領事が来県、副知事を表敬訪問。
2014年 7月	知事がシリコンバレー（スタンフォード大学）で開催した米日カウンスル知事会議に出席。関係6県（静岡県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、大分県）の知事がパネルディスカッションを行い、参加企業が米国の最新知識を有するリーダー等との情報交換を実施。
2015年 7月	「第25回日米草の根交流サミット2015・おおいた大会」を大分県で開催。
2015年10月	在福岡米国領事館ホイトニー領事が来庁。商工労働部長を表敬訪問。その後、エネルギー政策及び東九州メディカルバレー構想の取組を説明。
2017年 2月	ジョイ・ミチコ・サクライ在福岡領事館首席領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年 5月	米日カウンスル 日・ハワイ経済サミットへの参加のため、太田副知事、神崎副部長ほか県職員3名が米国ハワイ島を訪問。太田副知事はパネルディスカッションで登壇し、デビッド・イゲ ハワイ州知事等と会談。
2017年9月	南加大分県人会100周年記念式典に安東副知事ほか県職員が出席。

●カナダとの交流

2004年11月	アンドレア・クレメンツ領事が企画振興部長を表敬訪問。
2006年11月	アンドレア・クレメンツ駐日カナダ領事館領事兼通商団表が本県の「新エネルギー研究会」への参加希望の表明、カナダの太陽電池に関する有力企業PRのため商工労働部を訪問。
2010年 8月	ジョナサン・フリード駐日大使がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

【中南米】

●アルゼンチン共和国との交流

2003年 6月	サルタ州副知事（ウォルテル ラウル ワイヤル）が来県、副知事を表敬訪問。
2005年11月	田岡駐日特命全権大使が来県、出納長を表敬訪問。
2006年 4月	ポルスキ駐日大使が来県、知事を表敬、アルゲリッチ音楽祭に参加。

●エクアドル共和国との交流

2006年 3月	アルバレス駐日特命全権大使が来県、知事を表敬、日本－エクアドル代表のサッカー国際試合を観戦。
----------	--

●キューバ共和国との交流

2017年 9月	キューバ国国立穀物研究所職員15名が、国東半島宇佐地域世界農業遺産の取組を学ぶため、田染荘や七島蘭学舎など国東半島地域を視察訪問。
----------	---

●コスタリカ共和国との交流

2010年 7月	コスタリカ企画経済政策省副大臣ほか中南米地域の国際協力担当行政官など19名（JICA）が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
----------	--

●ジャマイカとの交流

2003年 6月	アール・カー駐日大使が知事を表敬訪問。
----------	---------------------

●チリ共和国との交流

2010年 7月	JICAチリ研修の一行(12名)が来庁し、研修。
8月	アルフィエ・ウジョア財務省国際関係局長がAPEC成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●ドミニカ共和国との交流

2004年10月	ヨシロ・ヤナイ代理大使が出納長を表敬訪問。
----------	-----------------------

●ニカラグア共和国との交流

2015年 6月	ニカラグア国家技術庁カリキュラム課一行3名が来県、商工労働部審議監表敬訪問、工科短期大学校ほか視察。
----------	--

●パラグアイ共和国との交流

2005年11月	田岡功駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	----------------------

●ブラジル連邦共和国との交流

2005年12月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県。
2006年 6月	ブラジル大分県人会矢野副会長が来県、企画振興部長を表敬。
10月	ブラジル大分県人会理事が来県、知事を表敬。
2007年 4月	ブラジル大分県人会永松会長が来県、知事を表敬。
10月	知事を団長とする公式訪問団がブラジル訪問、大分県人会創立55周年式典に出席。
2008年 9月	ブラジル大分県人会国体訪問団来県。
2012年10月	ブラジル大分県人会創立60周年記念式典に副知事以下7名が出席し、在サンパウロ日本国総領事館やサンパウロ州知事等へ表敬訪問。
11月	ブラジル大分県人会永松顧問(元会長)が来県、副知事を表敬。
2013年 4月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2014年 7月	ブラジル大分県人会玉田副会長が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ブラジル大分県人会矢野会長が来県、知事を表敬。
2016年6月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、知事を表敬。
2017年10月	ブラジル大分県人会矢野名誉会長が来県、議長を表敬。

●ベネズエラ・ボリバル共和国との交流

2008年10月	セイコウ・ルイス・イシカワ・コバヤシ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	------------------------------------

●ペルー共和国との交流

2010年 8月	フリオ・カルデナス駐日代理大使がA P E C成長戦略ハイレベル会合参のため来県。
----------	---

●メキシコ合衆国との交流

2010年 8月	ホルヘ・ルイス・ラバージェマウリ 社会開発省生産機械局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
----------	---

【欧州】

●英国との交流

2015年 1月	マイケル・シアラー駐大阪英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。
2017年12月	セーラ・ウテン駐日英国総領事が来県し、知事を表敬訪問。

●オランダ王国との交流

2006年11月	ディルク ヤン・コップ在大阪・神戸オランダ総領事が来県、副知事を表敬、県内を視察。
2012年11月	在大阪・神戸オランダ総領事が、別府競輪「第13回オランダ王国皇太子杯」で皇太子杯を授与するために来県し、知事を表敬訪問。
2015年10月	駐日オランダ王国ラーディンク・ファン・フォレンホーヴェン特命全権大使が来県し、知事を表敬訪問

●カザフスタン共和国との交流

2006年11月	カザフスタン看護研修員が来県、病院等の実習施設を視察、日本の保健・医療システムと看護職の役割等を研修。
----------	---

●キルギス共和国との交流

2007年12月	ヌル・ウル・ドスボル副首相がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立境川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	---

●コソボ共和国との交流

2012年 7月	サミ・ウケリ駐日コソボ共和国大使が来県し、知事を表敬訪問。
----------	-------------------------------

●スイスとの交流

2014年 5月	ウルス・ブーヘル駐日スイス大使が別府アルゲリッチ音楽祭観覧のため来県、知事を表敬訪問するとともに音楽祭の懇親会に出席。
----------	---

●スロバキア共和国との交流

2005年10月	ペテル・ヴァルジャンスキー駐日大使が来県、副知事を表敬。
2015年11月	ミハル・コットマン特命全権駐日大使が県立芸術文化短期大学公開講座のため来県、知事を表敬訪問。

●チェコ共和国との交流

2004年 3月	カレル・ジェブラコフスキー駐日大使が来県、知事を表敬訪問するとともにウインドアンサンブル荷揚定期演奏会を鑑賞。
4月	愛知万博チェコ共和国政府副代表団が来県、副知事を表敬。
2006年 3月	カレル駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
6月	駐日チェコ大使館 参事官、ジャズ音楽のエミール・ビクリツキートリオ一行が来県、

	芸術文化短期大学学長と懇談学生とのワークショップを開催。
2007年 2月	クラウスチェコ大統領、クラウソヴァー大統領夫人、シュワルツェンベルグ外務大臣等一行が来県、知事との懇談、APUの留学生等と意見を交換。
4月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、大分・チェコ友好協会設立総会出席のため来県、知事を表敬訪問。
2008年 8月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事を表敬訪問。
2009年 9月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2010年10月	ヤロミール・ノヴォトニー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2011年 5月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2012年 2月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が、「チェコを語る夕べ」に出席するため来県し、知事と懇談。
2013年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年 6月	カテジナ・フィアルコヴァー駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2014年10月	東京オリンピック金メダリスト、ベラ・チャスラフスカ女史が「ベラ・チェスラフスカさんと語る夕べ」に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年6月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が大分チェコ友好協会総会に出席、講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
2015年11月	駐日チェコ大使館参事官が「チェコを語る夕べ」に出席、講演を行うため来県。
2016年12月	駐日チェコ大使館参事官が来県、「チェコを語る夕べ」に出席。
2017年11月	トマーシュ・ドゥプ駐日大使が「チェコを語る夕べ」に出席、知事を表敬訪問。

●ドイツ連邦共和国との交流

2004年10月	直入町・ドイツ・バートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町がドイツに訪問団を派遣。知事の親書を託す。
11月	直入町・ドイツバートクロツィンゲン市交流15周年を記念して直入町で「炭酸泉と温泉フォーラム」を開催。出納長が来賓として出席。
12月	小泉首相とドイツシュレイダー首相が直入町のドイツワインで夕食会の際、乾杯を交わした。
2006年 3月	ドイツ学術交流会の「日本語学習と企業内研修」22期生一行が来県、県内企業を視察。
7月	ゲロルト・アメルンク大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事が来県、知事を表敬。

●バチカンとの交流

2014年 7月	ジョセフ・チェノットゥ駐日ローマ法王庁大使が岐部祭出席のため来県し、知事を表敬訪問。
----------	--

●ハンガリーとの交流

2013年10月	イシュトヴァーン・セルダヘイ駐日ハンガリー大使が「大分県・ハンガリー友好の集い」で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。
----------	--

●フランス共和国との交流

2007年12月	ジルダ・ル・リデック駐日大使が大分香りの博物館開館記念行事(別府大学主催)に出席のため来県し、知事を表敬訪問。
2008年10月	アラン・ナウム在大阪・神戸総領事が来県、知事を表敬訪問。
2010年11月	フィリップ・フォール駐日大使が大分香りの博物館3周年記念事業(別府大学主催)で講演するため来県し、知事を表敬訪問。
2011年11月	フィリップ・ジャンヴィエ・カミヤマ在京都フランス総領事が来県、副知事を表敬訪問。

●ボスニア・ヘルツェゴビナとの交流

2014年10月	スレブレニツァ市、ログティツァ市、プラトナツ市より行政官(8名)が地方振興・地方行政研修のため来県し、副知事を表敬訪問。
----------	--

●ロシアとの交流

2005年 5月	アレクサンダ・ロシュコフ駐日大使が来県、副知事を表敬訪問。
2006年 8月	第8回国民芸術文化祭開幕行事に参加するロシア国立舞台アカデミアバレエ学部長のエフゲニー・P・バルーキン教授が来県、知事を表敬訪問。
9月	第8回国民芸術文化祭開幕行事「ラ・バヤデー」公演のため、バルーキン教授及びボリショイバレエ団来県、企画振興部長を表敬訪問。
2007年12月	アレクサンダ・セドフロシア国立美術館館長及びミハイルM. ベールイ駐日大使が「ロシア国立美術館所蔵 首藤コレクション展」のため来県、知事を表敬訪問。
2009年12月	ミハイルM. ベールイ駐日大使が「エルミタージュ美術館所蔵 エカテリーナ2世の晩餐会」のため来県、知事を表敬訪問。
2010年 8月	グレゴリー・サリシュブイリ 経済発展省アジア・アフリカ局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。 ----- ロシア国立舞台芸術アカデミア・バレエ学部長が芸術文化短期大学長を表敬訪問し、バレエを通じての芸術文化活動について意見交換。県議会議長を訪問。
2010年 2月	ロシアボリショイバレエ劇場の指導者ほか2名が芸術文化短期大学長を表敬訪問。
2014年 5月	エヴゲニー・ウラジーミロヴィッチ・アフアナシエフ駐日大使が首藤コレクション顕彰大分県推進協議会総会で講演を行うため来県し、知事を表敬訪問。

●EUとの交流

2003年 4月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
6月	大分EU協会総会に出席のため、駐日欧州委員会代表部エティエンヌ・ロイター公使参事官・広報部部長が来県、企画文化部長を表敬訪問。
2004年 3月	欧州ビジネスマンが来県、出納長を表敬訪問。
7月	アン・コフォード駐日欧州委員会代表部広報副部長が企画振興部長を表敬訪問。
2005年 6月	シルビア・コフラ駐日欧州委員会代表部広報部長が企画振興部長を表敬訪問。
2007年 7月	ヒュー・リチャードソン駐日欧州委員会代表部大使が、大分EU協会総会で講演、知事を表敬訪問。
2012年 6月	大分EU協会総会に出席のため、ハンス・ディートマール シュヴァイスグート駐日欧州連合代表部大使が来県し、知事を表敬訪問。

【大洋州】

●オーストラリア連邦との交流

2010年 1月	ウェンディ・ホルデンソン在福岡オーストラリア総領事が就任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
----------	--

8月	ビル・ブラミット財務省国際・G20局長がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。
2013年 4月	トーマス・イエイツ在福岡オーストラリア総領事が来県、知事を表敬訪問。
5月	ブルース・ミラー駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。
2018年3月	リチャード・コート駐日オーストラリア大使が来県、知事を表敬訪問。

●サモア独立国との交流

2016年 6月	ラブチャー・パガイアリィ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日大使、フィジー共和国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●トンガ王国との交流

2016年 6月	タニア・トゥポウ駐日大使がマーシャル諸島共和国駐日大使、フィジー共和国参事官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ニュージーランドとの交流

2004年 8月	ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2005年11月	ジョン・マッカーサー駐日大使が来県、出納長を表敬訪問。
2006年 5月	ホール前ロトルア市長が来県、知事を表敬訪問。
2009年 1月	西謙二大分県ニュージーランド友好協会長がニュージーランド・メリット勲章名誉五等勲士を授与される。
5月	イアン・フォーブス・ケネディー駐日ニュージーランド大使が、西友好協会長の勲章記念祝賀会に参加するため来県し、知事を表敬訪問。
2010年 8月	マーク・ピアソン駐日公使がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●パプアニューギニア独立国との交流

2005年12月	駐日パプアニューギニア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
2010年 8月	マシュー・ドリュウエイ駐日参事官がA P E C成長戦略ハイレベル会合参加のため来県。

●パラオ共和国との交流

2005年12月	パラオ共和国トミー・レメンゲサウ大統領が来県、知事を表敬訪問。
----------	---------------------------------

●フィジー共和国

2013年 9月	イシケリ・マタイトガ駐日フィジー共和国大使が来県、知事を表敬訪問。
2015年10月	在別府フィジー共和国名誉領事に河村眞實氏が就任。
2016年 6月	ジュリア・コロボウ参事官がトンガ王国駐日大使、マーシャル諸島共和国駐日大使、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。

●マーシャル諸島との交流

2007年12月	フィリップ・ケラミン・カプア駐日大使がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立南小学校を訪問し、児童と交流。
2016年 6月	トーマス・D・キチナー駐日大使がトンガ王国駐日大使、フィジー共和国参事官、およびサモア独立国参事官とともに来県、知事を表敬訪問。

●ミクロネシア連邦との交流

2007年12月	エマニュエル・モリ大統領がアジア・太平洋水サミットに出席のため来県。別府市立亀川小学校を訪問し、児童と交流。
----------	--

【中東】

●イスラエルとの交流

2008年 3月	ニシム・ベンシトリット駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	-----------------------------

●イラン・イスラム共和国との交流

2011年 1月	イラン国森林・装置管理プロジェクトCP研修の一行(6名)が来庁(家畜衛生飼料室)し、畜産振興への取組について研修。
----------	---

●トルコ共和国との交流

2011年 1月	JICAトルコ研修員(林業関係の公務員技術者)22名が竹工芸・訓練支援センターを視察訪問。
2月	トルコ国チョルフ川流域修復・統合管理プロジェクト研修の一行(28名)が農林水産研究指導センター林業研究部きのこグループを訪問し、きのこ研究施設を視察。
2013年 3月	トルコ共和国ゾングルダック県コズル市長が知事を表敬訪問し、地震被災者救援活動中に亡くなった宮崎淳氏の功績をたたえた氏の銅像建設について報告。

●バングラデシュ人民共和国との交流

2017年 9月	ラバブ・ファティマ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
----------	---------------------------

【アフリカ】

●エチオピア連邦民主共和国との交流

2006年12月	外務担当大臣、駐日エチオピア大使が来県、竹工芸・訓練支援センターを視察。
----------	--------------------------------------

●カメルーン共和国との交流

2007年 8月	エジョアスポーツ体育省大臣及びエソンバ駐日臨時大使代理が、サッカー「キリンチャレンジカップ」のため来県、知事を表敬訪問。
2008年12月	ピエール・ンジェンゲ駐日大使が着任あいさつのため来県、知事を表敬訪問。
2017年 8月	大分ーカメルーン共和国友好協会設立。
2017年 8月	レイモンド・カムガ臨時大使が副知事を表敬訪問。大分ーカメルーン共和国友好協会の設立を報告。

●ジンバブエ共和国との交流

2005年 6月	スチュアート・ハロルド・ゴンバーバッチ駐日特命全権大使が来県、出納長を表敬訪問。
----------	--

●タンザニアとの交流

2013年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、副知事を表敬訪問。
2016年11月	「タンザニア地方政府改革プログラム」研修員が来県、熊本地震の義援金を贈呈。

●チュニジア共和国との交流

2004年 7月	モハメド・ジュイニ国際協力開発大臣が知事を表敬訪問。
2006年10月	JICAチュニジア研修団一行が来県産業科学技術センターを視察。

●ボツワナ共和国との交流

2004年10月	オテン・ジェナモ・テバベ駐日大使が来県、知事を表敬訪問。
2013年11月	ジェイコブ・ディキエ・ンカテ駐日ボツワナ共和国大使が来県、副知事を表敬訪問。

●マラウイ共和国との交流

2003年 9月	マラウイ共和国バキリ・ムルジ大統領一行が来県、知事と会見するとともに県内を視察。
2004年11月	マラウイ共和国外務次官が来県、出納長を表敬訪問。
2005年 8月	ルーズベルト・ラストン・ゴンドゥエ駐日マラウイ共和国特命全権大使が来県、知事を表敬訪問。

●南アフリカ共和国との交流

2008年10月	ボールドウィン・シポ・ングバネ駐日大使、クワズール・ナタール州健康局長一行が地域医療支援調査のため来県、知事を表敬訪問。
----------	--

●ケニア共和国との交流

2014年 8月	ケニア共和国地方政府幹部15名が来県し、企画振興部長を表敬訪問。
----------	----------------------------------

14 多様な分野での国際交流の状況

① 芸術・文化交流

県民の芸術鑑賞機会の充実を図り、芸術文化活動を更に促進するため、国際的な催事を実施している。

・別府アルゲリッチ音楽祭（企画振興部芸術文化スポーツ振興課）

平成10年から、世界最高峰の音楽家の招へい等により優れたクラシック音楽を享受する機会を県民に提供するとともに、海外からも鑑賞のために来県する方がいるなど、日本を代表する国際音楽祭との高い評価を受けており、大分から全国・世界に向けた芸術文化の情報発信を行っている。

事業主体：公益財団法人アルゲリッチ芸術振興財団

内 容：世界最高峰のピアニスト、マルタ・アルゲリッチを総監督に世界から一流の演奏家や大分県出身の若手演奏家等を招いた音楽祭を開催

別府アルゲリッチ音楽祭における海外出演者（単位：人）

回	出身国数	人数
第1回（H10）	7か国	8
第2回（H11）	6か国	7
第3回（H13）	11か国	17
第4回（H14）	7か国	7
第5回（H15）	7か国	10
第6回（H16）	9か国	9
第7回（H17）	8か国	10
第8回（H18）	4か国	7
第9回（H19）	5か国	6
第10回（H20）	3か国	4
第11回（H21）	6か国	8
第12回（H22）	5か国	7
第13回（H23）	4か国	14
第14回（H24）	5か国	5
第15回（H25）	6か国	6
第16回（H26）	6か国	6
第17回（H27）	4か国	4
第18回（H28）	3か国	3
第19回（H29）	5か国	10
第20回（H30）	10か国	11

・大分アジア彫刻展（企画振興部芸術文化スポーツ振興課）

平成4年から、ビエンナーレ（2年に1回）で開催。近代日本彫塑の基礎を築き、東京美術学校や「朝倉塾」で後進の育成に努めた本県出身の彫塑家朝倉文夫を顕彰し、アジアの新進彫刻家の登竜門としての才能の発掘及び国際公募展を豊後大野市と共同で開催している。

事業主体：大分県、豊後大野市、大分アジア彫刻展実行委員会

内 容：国内大学や美術館、海外美術館等の協力のもと、作品を公募。開会式やレセプション等には、海外受賞者も参加し、地元市民と交流を深めている。

大分アジア彫刻展応募者

（単位：人）

回	募集対象国	応募者数
第1回（H4～5）	日本、韓国	145

第2回（H6～7）	日本、韓国、マレーシア	219
第3回（H8～9）	日本、韓国、マレーシア、フィリピン	248
第4回（H10）	作家5人による竹を素材にした滞在制作	—
第5回（H11～12）	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	353
第6回（H13～14）	日本、韓国、マレーシア、フィリピン、中国	355
第7回（H15～16）	アジア全域	418
第8回（H17～18）	アジア全域	459
第9回（H19～20）	アジア全域	311
第10回（H21～22）	アジア全域	431
第11回（H23～24）	アジア全域	246
第12回（H25～26）	アジア全域	262
第13回（H27～28）	アジア全域	411
第14回（H29～30）	アジア全域	318

・青少年の芸術・文化交流（教育庁文化課）

年 度	事 業 名
平成17年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第8回高校生日韓文化活動交流 ・中国歴代王朝展 ・バウハウス・デザイン展 ・首藤コレクション —プレゼンテーションとパネルディスカッション—
平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第9回高校生日韓文化活動交流 ・北京故宮博物院展 ・世界ナスカ展
平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第10回高校生日韓文化活動交流 ・ロシア国立東洋美術館所蔵「首藤コレクション展」 ・20世紀の巨匠ルオー「ミセーレ」の世界展 ・美術鑑賞講座「インド美術紀行」
平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第11回高校生日韓文化活動交流 ・没後50年モーリス・ド・ヴラマンク展 ・セルビアのナイーヴ・アート展 ・吉村作治の新発見！エジプト展
平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第12回高校生日韓文化活動交流 ・エルミタージュ美術館所蔵「エカテリーナ2世の晩餐会」
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第13回高校生日韓文化活動交流 ・世界遺産アンコールワット展
平成23年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第14回高校生日韓文化活動交流
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第15回高校生日韓文化活動交流
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第16回高校生日韓文化活動交流
平成26年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第17回高校生日韓文化活動交流
平成27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第18回高校生日韓文化活動交流
平成28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第19回高校生日韓文化活動交流
平成29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・第20回高校生日韓文化活動交流

②スポーツ交流

・日独スポーツ少年団交流事業（教育庁体育保健課）

（財）日本体育協会が実施する本事業を大分県体育協会が受託し、スポーツ少年団の指導者及びリーダーをドイツへ派遣するとともに、ドイツ・スポーツ・ユースを連れて、指導者、リーダー及び団員の交流を行い、両国の友好親善を図る。

（県体育協会）

		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
派遣	人数	1人	2人	3人	1人	1人	3人	1人	2人	2人	2人	2人
	期間	23日	23日	23日	23日	23日	18日	18日	18日	18日	18日	18日
受入	人数	9人	9人	9人	9人	0人	7人	9人	9人	9人	8人	9人
	期間	6日	7日	6日	6日		5日	5日	5日	5日	5日	5日

・高校生日韓スポーツ活動交流事業

本県高校生のスポーツ活動を充実・発展させるため、本県と大韓民国忠清南道の高校生のスポーツ交流（隔年で派遣・招へい）を行い、日韓友好の心情を培い、相互理解を深めるとともに両国のスポーツ活動の振興に寄与した。

（体育保健課）

		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
派遣	人数	20人	—	18人	—	20人	—	—	—	中止	—	20人
	期間	4日	—	4日	—	4日	—	—	—	—	—	4日
受入	人数	—	20人	—	20人	—	19人	—	25人	—	中止	—
	期間	—	4日	—	4日	—	4日	—	4日	—	—	—

・大分国際車いすマラソン大会

国内及び外国・地域の身体障がい者が車いすマラソンを通じて、社会に参加する意欲を高めるとともに、県民の身体障がい者に対する理解を深めることを目的として開催している。（障害者社会参加推進室）

大分国際車いすマラソン大会開催状況（出走者数）

		2007年 第27回	2008年 第28回	2009年 第29回	2010年 第30回	2011年 第31回	2012年 第32回	2013年 第33回	2014年 第34回	2015年 第35回	2016年 第36回	2017年 第37回
外国	国・地域数	14	14	15	19	15	13	15	13	14	14	15
	選手人数	45	53	49	67	55	41	47	42	42	44	55
日本	団体数	36	38	37	37	37	37	33	32	32	31	31
	選手人数	216	228	215	240	206	210	200	191	190	186	169
選手人数合計		261	281	264	307	261	251	247	233	232	230	224

※第37回大会はレース中止により受付数

③教育・学術交流等

・高校生の海外留学等

高校生の受入れ、派遣については、AFS、YFUやロータリークラブ、ライオンズクラブ等の仲介による交換留学が中心である。なお、県内の公立高校の留学生について見ると、特に英語圏との留学交流が盛んである。

(高校教育課)

* 海外留学状況 (公立高校生)

留 学 先	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
アメリカ	18	22	16	23	20	13	9	4		5	3	3	3	5	1
カナダ		5	3	3	2	3	3	1			1	1			1
オーストラリア	1	5	20	10		6	5	1						1	
ニュージーランド	6	3	1	1	1	2	14					1		1	1
イギリス	1		9	6	2		4	6							
コスタリカ					1	1									
ドイツ	1	1	1	1											
ブラジル		1													
ハンガリー		1	1												
フィリピン		1													
フランス			1				1	1							
タイ			1												
中国				3	2		2								
インドネシア				1											
カンボジア						1	1								
オランダ											1				
フィンランド													1		
スイス													1		
イタリア														1	
計	31人	39人	53人	48人	29人	26人	39人	13人	－	5人	5人	5人	5人	8人	3人

* 外国人留学生受入状況 (公立高校)

国 籍	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
ニュージーランド	1		1												
ドイツ	1	1	1	2		2									
フランス							1								
フィリピン			1		1										
フィンランド			1					1							
スウェーデン			1												
ノルウェー				1	1					1	1		1		
タイ					2		1	1		1			1	1	1
インドネシア	2	1								1					
チリ	1					1									
スイス	1							1							
マレーシア	1	1					1								
シンガポール	1														
ベトナム	1	1													
ボリビア		2		1											
アルゼンチン		1													
カンボジア				1											
ラオス				1											
コスタリカ						1									
メキシコ						1				1					
ブラジル				1								1			1
アメリカ				9	1	2	1	3		1	1	1			
中国							1	1						1	
オーストラリア								1			1				1
オーストリア										1					
チェコ											1	1			
ペルー															1
計	12人	26人	7人	16人	8人	7人	6人	8人	－	6人	4人	3人	2人	2人	4人

・教職員の海外派遣

優秀な教員を対象として諸外国の教育、文化及び社会等の諸事情を視察させる短期派遣を実施したほか、日本人学校などの在外教育施設への教員派遣や、マレーシア政府派遣留学生に対する予備教育派遣、スポーツ競技力向上のためのトップコーチ派遣を実施した。

(教育人事課) (トップコーチ派遣：体育保健課)

教員海外派遣者数 (人)

年度	短期派遣	長期派遣	若手派遣	日米国民交流	在外教育施設への教員派遣	マレーシア政府派遣留学生予備教育派遣	トップコーチ派遣	派遣者合計
H16	-	-	-	-	13	2	2	17
H17	3	1	-	-	15	0	2	21
H18	4	1	-	-	16	1	2	24
H19	3	-	-	-	17	3	3	26
H20	3	-	-	-	20	3	3	29
H21	3	-	-	-	22	2	2	29
H22	3	-	-	-	22	1	1	27
H23	3	-	-	-	20	2	2	27
H24	3	-	-	-	16	1	2	22
H25	0	-	-	-	13	0	2	15
H26	0	-	1	-	12	0	2	15
H27	0	-	-	-	8	0	2	10
H28	0	-	-	-	9	0	2	11
H29	0	-	-	-	8	0	0	8

④ 青少年交流

訪日教育旅行に伴う学校交流等

韓国や中国など海外からの教育旅行団が県内学校等を訪問し、双方の児童生徒が様々な交流を行った。学校交流は、未来を担う若い世代が異文化相互理解を深めて国際感覚を養う良い機会となっている。

※訪日教育旅行については、国・地域によって様々な実施形態がある。日本の修学旅行とは異なり、希望者を集めた団体旅行であることが多く、規模も数名から数十名程度で、学校ではなく青少年団体が主催となる場合もあるなど、必ずしも学校行事の一環として実施されるものではない。

平成29年度 訪日教育旅行に伴う学校交流等(教職員等視察を含む)の受入れ実績

平成29年度 受入れ実績	国・地域名	団体数	人数 (人)
	中国	19	420
	韓国	24	501
	台湾	20	634
	タイ	4	54
	その他	20	387
(計)	87	1,996	

(内訳)

国・地域	番号	学校交流等 受入れ月日	目的	交流内容		訪問 者数 (人)	交流内容		受入れ・団体(大分県)	
				省・市等名	学校名等		地域	学校名等		
中国	1	5月24日(水)	学校交流	江蘇省江陰市	[中]	江陰市教育局党委委員 江陰市人民政府督導室	8	施設見学	大分市	大分市立上野丘中学校
	2	6月12日(月)~ 7月7日(金)	学校交流	湖北省武漢市	[中]	武漢外国語学校	6	生徒交流	大分市	大分市立城東中学校
	3	6月20日(火) 14:30~17:00	学校交流	山東省	[中]	臨沂第十二中学校	25	生徒交流 施設見学 意見交換	杵築市	杵築市立杵築中学校
	4	7月4日~ 7月5日	教職員視察	上海市	[大]	上海東海職業技術学院	5	意見交換	別府市	別府清部学園短期大学
	5	7月9日(日)~ 7月13日(木)	学校交流	湖北省武漢市	[中]	武漢外国語学校	15	生徒交流	大分市	大分市立城東中学校
	6	7月10日(月)	学校交流	江蘇省宣興市	[小]	城南実験小学校	41	生徒交流	臼杵市	臼杵市立川登小学校
	7	7月10日(月) 訪問不明	学校交流	山東省	[中]	イ坊中新双語学校	33	生徒交流	杵築市	杵築市立杵築小学校
	8	7月13日(木)	学校交流	江蘇省宣興市	[小]	丁山小学校	38	生徒交流	臼杵市	臼杵市立南野津小学校
	9	7月14日(金)	学校交流	江蘇省宣興市	[中]	宣興市外国語学校	48	生徒交流	別府市	別府市立鶴見台中学校
	10	7月17日~ 7月31日	学校交流	上海市	[大]	上海思博職業技術学院	8	生徒交流	別府市	別府清部学園短期大学
	11	7月19日(水)	学校交流	江蘇省宣興市	[小]	城南実験小学校	49	生徒交流	佐伯市	佐伯市立佐伯小学校
	12	7月27日	教職員視察	上海市	[大]	上海思博職業技術学院	1	意見交換	別府市	別府清部学園短期大学
	13	8月25日(月) 9:30~10:30	教職員視察	中国・ベトナム一円	高	中国、ベトナムの高校の教員団	14	施設及び 授業見学 意見交換	別府市	大分県立別府鶴見丘高等学校
	14	7月25日(火)~ 8月7日(月)	学校交流	上海市	[大]	上海思博職業技術学院	7	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	15	7月25日(火)~ 8月7日(月)	学校交流	上海市	[大]	上海工商職業技術学院	15	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	16	10月27日(金)~ 10月31日(火)	学校交流	武漢市	[大] [専]	武漢商学院	3	生徒交流 施設見学 意見交換	大分市	福徳学院高等学校
	17	11月10日(金)	学校交流	浙江省	[高]	義烏中学校 天台中学校	31	生徒交流	佐伯市	大分県立佐伯豊南高等学校
	18	1月26日(金)	学校交流	上海市	[高]	文栄高校	32	生徒交流 意見交換 (フットワーク)	大分市	岩田高校
	19	2018年1月31日(水)	学校交流	上海市	[中] [高]	甘泉外国語中学	41	施設見学 意見交換 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
						420				
韓国	1	6月26日(月)~ 6月27日(火)	学校交流	慶尚南道南海郡	[大]	慶尚南道立南海大学	10	生徒交流	大分市	大分県立芸術文化短期大学
	2	7月17日(月)~ 7月21日(金)	学校交流	蔚山広域市	[大]	蔚山大学校	8	生徒交流 施設見学 意見交換	大分市	大分県立看護科学大学
	3	7月18日(火)	学校交流	大京市	[高]	大京商業高校	17	生徒交流	中津市	県立中津東高校
	4	7月18日(火)~ 8月7日(月)	学校交流	順天市	[大]	順天大学校	10	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	5	7月18日(火)~ 8月7日(月)	学校交流	大邱市	[大]	大邱カトリック大学校	16	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	6	7月18日(火)~ 8月1日(月)	学校交流	慶州市	[大]	威徳大学校	11	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	7	7月18日(火)~ 8月7日(月)	学校交流	ソウル市	[大]	龍仁大学校	7	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	8	7月25日(火)~ 8月7日(月)	学校交流	ソウル市	[大]	慶熙サイバー大学校	4	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学
	9	8月28日(月)	学校交流	水原市	[高]	水原(スウォン)工業高校	38	生徒交流 施設見学	大分市	県立大分工業高校
	10	9月5日(火)~ 9月8日(金)	文化活動交流	忠清南道瑞山市	[高]	大山高等学校	20	生徒交流	大分市	大分県立大分南高等学校
	11	9月18日(木)	学校交流	韓国一円	[高]	海洋水産研修員	49	生徒交流 施設見学	大分市	大分県立大分海洋科学高校
	12	10月13日(金)	学校交流	麗水市	[中]	麗水(ヨス)女子中学校	27	生徒交流	別府市	別府市立北部中学校
	13	10月25日(水)	学校交流	ソウル市	[小]	小西(コソ)小学校	24	生徒交流	佐伯市	佐伯市立佐伯東小学校
	14	10月31日	学校交流	ソウル市	[中]	Seoul Foreign School	24	生徒交流	国東市	国東市立国見中学校
	15	11月4日(土) 8:30~12:00	学校交流	慶尚北道慶山市	[大]	嶺南大学校	35	生徒交流	大分市	国立大学法人大分大学
	16	11月9日(木)	学校交流	長湍	[高]	長湍工業高校	10	生徒交流	大分市	大分県立大分工業高校
	17	11月10日(金)	学校交流	慶尚南道南海郡	[大]	慶尚南道立南海大学	40	生徒交流	大分市	大分県立芸術文化短期大学
	18	11月21日(水)	学校交流	ソウル市	[高]	松谷観光高校	20	生徒交流 施設見学	佐伯市	大分県立豊南高校
	19	12月19日(火)	学校交流	釜山市	[中] [高]	鶴山女子中・高等学校	67	生徒交流 施設見学	別府市	明豊中学・高等学校
	20	1月15日(月)	学校交流	不明	[高]	不明(スビーチコンテストの上位入賞者が来校したため、 高校名は知らされていない)	6	生徒交流	大分市	大分県立明高等学校
	21	2018年1月15日(月)	学校交流	済州市	[高]	済州外国語高等学校	5	施設見学 意見交換 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	22	1月17日(水) 13:00~15:00	学校交流	ソウル特別市中区	[高]	城東グローバル経営校等学校	19	生徒交流	大分市	大分県立大分商業高等学校
	23	1月22日(月)	学校交流	全羅北道	[高]	ハクサン高校	17	生徒交流 施設見学	別府市	大分県立別府翔南高校
	24	1月22日(月)~ 1月28日(金)	学校交流	晋州市	[高]	善明女子高等学校	17	パレード 交流試合	中津市	東九州龍谷高等学校
						501				

台湾	1	4月14日(金) 9:00~12:00	教職員視察	桃園市	[大] [高] [中]	中原大学 桃園市公立小中学校	36	施設見学 意見交換	宇佐市	宇佐市立北部中学校 宇佐市立八幡小学校 宇佐市教育委員会	
	2	5月9日(火)	学校交流	苗栗縣	[高]	苗栗縣建台高級中学	39	生徒交流	佐伯市	大分県立佐伯鶴城高校	
	3	5月16日(火)	学校交流	台中市	[高]	私立威格高級中学	79	生徒交流	大分市	大分県立大分商業高校	
	4	6月2日(金)	学校交流	高雄市	[中・高]	高雄市福誠高級中学 高雄市仁武高級中学	23	生徒交流	別府市	私立明豊高校	
	5	7月24日(月)	学校交流	台北市	[中] [高]	福江高級商業職業学校 新民高級中学	32	生徒交流 施設見学	別府市	明豊中学・高等学校	
	6	7月18日(火)~ 8月5日(月)	学校交流	台北市	[大]	福江高級商業職業学校	16	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学	
	7	7月18日(火)~ 8月7日(月)	学校交流	台中市	[大]	新民高級中学	16	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学	
	8	7月25日(火)~ 8月5日(土)	学校交流	新北市	[大]	徳林科技大学	11	生徒交流 施設見学	別府市	別府大学	
	9	10月25日(水)	学校交流	台湾・高雄市	[高]	台湾・高雄市小港高級中学	21	生徒交流 姉妹校	由布市	大分県立由布高等学校	
	10	10月25日(水) 10:00~16:00	学校交流	高雄市	[高]	高雄市立小港高級中学校	20	生徒交流	由布市	大分県立由布高等学校	
	11	11月6日(月)	学校交流	台北市	[高]	台北市立復興高級中学	26	生徒交流	大分市	私立岩田学園	
	12	11月6日(月)	学校交流	台中市	[高]	恵文高級中学	30	施設見学 意見交換 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	13	11月7日(火)	学校交流	台北市	[高]	復興高級中学	26	施設見学 意見交換 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	14	11月13日(月)	学校交流	桃園市	[大]	元智大学	13	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	15	12月6日(水)	学校交流	彰化縣	[高]	台湾・彰化縣・国立彰化師範大学附属工業	37	生徒交流 施設見学	大分市	大分県立鶴崎工業高校	
	16	12月12日(火)	学校交流	嘉義縣	[高]	台湾・嘉義縣高級中学	32	生徒交流	大分市	大分県立大分雄城台高校	
	17	12月14日(木)	学校交流	桃園市	[高]	台湾・桃園市私立成美高中	16	生徒交流	玖珠町	大分県立玖珠美山高校	
	18	1月29日(月)	学校交流	台北市	[高]	台湾・台北市立松山高級中学	37	生徒交流	大分市	大分県立大分上野丘高校	
	19	2018年2月2日(金)	学校交流	台中市	[高]	華盛頓高級中学	61	施設見学 意見交換 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
	20	2月5日(月)	学校交流	台中市	[高]	台湾・台中市私立華盛頓高級中学	63	生徒交流	大分市	私立岩田高校	
						634					
タイ	1	4月26日(水)~ 4月28日(金)	学校交流	ロブリー県	[高]	ロブリー科学高校	14	生徒交流 施設見学 フィールドワーク	大分市	大分県立大分舞鶴高等学校	
	2	5月16日(火)	学校交流	サコンナコーン	[大]	タイ・Sakon Nakhon Rajabhat University	23	生徒交流	別府市	別府市立朝日小学校	
	3	6月1日(木)~ 7月28日(金)	学校交流	バンコク市	[大]	カセサート大学	3	生徒交流	大分市	国立大分工業高等専門学校	
	4	10月9日(月)~ 10月16日(月)	学校交流	タイ全土	[高]	日本・アジア青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンス プラン)	14	生徒交流 施設見学 意見交換	由布市	国立大学法人大分大学	
						54					
その他	マレーシア	1	12月14日(木)	学校交流	不明	不明	4	生徒交流 施設見学	国東市	大分県立国東高等学校	
	インドネシア	1	10月27日(金) 13:00~17:30	教職員視察	不明	[高]	インドネシア国立高校、普通科高校	24	施設及び 授業見学 生徒交流	別府市	大分県立別府鶴見丘高等学校
		2	10月31日(火)~ 11月1日(水)	学校交流	ジャカルタ市	[高]	SMA Labschool Jakarta	8	施設見学 意見交換 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
		3	11月17日(金) 13:00~17:30	教職員視察	インドネシア各地	[高]	インドネシア国内の各高校	25	施設見学 生徒交流 意見交換	杵築市	大分県立杵築高等学校
		4	2018年1月14日(日)~ 2018年1月16日(火)	学校交流	Padang	[高]	Diniyyah Puteri Senior High School	24	施設見学 意見交換 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	ベトナム	1	7月12日(水)~ 7月13日(木)	学校交流	ハノイ 等	[高]	Pupil at High School for Gifted students, Ha Noi National University of Education 等	23	施設見学 意見交換 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
		2	2017年12月16日	国際交流	ベトナム・インドネシア	[大]	APUアジア太平洋大学	7	生徒交流	大分市	大分短期大学 園芸科
	フィリピン	1	7月17日(月)	学校交流	マニラ	[大]	De La Salle University	12	学生交流 意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学
	カザフスタン	1	6月15日	学校交流	アルマトイ	[中]	Almaty International School	28	生徒交流	国東市	国東市立国見中学校
	アメリカ	1	5月17日(水)~ 7月28日(金)	学校交流	アトランタ, GA	[大]	Georgia Institute of Technology	19	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
		2	6月15日(木)	教職員視察	カリフォルニア州	[小] [中] [高]	Del North High School Ethan A. Chase Middle School Barnett Branch Elementary School	5	施設見学 意見交換	大分市	大分県立爽風館高等学校
		3	7月10日(月)~ 7月27日(木)	学校交流	マイアミ, FL	[大]	Florida International University	18	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
	オーストラリア	1	7月18日(火)~ 7月20日(木)	学校交流	Darwin	[高]	Casuarina Senior College	21	施設見学 意見交換 生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
		2	9月20日(水)~ 9月25日(月)	学校交流	クイーンズランド州グラッドストーン 市	[中]	タムサンズ校 ツルニア校	31	生徒交流	佐伯市	佐伯市立鶴谷中学校 佐伯市立佐伯城南中学校
	ニュージーランド	1	2月16日(金)	黒ラビー交流事業	ロトルア市	[高]	ジョンポールカレッジ	42	生徒交流	別府市	明豊中学・高等学校
	ポーランド	1	6月12日(月)~ 6月17日(土)	教職員視察	ワルシャワ	[大]	Warsaw School of Economics	1	意見交換	別府市	立命館アジア太平洋大学
	ポルトガル	1	4月10日(月)~ 4月13日(木)	学校交流	リスボン	[大]	ISCTE Business School	18	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学
ノルウェー	1	11月7日(水)~ 11月10日(金)	学校交流	オスロ	[大]	BI Norwegian Business School	31	生徒交流	別府市	立命館アジア太平洋大学	
ドイツ	1	2018年3月18日~ 3月26日	青少年交流	バードクツインゲン市	[中]	マックスブランク中学校	13	生徒交流	竹田市	竹田市立竹田中学校 竹田市立竹田南中学校 竹田市立直入中学校 竹田市立緑ヶ丘中学校	
イギリス	1	2月16日(金) 14:00~16:50	学校交流	バース市	[高]	バース市高校生(ラグビークラブ)	38	施設及び 授業見学 生徒交流	別府市	大分県立別府鶴見丘高等学校	
						その他	387				
						合計	1,998				

国際協力・国際貢献の状況

15 独立行政法人 国際協力機構（JICA）事業の状況

「JICAボランティア事業」は、日本政府のODA予算により、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業。開発途上国からの要請（ニーズ）に基づき、それに見合った技術・知識・経験を持ち、「開発途上国の人々のために生かしたい」と望む方を募集し、選考、訓練を経て派遣される。

活動分野は農林水産、保健衛生、教育文化、スポーツ、計画・行政など多岐にわたり、自分の持っている知識、技術、経験などを生かせるのがJICAボランティアの特徴である。

（国際政策課）

JICAボランティア派遣実績（平成29年10月現在、大分県出身者のみ）

青年海外協力隊	累計523人、76カ国	昭和40年以降
シニア海外ボランティア	累計48人、29カ国	
日系社会青年ボランティア	累計11人、4カ国	昭和61年以降
日系社会シニアボランティア	累計4人、2カ国	

青年海外協力隊

アジア		アフリカ	
インドネシア	4	マリ	1
マレーシア	21	モザンビーク	3
フィリピン	30	ニジェール	7
タイ	9	ルワンダ	4
カンボジア	3	セネガル	15
ラオス	15	小計 23カ国	160人
ベトナム	3	北米中南米	
中国	13	ベリーズ	1
モンゴル	6	コスタリカ	8
ブータン	11	ドミニカ共和国	8
バングラデシュ	17	エルサルバドル	3
インド	3	グアテマラ	8
モルディブ	3	ホンジュラス	15
ネパール	11	ジャマイカ	8
スリランカ	8	メキシコ	2
キルギス	2	ニカラグア	16
ウズベキスタン	2	パナマ	4
小計 17カ国	161人	セントルシア	1
中東		セントビンセント	1
ヨルダン	8	ボリビア	17
イエメン	1	チリ	3
エジプト	2	コロンビア	1
モロッコ	7	エクアドル	9
チュニジア	3	パラグアイ	18
小計 5カ国	21人	ペルー	10
アフリカ		ベネズエラ	2
ボツワナ	2	小計 19カ国	135人
エチオピア	4	太平洋	
ガーナ	17	フィジー	8
ケニア	11	マーシャル	2
リベリア	1	ミクロネシア	2
マラウイ	24	パプアニューギニア	4
ナミビア	2	トンガ	5
ウガンダ	5	バヌアツ	2
タンザニア	21	サモア	8
ザンビア	18	パラオ	4
ジンバブエ	5	小計 8カ国	35人
ベナン	5	欧州	
ブルキナファソ	6	ブルガリア	6
カメルーン	3	ルーマニア	3
コートジボワール	1	ハンガリー	1
ジブチ	1	ポーランド	1
ガボン	1	小計 4カ国	11人
マダガスカル	3	累計 76カ国	523人

シニア海外ボランティア

インドネシア	1
マレーシア	3
カンボジア	1
ラオス	1
ベトナム	3
モンゴル	1
ブータン	1
スリランカ	1
ウズベキスタン	1
ヨルダン	2
チュニジア	2
エチオピア	2
コスタリカ	3
ドミニカ共和国	1
グアテマラ	1
メキシコ	1
パナマ	3
セントルシア	1
アルゼンチン	3
ボリビア	1
チリ	2
エクアドル	1
パラグアイ	4
ペルー	1
ミクロネシア	1
パプアニューギニア	2
トンガ	1
サモア	2
パラオ	1
累計 29カ国	48人

日系社会青年ボランティア

メキシコ	1
アルゼンチン	2
ブラジル	5
パラグアイ	3
累計 4カ国	11人

日系社会シニアボランティア

アルゼンチン	1
ブラジル	3
累計 2カ国	4人

（単位：人）

青年海外協力隊(現在派遣中)

アジア	
インドネシア	1
ラオス	1
中華人民共和国	1
ブータン	2
スリランカ	1
小計 5カ国	6
アフリカ	
エチオピア	1
ガーナ	2
ケニア	1
マラウイ	1
ザンビア	2
ベナン	1
モザンビーク	2
ルワンダ	1
セネガル	2
小計 9カ国	13
北米、中南米	
ドミニカ共和国	1
チリ	1
エクアドル	1
ペルー	1
小計 4カ国	4
合計	23

(単位:人)

シニア海外ボランティア(現在派遣中)

アジア	
マレーシア	1
ベトナム	1
ウズベキスタン	1
小計 3カ国	3
大洋州	
パラオ	1
小計 1カ国	1
合計	4

日系社会青年ボランティア

アジア	
ブラジル	1
小計 1カ国	1
合計	1

(単位:人)

平成29年10月末現在

16 貿易の状況

平成29年の本県の貿易額は、通関実績によると、輸出7,482億円（前年比124.3%、約1,462億円増）、輸入1兆614億円（対前年比119.3%、約1,717億円増）となっている。

（港湾課）

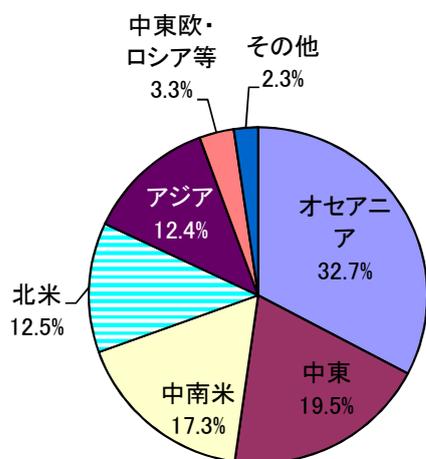
（百万円）

	平成29年	平成28年	平成27年
輸出額	748,228	602,027	710,619
輸入額	1,061,367	889,668	1,320,369

① 輸入

地域別輸入額構成割合

平成29年輸入額 1兆613億6,700万円

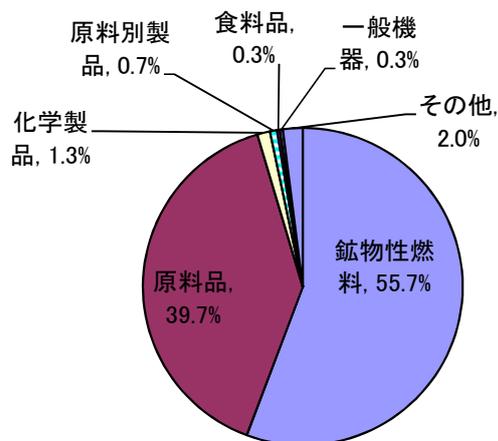


輸入上位5カ国

- ① オーストラリア
- ② アラブ首長国連邦
- ③ サウジアラビア
- ④ カナダ
- ⑤ ブラジル

品目別輸入構成割合

平成29年輸入額 1兆613億6,700万円



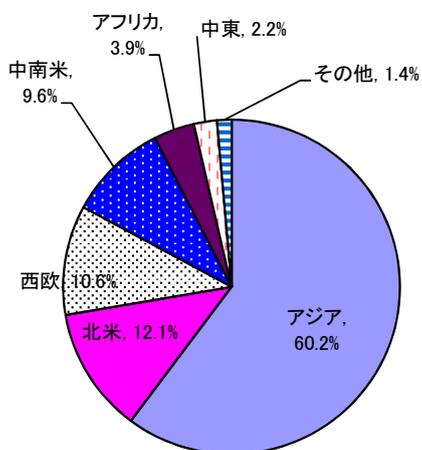
輸入上位5品目

- ① 非鉄金属鉱
- ② 鉄鉱石
- ③ 石炭
- ④ 原油及び粗油
- ⑤ 液化天然ガス

② 輸出

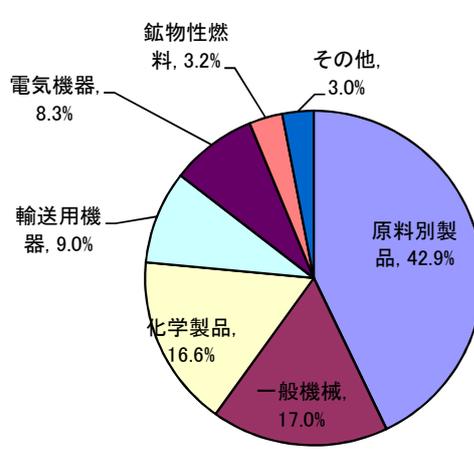
地域別輸出額構成割合

平成29年輸出額 7,482億2,800万円



品目別輸出構成割合

平成29年輸出額 7,482億2,800万円



輸出上位10カ国(最近10年)

(百万円)

年順位	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1	中国 202,829	中国 121,116	中国 153,330	中国 182,612	中国 154,199	中国 215,156	中国 180,553	中国 174,538	中国 137,817	中国 159,438
2	韓国 145,614	韓国 100,937	韓国 119,701	韓国 127,053	韓国 115,887	韓国 144,541	韓国 119,296	韓国 80,617	韓国 66,862	アメリカ 88,800
3	アメリカ 135,130	アメリカ 59,345	オランダ 62,289	パナマ 73,251	アメリカ 76,692	オランダ 84,546	タイ 78,973	オランダ 70,100	オランダ 59,793	韓国 82,341
4	オランダ 78,663	オランダ 56,288	パナマ 57,081	アメリカ 57,175	オランダ 64,904	アメリカ 79,665	オランダ 65,475	タイ 54,570	アメリカ 57,808	オランダ 70,049
5	タイ 52,581	パナマ 36,152	アメリカ 56,318	オランダ 48,765	タイ 56,835	タイ 68,176	アメリカ 47,239	アメリカ 43,443	タイ 43,779	タイ 61,367
6	パナマ 41,668	台湾 28,749	台湾 40,613	タイ 45,623	パナマ 50,806	パナマ 45,225	パナマ 35,269	台湾 29,076	台湾 28,918	台湾 37,819
7	台湾 41,253	シンガポール 23,655	タイ 40,022	台湾 45,016	シンガポール 25,508	台湾 35,427	台湾 26,690	パナマ 24,219	パナマ 16,014	パナマ 26,890
8	シンガポール 39,644	タイ 19,503	シンガポール 26,478	シンガポール 36,868	台湾 22,287	シンガポール 35,012	シンガポール 20,610	メキシコ 20,310	インドネシア 15,834	シンガポール 24,879
9	香港 18,739	香港 18,338	ベトナム 10,966	サウジアラビア 17,973	ベトナム 15,366	ベトナム 19,681	インドネシア 17,242	インドネシア 20,011	シンガポール 15,577	ベトナム 20,351
10	イタリア 18,157	イタリア 9,271	メキシコ 8,511	香港 17,598	サウジアラビア 11,536	インドネシア 17,778	サウジアラビア 15,535	サウジアラビア 16,863	マレーシア 15,561	マレーシア 17,647

輸出上位10品目(最近10年)

年順位	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
1	鉄鋼 196,566	鉄鋼 131,457	鉄鋼 212,477	鉄鋼 253,831	鉄鋼 245,198	鉄鋼 254,684	鉄鋼 250,622	鉄鋼 231,893	鉄鋼 177,808	鉄鋼 218,748
2	映像機器 188,911	事務用機器 112,647	事務用機器 118,855	船舶 129,181	有機化合物 93,058	有機化合物 165,230	有機化合物 119,789	有機化合物 116,676	銅及び同合金 90,819	事務用機器 111,719
3	事務用機器 138,082	船舶 101,536	船舶 112,454	有機化合物 109,997	事務用機器 87,178	銅及び同合金 112,277	銅及び同合金 115,600	銅及び同合金 102,888	事務用機器 89,274	有機化合物 102,988
4	有機化合物 106,766	有機化合物 80,485	銅及び同合金 96,394	事務用機器 97,391	船舶 86,291	事務用機器 97,521	事務用機器 90,091	事務用機器 88,879	有機化合物 81,658	銅及び同合金 92,382
5	銅及び同合金 103,558	銅及び同合金 67,364	有機化合物 84,324	銅及び同合金 96,045	映像機器 80,653	映像機器 74,970	船舶 49,785	船舶 56,964	船舶 65,828	船舶 67,225
6	船舶 83,769	石油製品 35,691	石油製品 35,556	映像機器 35,071	銅及び同合金 74,080	石油製品 54,919	映像機器 28,159	映像機器 22,845	映像機器 20,930	映像機器 61,280
7	自動車 38,209	自動車 22,028	自動車 12,405	石油製品 34,969	石油製品 12,323	船舶 51,000	プラスチック 13,281	石油製品 19,122	荷役機械 17,052	石油製品 18,881
8	石油製品 37,383	セメント 11,659	セメント 8,144	自動車 9,398	プラスチック 8,678	荷役機械 13,017	荷役機械 12,137	荷役機械 15,987	セメント 9,604	荷役機械 14,700
9	荷役機械 14,047	ポンプ及び遠心分離機 7,286	プラスチック 7,098	プラスチック 9,121	合成ゴム 8,173	合成ゴム 7,679	合成ゴム 8,811	プラスチック 11,051	石油製品 8,798	合成ゴム 9,573
10	セメント 11,333	荷役機械 5,896	合成ゴム 7,001	合成ゴム 8,283	荷役機械 6,972	セメント 5,861	セメント 6,748	セメント 8,651	プラスチック 8,561	プラスチック 9,093

③ 国際見本市への参加

県内優良中小企業の製品紹介や県内特産品の紹介、宣伝及び海外市場開拓を目的に国際見本市等へ参加している。

(商業・サービス業振興課)

事業名	実施期間	開催場所	出展品目数
FHC CHINA 2007	平成19年11月14日～16日	上海新国際エキスポセンター	3社7品目
FHC CHINA 2008	平成20年12月4日～6日	上海新国際エキスポセンター	3社10品目
ANUGA 2009	平成21年10月10日～14日	ドイツケルンメッセ	6社10品目
SIAL 2010	平成22年10月17日～21日	フランスパリ	2社2品目
KOREA FOOD EXPO 2011	平成23年11月9日～12日	韓国ソウル COEX	3社13品目
2012 日本商品直送in中国	平成24年3月2日～4日	上海展覧センター	4社22品目
香港 FOOD EXPO 2012	平成24年8月16日～18日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	8社10品目
KOREA FOOD WEEK 2012	平成24年11月6日～9日	韓国ソウル COEX	2社9品目
第10回日本商品直送in大上海	平成25年1月16日～20日	上海市メトロシティ	9社26品目
大分県産酒輸出プロモーションin韓国・ソウル	平成25年3月12日～13日	韓国ソウル COEX ほか	2社10品目
日本の観光・物産博2013	平成25年5月17日～19日	台北駅	5社6品目
香港 FOOD EXPO 2013	平成25年8月15日～17日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	6社14品目
シンガポール「大分県銘品」フェア	平成25年10月4日～8日	リヤコト ショッピングセンター	21社201品目
FHC CHINA 2013	平成25年11月13日～15日	上海新国際博覧中心	7社12品目
ユニー香港「日本食品祭」	平成26年5月8日～12日	香港ユニー太古城店	8社36品目
マカオ ニューヤオハン「日本食品フェア」	平成26年7月28日～8月10日	マカオ ニューヤオハン	7社70品目
香港 FOOD EXPO 2014	平成26年8月14日～16日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	4社39品目
北京イトーヨーカドー「九州うまかもんフェア」	平成27年1月24日～2月1日	北京イトーヨーカドー三里屯店	8社49品目
第9回中国中部投資貿易博覧会	平成27年5月18日～20日	武漢国際博覧センター	12社30品目
フード台北2015	平成27年6月24日～27日	台北世界貿易センター	11社24品目
マカオフランチャイズエキスポ2015	平成27年7月3日～5日	マカオベネチアンホテル	10社34品目
香港 FOOD EXPO 2015	平成27年8月13日～15日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	8社49品目
日本商品大連地区巡回展	平成28年6月9日～12日	大連市西崗区オリンピック広場	7社26品目
香港 FOOD EXPO 2016	平成28年8月11日～13日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	6社39品目
中国国際漁業博覧会	平成28年11月2日～4日	青島国際博覧中心	4社21品目
台北国際酒展	平成28年11月18日～20日	台北南港展覧館	6社25品目
香港 FOOD EXPO 2017	平成29年8月17日～19日	香港コンベンション&エキシビジョンセンター	4社20品目
FOOD JAPAN 2017	平成29年10月26日～28日	カンテック・シンガポール国際会議展示場	3社10品目
ユニー香港「ジャパニフェア」	平成29年11月1日～7日	香港ユニー太古城店	11社31品目
台湾 新光三越「日本商品展」	平成29年9月30日～12月17日	新光三越台北南西店等	6社24品目

大分県内の海外展開企業数

(国際政策課)

年度	中国	その他アジア	アジア以外	計
2013	41	27	3	71
2014	48	37	6	91
2015	38	51	11	100
2016	38	53	11	102
2017	38	61	11	110

17 産業技術交流の状況

① 海外技術・文化研修員受入事業等

県では、開発途上国に対する技術協力の一環として、昭和53年度から海外技術研修員受入事業を実施した。

また、平成25年度から、ブラジル大分県人会子弟を対象とした日本語研修を実施している。

(国際政策課)

(単位：人)

国名	H18 以前	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	計
ブラジル連邦共和国	112	2	1	2	1			2	1	2	2		125
フィリピン共和国	25												25
マレーシア	19												19
ボリビア共和国	9												9
ペルー共和国	9												9
アルゼンチン共和国	8				1								9
パラグアイ共和国	6												6
ネパール共和国	3												3
ホンジュラス共和国	4												4
バングラデシュ人民共和国	2												2
タンザニア連邦共和国	2												2
スリランカ民主主義共和国	2												2
インドネシア共和国	21												21
中華人民共和国	22												22
タイ王国	1												1
マラウイ共和国	1												1
コスタリカ共和国	2												2
モンゴル	8												8
カンボディア王国	2												2
ドイツ連邦共和国	1												1
ミャンマー連邦	1												1
合 計	260	2	1	2	2	0	0	2	1	2	2	-	274

② 自治体職員協力交流事業

年度	研修員名	性別	派遣元	受入期間
16	張雪蓮	女	中国上海市人民对外友好協会	5.25～11.25
17	殷蘭	女	中国浙江省嘉興市嘉興經濟開發区	5.22～3.21
18	毛曉旦	男	中国江蘇省無錫市錫山經濟開發区	5.21～11.21
25	李新華	女	中国湖北省恩施土家族苗族自治州	5.19～11.24
26	熊婧	女	中国湖北省咸寧市	5.18～11.23
27	陳瑾	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.17～11.22
28	謝芳	女	中国湖北省宜昌市	5.15～11.20
29	戴立君	女	中国湖北省孝感市孝南区	5.21～11.26

③ 海外派遣事業（農業関係）

農業の国際化・自由化に対応した、農業・農村の確立普及を図るため、農業大学校生を派遣している。

（新規就業・経営体支援課）

（単位：人）

事業名	派遣先	派遣区分	派遣年度別人数													計	
			H17迄	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29		
海外農業体験研修事業	アメリカ カリフォルニア州	農業大学校 2年生	435														435
	オランダ・ドイツ		273	43	38												354
	ドイツ		0			31		31	29	37	40	28	33				229
	オーストラリア													38	29		67
			小計	708	43	38	31	0	31	29	37	40	28	33	38	29	1085

18 観光の状況

① 外国人宿泊観光客の動向

平成29年の外国人宿泊客数は28年と比べて67.7%増加した。
外国人宿泊客の国・地域別構成をみると、韓国からの宿泊客が最も多く、全体の62.0%を占める。次いで台湾が11.3%、3番目に多い香港が7.8%となった。

(観光・地域局)

外国人宿泊客数(観光庁宿泊旅行統計調査)

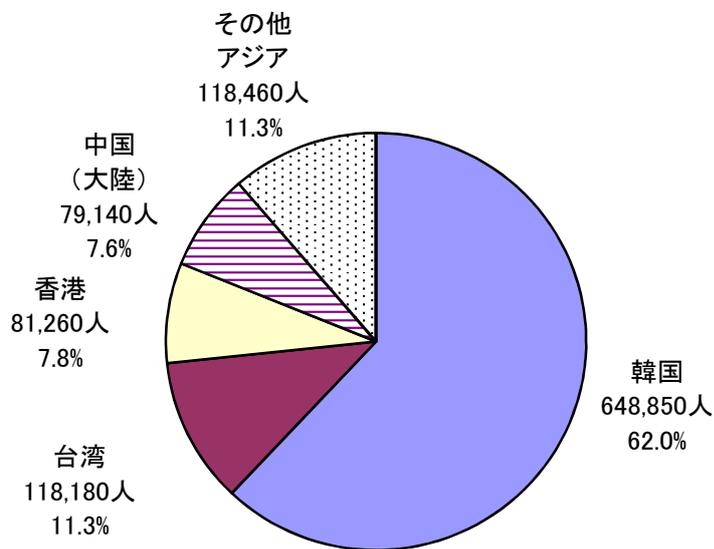
単位:人

国・地域	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29
韓国	132,920	172,790	173,630	389,600	384,350	648,850
台湾	26,800	47,770	70,250	90,730	96,210	118,180
香港	9,770	23,300	35,710	58,450	56,610	81,260
中国(大陸)	12,170	12,560	20,880	56,850	69,250	79,140
その他外国	105,190	126,020	84,640	97,500	101,590	118,460
外国人延べ宿泊者数	310,320	409,640	400,400	773,990	827,010	1,386,930

【国・地域別出典：参考第1表(従業者数10人以上の施設)】

【外国人延べ宿泊客数出典：推移表 2-1. 都道府県別 外国人延べ宿泊者数 推移表(年計)】

平成29年 国地域別外国人宿泊者数比率
(参考第1表 従業者数10以上の施設)



② 旅券発行・海外渡航

大分県における旅券の発行件数は、海外渡航者の増加とともに平成7年に初めて4万件を超え、10年旅券の発行開始や高校生の海外修学旅行が大幅に増加したことなどにより、平成12年には過去最高の46,677件の発行件数を記録した。

その後、平成13年の米国同時多発テロ、平成15年のイラク戦争やSARSの流行により海外渡航者数・旅券発行件数は全国的に激減した。SARSの終息と共に平成16年は増加に転じ、以後増減を繰り返してきた。

しかし、平成25年には、円安や中国、韓国との歴史問題等を背景に海外渡航者数が減少し、旅券発行数も大きな減少となり、この傾向は平成27年まで続いた。

平成28年は、平成7年11月1日に開始された10年旅券の2回目の切替発給の年にあたったことから増加した。平成29年は、海外渡航者数が増加傾向であることが、旅券発行件数の増加に影響を及ぼしたものと推測される。

(国際政策課パスポート班)

(単位：件、人)

年 別	旅券発行件数 (A)				海外渡航者数 (B)				$\frac{(B)}{(A)}$	
	全 国		大 分 県		全 国		大 分 県		全 国	大分県
	件 数	増加率	件 数	増加率	人 数	増加率	人 数	増加率		
18	4,301,793	19.1	28,830	6.8	17,534,565	0.8	79,614	△ 5.6	4.08	2.76
19	4,209,097	△ 2.2	27,235	△ 5.5	17,294,935	△ 1.4	76,647	△ 3.7	4.11	2.81
20	3,801,384	△ 9.7	23,794	△ 12.6	15,987,250	△ 7.6	68,663	△ 10.4	4.21	2.89
21	4,015,470	5.6	25,091	5.5	15,445,684	△ 3.4	67,788	△ 1.3	3.85	2.70
22	4,185,080	4.2	26,108	4.1	16,637,224	7.7	72,741	7.3	3.98	2.79
23	3,961,382	△ 5.3	27,292	4.5	16,994,200	2.1	76,286	4.9	4.29	2.80
24	3,924,008	△ 0.9	28,162	3.2	18,490,657	8.8	84,061	10.2	4.71	2.98
25	3,296,810	△ 16.0	20,688	△ 26.5	17,472,748	△ 5.5	71,918	△ 14.4	5.30	3.48
26	3,210,845	△ 2.6	20,169	△ 2.5	16,903,388	△ 3.3	67,721	△ 5.8	5.26	3.36
27	3,249,593	1.2	17,773	△ 11.9	16,213,789	△ 4.1	61,142	△ 9.7	4.99	3.44
28	3,738,380	15.0	20,566	15.7	17,116,420	5.6	65,213	6.7	4.58	3.17
29	3,959,468	5.9	22,193	7.9	—	—	—	—	—	—

(注) (B)は出入国管理統計年報(法務省発行)による。

年代別旅券発行件数

(単位：件)

平成27年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	1,957	11.0	2,202	12.4	4,159	23.4
20～29	1,659	9.3	2,105	11.8	3,764	21.2
30～39	1,384	7.8	1,263	7.1	2,647	14.9
40～49	1,241	7.0	947	5.3	2,188	12.3
50～59	1,025	5.8	1,090	6.1	2,115	11.9
60～69	1,028	5.8	1,014	5.7	2,042	11.5
70～79	332	1.9	367	2.1	699	3.9
80歳以上	80	0.5	79	0.4	159	0.9
計	8,706	49.0	9,067	51.0	17,773	100.0

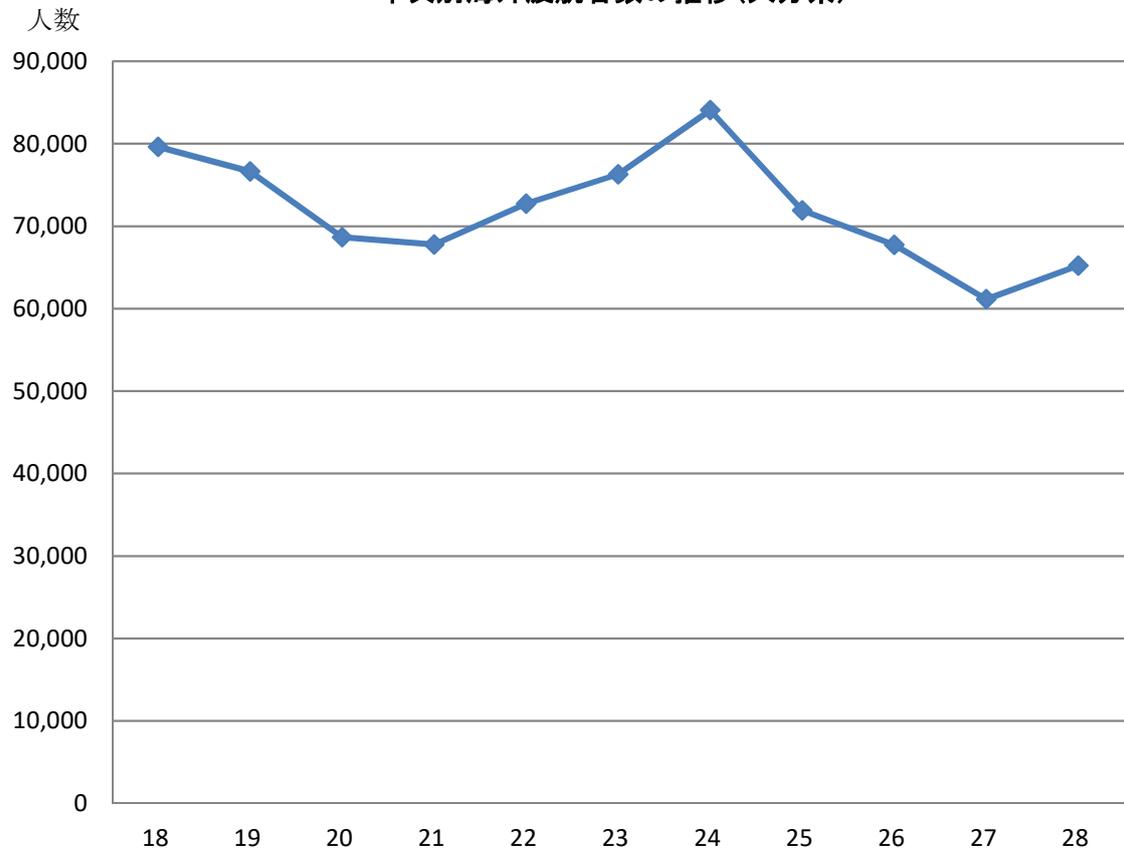
平成28年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,039	9.9	2,508	12.2	4,547	22.1
20～29	1,900	9.2	2,493	12.1	4,393	21.4
30～39	1,510	7.3	1,346	6.5	2,856	13.9
40～49	1,396	6.8	1,245	6.1	2,641	12.8
50～59	1,180	5.7	1,289	6.3	2,469	12.0
60～69	1,267	6.2	1,237	6.0	2,504	12.2
70～79	455	2.2	492	2.4	947	4.6
80歳以上	96	0.5	113	0.5	209	1.0
計	9,843	47.9	10,723	52.1	20,566	100.0

平成29年

年代別 \ 性別	男		女		計	
	件数	%	件数	%	件数	%
0～19	2,247	10.1	2,811	12.7	5,058	22.8
20～29	1,951	8.8	2,800	12.6	4,751	21.4
30～39	1,466	6.6	1,388	6.3	2,854	12.9
40～49	1,459	6.6	1,316	5.9	2,775	12.5
50～59	1,293	5.8	1,432	6.5	2,725	12.3
60～69	1,342	6.0	1,373	6.2	2,715	12.2
70～79	520	2.3	562	2.5	1,082	4.9
80歳以上	116	0.5	117	0.5	233	1.0
計	10,394	46.8	11,799	53.2	22,193	100.0

年次別海外渡航者数の推移(大分県)



付 属 資 料

1 国際交流関係機関等

① 国等の国際交流関係機関

機 関 名	電話・FAX番号	所在地・業務内容・HPアドレス
総務省	(代)03-5253-5111	東京都千代田区霞が関2-1-2 中央合同庁舎第2号館(〒100-8926)
自治行政局国際室	(直)03-5253-5527	地域レベルの国際化、外国青年招致事業
外務省	(代)03-3580-3311	東京都千代田区霞が関2-2-1(〒100-8919)
大臣官房総務課地方連携推進室	(直)03-5501-8491 (FAX)03-5501-8073	地方と外務省との連携の推進、地方自治体からの各種照会等の窓口業務
領事局政策課	(直)03-5501-8152 (FAX)03-5501-8148	安全な海外渡航、海外生活における福利増進に関する総合的な政策及び移住者の定着安定に関する政策
領事局海外邦人安全課	(直)03-5501-8160 (FAX)03-5501-8156	海外における日本人の安全対策や保護
領事局邦人テロ対策室	(直)03-5501-8165 (FAX)03-5501-8163	海外でのテロ・誘拐事件に関する日本人の安全対策や保護
領事局旅券課	(直)03-5501-8167 (FAX)03-5501-8166	旅券(パスポート)に関する事務 [パスポートA to Z] http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html
領事局外国人課	(直)03-5501-8176 (FAX)03-5501-8174	査証(ビザ)に関する事務及び在日外国人に関する外交政策 [日本国査証案内] http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/index.html
領事局領事サービスセンター 海外安全相談班	(直)03-5501-8162 (FAX)03-5501-8161	海外安全情報の提供 [海外安全ホームページ] http://www.anzen.mofa.go.jp/
経済局政策課	(直)03-5501-8326 (FAX)03-5501-8325	主要国首脳会議(サミット)をはじめとした対外経済関係に関する外交政策
国際協力局政策課	(直)03-5501-8357 (FAX)03-5157-1861	ODA関係全般、独立行政法人国際協力機構の組織・運営一般
国際文化交流審議官人物交流室	(直)03-5501-8143 (FAX)03-5501-8142	人物交流事業の促進(国費留学生、JETプログラム、スポーツ交流など)
文部科学省	(代)03-5253-4111	東京都千代田区霞が関3-2-2(〒100-8959)
高等教育局学生・留学生課留学生交流室	(直)03-6734-3360 (FAX)03-6734-3391	留学生交流の推進 [ホームページ] http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/main4_a3.htm
法務省入国管理局	(代)03-3580-4111	東京都千代田区霞が関1-1-1(〒100-8977)
福岡入国管理局	(代)092-717-5420 (FAX)092-717-5425	福岡県福岡市中央区舞鶴3-5-25 福岡第1法務総合庁舎 (〒810-0073) (入国・在留等の手続き)
外国人在留総合インフォメーションセンター	(直)0570-013904	福岡入国管理局内 (日本語、英、韓、中、スペイン語等で対応可)
福岡入国管理局大分出張所	(代)097-536-5006 (FAX)097-536-5030	大分県大分市荷揚町7-5 大分法務総合庁舎1階(〒870-8521)
(一財)自治体国際化協会(CLAIR)	(代)03-5213-1730 (FAX)03-5213-1741	東京都千代田区麹町1-7 相互半蔵門ビル1,6,7階(〒102-0083)
JETプログラム事業部 調整課 研修・カウンセリング課	(代)03-5213-1733 (FAX)03-5213-1743	外国青年招致事業
国際協力機構(JICA)	(代)03-5226-6660	東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル1~6階(〒102-8012)
九州国際センター(JICA九州総務課)	(代)093-671-6311 (FAX)093-671-0979	北九州市八幡東区平野2-2-1(〒805-8505)
日本貿易振興機構(JETRO)大分貿易情報センター	(代)097-513-1868 (FAX)097-513-1881	大分市東春日町17-19(〒870-0037) 大分ソフィアプラザビル4階
日本学生支援機構(JASSO)(本部)	(直)045-924-0812	神奈川県横浜市緑区長津田町4259 S-3(〒226-8503)
国際交流基金コミュニケーションセンター	(直)03-5369-6075 (FAX)03-5369-6044	東京都新宿区四谷4-4-1(〒160-0004)
(公財)海外日系人協会	(代)045-211-1780 (FAX)045-211-1781	神奈川県横浜市中区新港2-3-1 JICA横浜国際センター2階(〒231-0001)
(公財)国際研修協力機構(JITCO)	(代)03-4306-1100 (FAX)03-4306-1112	東京都港区芝浦2-11-5 五十嵐ビルディング11階(〒108-0023)

②県内市町村の国際交流担当課

市町村名		担当課	電話番号	FAX
大 分 市		文化国際課国際化推進室	097-537-5719	536-4044
別 府 市		文化国際課	0977-21-1131	22-1919
中 津 市		総合政策課	0979-22-1111	24-7522
日 田 市		まちづくり推進課	0973-22-8356	22-8324
佐 伯 市		文化・スポーツツーリズム推進課	0972-22-4071	22-0025
臼 杵 市		秘書・総合政策課	0972-63-1111	64-0136
津 久 見 市		経営政策課	0972-82-9510	82-9520
竹 田 市		商工観光課	0974-63-4807	63-0701
豊 後 高 田 市		地域活力創造課	0978-25-6392	22-2725
杵 築 市		政策推進課	0978-62-3131	62-3293
宇 佐 市		観光まちづくり課	0978-27-8170	32-2324
豊 後 大 野 市		まちづくり推進課	0974-22-1001	22-3361
由 布 市		総合政策課	097-582-1111	582-3971
国 東 市		活力創生課	0978-72-5175	72-5182
東国東郡	姫 島 村	企画振興課	0978-87-2282	87-3629
速 見 郡	日 出 町	政策推進課	0977-73-3116	72-7294
玖 珠 郡	九 重 町	社会教育課	0973-76-3823	76-3826
	玖 珠 町	まちづくり推進課	0973-72-1151	72-0810

2 大分県海外戦略（2015～2018） ～海外に開かれたネットワークづくりと輸出促進～【抜粋】

第1章 大分県海外戦略（2015～2018）の策定について

1 戦略策定の趣旨

本県では、長期総合計画「安心・活力・発展プラン2005」（平成17年11月策定、平成24年1月改定）に基づき、本県の海外施策の取り組むべき方向性を示す羅針盤として、平成23年5月に「大分県海外戦略」（以下「戦略」という。）を策定しました。平成26年3月には戦略の改定を行い、長期総合計画の計画期間に併せて、戦略の期間を平成27年度までとした他、一部内容を見直し、分野別にターゲット国・地域を定め取り組んでいくこととしました。

この度、戦略の計画期間が最終年度を迎えるにあたり、これまでの成果や戦略改定後の経済社会情勢の変化等を踏まえた、次期戦略を新たに策定することとしました。

今回の戦略では、東アジア、東南アジアはもとより、欧米などアジア以外の地域の様々な変化にも柔軟に対応し、海外施策を適切かつ効果的に展開することで海外の活力を十分に取り込み、本県地域経済のさらなる活性化を目指します。

2 戦略の性格・役割

この戦略は、「海外の成長を取り込みつつ共に発展する」という基本的理念のもと、「海外の活力を取り込む」、「海外の人材を取り込む」など4つの基本戦略からなるものであり、戦略の役割としては、次の事項に基づく、県の海外施策の羅針盤となるものです。

- ①県の海外施策を体系的かつ有機的なものとして構築するための方針
- ②毎年度の県の海外施策の大まかな実施基準
- ③海外情勢に詳しい企業経営者やジェトロ等の有識者の意見を十分に取り入れた戦略
- ④変化の激しい海外情勢に柔軟に対応できるような幅を持った戦略

3 計画期間

計画期間は平成27(2015)年度の策定日から平成30(2018)年度までとします。

4 策定の背景

<海外の情勢変化>

①経済・社会のグローバル化

世界経済は、TPPやRCEP、日中韓FTA、日EU・EPAなど新たな交易の枠組みへの動きが進んでおり、ヒト・モノ・情報・資本等が国境を越えて交流し発展するグローバル化の流れは、今後とも進むものと見込まれます。

②東南アジア諸国（ASEAN諸国）との経済関係の深化

21世紀の「成長センター」の一翼を担い、ASEAN共同体構築を見据える同地域は、有望な投資先・貿易相手としても引き続き注目されています。政府は、同地域の活力を取り込み、日本の経済再生につなげる観点から、インフラや投資環境の整備などを支援し、日本企業の進出を後押ししています。

③様々なリスク要因

今世紀に入り、国際社会のパワーバランスが大きく変化すると同時に、グローバル化と技術革新が急速な進展を見せています。これを背景として、国際テロ組織、サイバー攻撃といった脅威が高まっているほか、伝染病や地震、水害の自然災害など、世界各地において多様なリスクが顕在化しています。

<国内（県内）の情勢変化>

①訪日観光客の急増

平成25年7月からのASEAN諸国に対するビザ発給要件の緩和や、平成27年1月からの中国に対する数次ビザの発給要件緩和、円安やLCC（格安航空会社）の就航増加等の要因が相まって、日本全体の訪日観光客数は急増しており、平成27年上半期では914万人を数え、過去最高の平成26年上半期626万人の

1.5倍となっています。

②国における海外市場獲得のための取組

平成27年6月に閣議決定された「日本再興戦略改訂2015」では、農林水産業の輸出促進に重点を置き、2020年の輸出額1兆円目標の前倒し達成を目指しています。また、海外誘客等については、我が国が誇る和食、地酒、文化等地方への具体的な誘客を含めて、クールジャパン施策等が一体となって発信することとされています。

③県内企業等の海外展開の進展

ものづくり産業の海外展開や農林水産物・加工品の輸出、海外誘客など各分野毎にターゲットとなる国や地域が明確になりつつあり、海外展開の取組が広がりつつあります。

④多方面にわたる国際交流の機運の高まり

平成27年7月、大分で日米草の根交流サミットが開催され、ホームステイなどを通じた交流が行われるなど、県内各地域において、海外の地域や青少年などの国際交流が進められています。

また、平成27年4月には県立美術館がオープンし、総合文化センターと併せた芸術文化ゾーンにおいて、海外と連携した企画の実施等により芸術・文化を通じた国際交流が展開されています。

さらに、2019年のラグビーワールドカップの大分開催、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催など、本県にとって、外国人観光客の誘客や全世界に向けた情報発信を展開する好機が訪れています。

5 策定の主なポイント

新規及び拡充する取組は以下のとおりです。

①一体的な海外プロモーションの展開

県産品海外販売促進本部会議の活用により、農林水産物、加工品を一体的に売り込みます。

②グローバルなものづくり産業の拠点づくり

台湾の企業団体等と連携した台湾や中国での半導体関連産業の販路拡大や、タイや周辺諸国に対する日本式透析医療システムの普及と国産医療機器の販路拡大を図ります。

③農林水産物・加工品の輸出強化

大分県貿易アドバイザーやジェットロ、輸出ノウハウや人脈を有する商社との連携等により、輸出の拡大を進めます。

④海外誘客（インバウンド）の推進

ターゲット国・地域にラグビー人気の高い欧米を新たに追加し本県観光の魅力をPRします。Wi-Fi環境を活用して、外国語による情報提供を促進します。また、国際線チャーター便の誘致を契機に定期便の就航につなげていきます。

⑤分野別にターゲットとなる国・地域を定め戦略推進

中国、韓国、台湾や、タイ、シンガポール等のアセアン諸国に加え、EUや米国をターゲットとして、戦略を展開していきます。

⑥留学生に対する支援と活用

コーディネーター配置等により留学生の県内企業への就職及び起業支援を行い、有能な留学生の県内定着を図ります。

⑦海外ネットワークづくり

海外県人会や留学生OB等とのネットワークを強化するとともに、情報収集やPR等に活用していきます。

⑧芸術文化・スポーツ交流の促進

2019年ラグビーワールドカップ大分開催、2020年東京オリンピック・パラリンピックなど国際スポーツ大会を活用した情報発信や事前キャンプ・合宿の誘致などに取り組みます。

⑨国際人材の育成・活用

高校生・大学生の海外留学促進や、スーパーグローバルハイスクール指定校をはじめとした先進的な取組の成果を県内の高校へ波及させます。

第2章 海外戦略の体系

1 海外戦略の柱

戦略の策定にあたっては、「海外の成長を取り込みつつ共に発展する」という基本的理念と、海外の活力や人材を取り込むなどの4つの柱に基づいて「海外に開かれた、飛躍する大分県」を実現していきます。

- | | | |
|-----|---|--------------|
| 戦 略 | 1 | 海外の活力を取り込む |
| 戦 略 | 2 | 海外の人材を取り込む |
| 戦 略 | 3 | 国際交流・国際貢献の推進 |
| 戦 略 | 4 | 国際人材の育成・活用 |

2 海外戦略の体系

戦略1 海外の活力を取り込む

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| (1) 一体的な海外プロモーションの展開 | |
| (2) グローバルなものづくり産業の拠点づくりと海外展開支援 | |
| (3) サービス産業の海外展開支援 | |
| (4) 農林水産物の輸出強化 | |
| ① 農産物 | |
| ② 畜産物 | |
| ③ 林産物(丸太・製材品) | |
| ④ 林産物(乾しいたけ) | |
| ⑤ 水産物 | |
| (5) 加工品・工芸品の輸出強化 | |
| ① 加工品 | |
| ② 工芸品 | |
| (6) 海外誘客(インバウンド)の推進 | |
| ① 誘客・情報発信の充実 | |
| ② 国・地域別の戦略 | |
| ③ 団体誘客の推進 | |
| ・ M I C E の誘致 | |
| ・ 国際クルーズ船の誘致 | |
| ・ 訪日教育旅行の誘致 | |
| | ④ 外国人観光客に対するおもてなしの向上 |
| | ・ 宿泊・飲食・観光・商業施設等の外国人観光客対応の強化 |
| | ・ 特区ガイドの育成 |
| | ・ 外国人にやさしい観光案内整備の促進 |
| | ・ 外国人観光客の受入態勢の整備 |
| | ⑤ 国際線の誘致 |
| | ⑥ 羽田・成田空港を活用した国際線との接続性向上 |
| | (7) 海外広報の強化 |
| | (8) 企業の海外展開支援とリスク対応 |
| | ① 関係機関等と連携した事業展開支援 |
| | ② 情報支援・リスク対応と金融支援 |
| | (9) 国際物流の強化 |
| | ① 港湾施設の整備・利活用の促進 |
| | ② 道路整備 |

戦略2 海外の人材を取り込む

- (1) 留学生に対する支援と活用
 - ① 留学生に対する支援と地域活動の促進
 - ② 留学生の就職・起業支援
 - ③ 留学生の受入促進
- (2) 海外ネットワークづくり
- (3) 外国人が住みやすい地域づくり
 - ① 多文化共生の地域づくり
 - ② ユニバーサルデザイン
- (4) 外国人の人権・子どもの教育環境
 - ① 地域社会への意識啓発
 - ② 外国人児童生徒の教育環境の充実
- (5) 外国人への医療・防災対策
 - ① 医療対応の円滑化
 - ② 防災対策

戦略3 国際交流・国際貢献の推進

- (1) 国際交流・国際貢献の推進
 - ① 国際交流
 - ② 国際貢献
- (2) 芸術文化交流の促進
 - ① 県立美術館と県立総合文化センター
 - ② 地域に根ざした世界に発信する芸術文化イベント
- (3) スポーツ交流の促進
 - ① 大分国際車いすマラソン大会
 - ② 別府大分毎日マラソン大会
 - ③ 2019年ラグビーワールドカップの開催
 - ④ 2020年東京オリンピック・パラリンピック等への対応
- (4) 国東半島宇佐地域の世界農業遺産を通じた国際交流
- (5) UNESCO、FAO等の国際機関との連携

戦略4 国際人材の育成・活用

- (1) グローバル社会を生き抜くための「総合力」の育成
- (2) 大学における国際人材の育成
 - ① 大学生の海外留学促進
 - ② 県立看護科学大学
 - ③ 県立芸術文化短期大学
- (3) 県内企業の国際人材の育成・活用
- (4) 職員の人材育成・活用

3 分野別にターゲットとする国・地域

各分野におけるターゲットとする国・地域は次の別表のとおりです。

<別表>

		ものづくり産業の海外展開		県産品の輸出								海外誘客	
		半導体関連産業	医療機器産業	農林水産物					加工品 (酒類、調味料等)	竹工芸品			
				日田梨	甘しょ	牛肉	丸太・製材品	乾しいたけ			養殖ブリ		新規輸出品目
東アジア	韓国						○						○
	中国(本土)	○					○		○		○		○
	香港			○	○			○	○	○	○		○
	台湾	○		○	○		○	○	○		○		○
東南アジア	タイ		○	○	○	○		○	○		○		○
	シンガポール			○	○			○	○	○	○		
	ベトナム		○					○	○		○		
	マレーシア		○	○	○								
	インドネシア			○	○								
	フィリピン		○										
欧米	EU					○		○	○		○		○
	米国					○			○			○	○

【EU】

- ・牛肉
- ・乾しいたけ
- ・養殖ブリ
- ・加工品
- ・海外誘客

【中国】

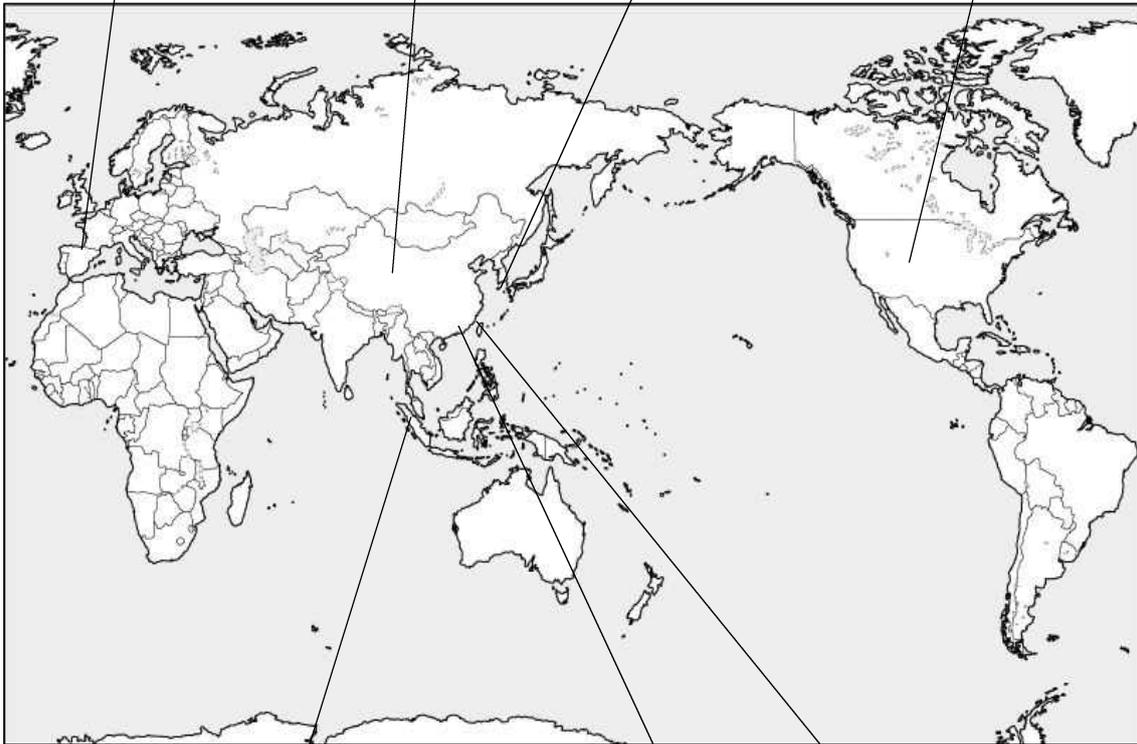
- ・半導体関連産業
- ・丸太・製材品
- ・養殖ブリ
- ・加工品
- ・海外誘客

【韓国】

- ・丸太・製材品
- ・海外誘客

【米国】

- ・牛肉
- ・養殖ブリ
- ・竹工芸品
- ・海外誘客



【ASEAN諸国】

- タイ**
- ・医療機器産業
 - ・農産物
(日田梨、甘しょ)
 - ・牛肉
 - ・乾しいたけ
 - ・養殖ブリ
 - ・加工品
 - ・海外誘客

- シンガポール**
- ・農産物
(日田梨・甘しょ)
 - ・乾しいたけ
 - ・養殖ブリ
 - ・加工品

- ベトナム**
- ・医療機器産業
 - ・乾しいたけ
 - ・養殖ブリ
 - ・加工品
- マレーシア**
- ・医療機器産業
 - ・農産物
(日田梨、甘しょ)
- インドネシア**
- ・農産物
(日田梨、甘しょ)
- フィリピン**
- ・医療機器産業

【台湾】

- ・半導体関連産業
- ・農産物
(日田梨、甘しょ)
- ・丸太・製材品
- ・乾しいたけ
- ・養殖ブリ
- ・加工品
- ・海外誘客

【香港】

- ・農産物
(日田梨・甘しょ)
- ・乾しいたけ
- ・養殖ブリ
- ・加工品
- ・海外誘客

大分県の国際交流・協力の現状

平成29年度版

編集・発行 大分県企画振興部国際政策課

〒870-8501 大分市大手町3丁目1-1

Tel: 097-506-2045 Fax: 097-506-1723

e-mail: a10140@pref.oita.lg.jp